

第八十四回 帝國議會

大日本育英會法案外二件委員會議錄(速記)第三回

昭和十九年一月二十五日(火曜日)午前十時
十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 小柳 牧衛君

理事柏原 幸一君 理事永山 忠則君

池崎 忠孝君 紀藤 常亮君

黒田 巖君 小松茂藤治君

薩摩 雄次君 憲夫君

多田 満長君 圖師 兼貳君

遠山 嶋男君 舟口善右衛門君

船渡 佐輔君 堀内 一雄君

眞崎 勝次君 三木與吉郎君

水谷長三郎君 森田重次郎君

最上 政三君 山野 平一君

八角 三郎君 渡邊 泰邦君

出席國務大臣左ノ如シ 文部大臣 子爵岡部 長景君

出席政府委員左ノ如シ 情報局長 村田 五郎君

國務大臣 飯沼 一省君

神祇院副總裁 菊池豊三郎君

文部次官 藤野 恵君

文部省總務局長 永井 浩君

文部省專門教育局長 阿原 謙藏君

文部省國民教育局長 近藤 壽治君

文部省科學局長 清水 虎雄君

文部省體育局長 小笠原道生君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
大日本育英會法案(政府提出)

青年學校教育費國庫補助法中改正法律案

(政府提出)

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正

法律案(政府提出)

○小柳委員長 會議ヲ開キマス、前日ニ引

續キマシテ質疑ヲ行ヒマス——堀内一雄君

○堀内委員 私ハ先づ思想戰線ノ統一ト僧

侶神官ノ動員ト云フコトニ付テ御伺ヒ致シ

タイト思ヒマス、私ハ昭和十七年ノ九月内閣

委員ヲ致シテ居リマシタ當時ニ、日本ノ思

想戰線對策ト致シマシテ、思想戰ノ參謀本

部的ナ機構ト、僧侶ノ動員ト云フコトニ付

テ愚見ヲ建議シタノデアリマスルガ、其ノ

中ノ僧侶ノ動員ト云フコトガ此ノ度實施サ

レルヤウニナツタヤウニ承リマスコトハ洵

ニ欣快ニ存ズルノデアリマス、當時モ申出

タノデアリマスルガ、我ガ國ノ思想界ノ現

狀ト云フモノハ、神佛祈禱ノ各宗派ハ日本

ノ舊體制ノ存在ト致シマシテ、動モスレバ

之ヲ思想戰ノ場外ニ置カレ、新體制ト致シ

マシテハ大政翼賛會ト云フヤウナモノガ立

居ツタノスデアリマスガ、大政翼賛會ハ發

足日尙淺ク、到底サウシタヤウナ力ガアリ

マセヌノト、又宗教家ノ方ナドカラ聞イテ

見マスト、自分等モ是非御奉公ヲシナケレ

ニウツカリ手ヲ出シテ、變ナ所デヒトイ目ニ

付託議案

大日本育英會法案(政府提出)(第

一四四號)

青年學校教育費國庫補助法中改正

法律案(政府提出)(第一七號)

公立學校教育費國庫補助法

中改正法律案(政府提出)(第一八號)

(一四)

遭ツテモ困ルノダ、ト云フヤウナ顧慮マデ持
ツテ居ルヤウナ高僧モアツタノデアリマス
ガ、鬼ニ角今日マデノ此ノ思想界ヲ指導シ
テ來タ宗教界、而シテ其ノ人達ニハ相當ノ
素養ガアリマスノデ、之ヲ十分動員サセル
コトガ非常ニ必要ノコトト存ジタノデアリ
マス、併シ愈々實施サレルト云フコトニナリ
マスト、私ハコ、デ尙一ツノ不安ガアルノ
デアリマス、ソレハ現在ノ僧侶ノ中ニハ、
ヤハリ舊態依然タル人モ少クナイデハナイ
カト云フ風ナ、感ジラ懷イテ居ルノデアリ
マス、隨ヒマシテ是ガ指導ニ關シマシテハ、
十分ノ御用意ヲ持ツテヤツテ戴キ、萬遺憾
ナキヲ期スヤウニ御願ヒ致シタイト存ズル
ノデアリマス、ソレガ第一點、其ノ次ニモ
ウーツハ僧侶ト並行致シマシテ神官ガアル
ノデアリマスルガ、是ハ今日マデノ指導ノ
上カラ行キマスト、神様ニ奉仕スルト云フ
ヤウナ意味ニ於テ、街頭ニハ進出シナイト
云フ風ナ指導ニナツテ居ルヤウニ聞イテ居
ルノデアリマスルガ、私ハ是等ノ人々モ亦
一億總動員ノ見地カラ、此ノ思想戰ノ戰士
トシテ第一線ニ躍スルヤウニ致シタナラ
バ、思想戰線ノ強化ノミナラズ、神官ノ人
達モ非常ニ満足ヲ思フノデハナイカト思フ
ノデアリマス、此ノ點ニ對シテ先づ御伺ヒ
致シタイト思ヒマス

○堀内委員 内務當局ニ御願ヒシテ置イタ
リマシタガ、神官ハ御説通リノコトニナツ
テ居リマスガ、是ハ内務省ノ所管デアリマ
ス、又質問ガゴザイマスレバ内務當局カラ
御答辯シテモ宜イト思ヒマス

○堀内委員 内務當局ニ御願ヒシテ置イタ
リマスガ、才見エニナラヌヤウデスカラ暫ク
保留致シマス、其ノ次ニ思想戰線ノ統一問題
デアリマス、先程モ申シマシタヤウニ、昭
和十七年ニ私自身トシテモ此ノ問題ヲ獻言

致シテ居ルノデアリマスルガ、事實日本ノ思想戰線ト云フモノハ、現在七箇所位デ所管サレテ居ルヤウデアリマス、政府部内ニ於キマシテハ、内閣情報局、文部省、内務省、司法省、陸軍ノ憲兵ノ方面、ソレニ表裏ノ團體トシテ大政翼賛會、又共榮圈内ニ對スル問題、對外問題ト致シマシテハ外務省、陸海軍、大東亞省ト云ツタ風ニ九ツカ十二分レルヤウニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ統一ト云フ問題ニ付キマシテ、所謂思想戰ノ參謀本部的ナ存在ト云フモノガ是非必要ダト云フヤウナコトヲ感ズルノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ私ハ先般大政翼賛會ノ方面カラモ此ノ國民思想昂揚ニ關スル調査ノ意見ト致シマシテ、又大東亞共榮圈ノ中ニ大東亞建設理念ノ普及徹底ト云フヤウナコトノ觀點カラモ、之ヲ政府ニ建言モシ、文部大臣ニモ報告致シテ居ル次第アリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ如何様ニナツテ居ルノデアリマセウカ、現ニ文部省ガ直接關係ノアリマスル問題デ、一例ヲ申シマスルナラバ、思想戰對策、思想戰ノ指導ト云フヤウナ方面ニ於キマシテモ、情報局方面ニ於キマシテハ此ノ際敵性國家ノ歌ト云フヤウナモノハ一切ヤツテハイカスト云フヤウニ一般ニ指導ニナツテ居ルニ拘ラズ、文部省系統カラ云ヒマスト、ソレガ麗々トマダ教科書ニ載ツテヤツテ居ルト云フヤウナコトデ初メト致シマシテ、色々問題ガアルノデアリマス、又同時ニ取締ノ方面ニ於キマシテモ、斯ウシタヤウナ問題ガ少クナインデアリマス、ソコデ私共ハ希望ト致シマシテハ、一つノ主管ノ役所ガ出來マシテ、ソレヲ指導スルト云ツタヤウナコトガ望マシイノデアリマスガ、應急

○岡部國務大臣 御答へ致シマシテ、是非各省間ノ連絡ヲ強化シテ、之ニ齟齬ナカラシムルヤウナ機關ガ必要ダト考へテ居ルノデアリマスガ、大臣ノ御意見ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス
ノ御趣意ハ至極専モデアリマシテ、思想問題ガ此ノ戰爭ノ完遂ノ上ニ非常ニ重大ナ影
響ノアルコトハ申スマデモナインデアリマス、先達テノ總理ノ施政演説、或ハ外務大臣ノ施政演説、大藏大臣ノ施政演説等ニ於
テモ、結局ハ精神問題ニアルト云フコトヲ皆異口同音ニ言ツテ居ラレルノデアリマス、最近殊ニ此ノ精神問題、思想問題ニ重點
ガ置ガレツ、アル譯デアリマス、思想ノ關係ハ是ハ非常ニ複雜デアリ、又多方面ノモ
ノデアリマシテ、殆ド國民各個ノ思想ヲ善
導シテ行カナケレバナラヌノデアリマス力
テ、隨テ唯一箇所デ以テ思想善導ヲシテ居
ルト云フダケデハ、中々滲透シナイノデア
リマス、凡ニル手段、凡ニル方面カラ之ヲ
導カナケレバナラヌコトハ申スマデモナイ
ノデアリマス、隨テ各省其ノ所管事項ニ關
スル範圍ニ於テ、ヤハリ思想問題ト云フモ
ノハ常ニ關心ヲ持タレテ居ル譯デアリマス、
隨テ今御話ノ通り各省ニ於テソレバ思想
問題ニ付テ、其ノ自己ノ振ツテ居専仕事ノ
關係ニ於テ、思想問題ハ常ニ取上げラレテ
居ル譯デアリマス、御話ノ點以外ニモ、例
ヘバ大藏省ニ於キマシテモ租稅官トカ、或
ハ財政官ト云フヤウナモノモ、是レ亦ヤハ
リ思想問題ニ大キナ關聯ガアルノデアリマ
ス、其ノ他ノ各省共ニ同様デアリマス、運
輸通信省ニ於キマスレバ、其ノ從業員ノ思
想問題ト云フヤウナモノハ、是ハヤハリ益
強化シテ行カナケレバナラヌコトハ申スマ

○ 堀内委員 只今ノ御答辯デ能ク分リマシタガ、閣議ノ決定ニ依リマシテモ、私ハ主管スル所ガガツチリ決マツテ居リマセヌト、ヤハリ爾後ノ運營ノ上ニ於テ如何カト考ヘルノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテ如何デアリマスカ、私ハヤハリ中々爾後ノ運營ノ上ニ於テ、思想戦線ヲ統一シテ行クト云フコトハ難カシイコトダト思ヒマスガ、其ノ邊ヲ一々……

○ 岡部國務大臣 ソレニ付キマシテハ先づダケノコトハ致ス考ヘデアリマス、併シ又ニナツテ行ク、各方面トノ連絡モ、又各方面ニ對スル効キ掛ケモ文部省ニ於テ出來ル是ハ固ヨリサウ云フ風ナ中心機關トシテハツキリシタ譯デモアリマセヌノデ、文教ニ關係官省、數省ノ關係官ガ隔週ニ内閣ニ集マリマシテ、此ノ思想ノ問題ニ付テハ常ニ連絡ヲ取ツテ、不統一ノナイヤウニ特ニ注意ヲシテ居ル譯デアリマス、唯御詫ノヤウナ纏マツターツノ中心、參謀本部ト云フ所マデハマダ行ツテ居リマセヌガ、併シ文部省ト致シマシテハ思想ノ一番根柢ヲ究メルモノハ、何ト云ツテモ文部省ノ役デアリマス、又内務省ハ取締ト云フ方面ニ於テ重大ナ責任ガアリマス、司法省ハ又ソレニ對スル色々々ナ法律上ノ問題トシテ之ヲ扱ツテ居ル、一番難カシイ所ハ司法省ニ參ル譯デアリマス、是等ノ間ハ常ニ連絡ヲ緊密ニシテ居リマスシ、今後思想問題ニ付キマシテハ豫算等モ計上サレテ居ル譯デアリマスカラ、文部省トシテハ出來ルダケノコトハシテ参ラナケレバナラスト考ヘテ居ル譯デアリマス。

スル範圍ニ於テ、十分一つ根柢のニ此ノ思
想問題ハ究明モシ、又推進モ致シテ行キタ
イト者ヘテ居ル譯アリマス
○堀内委員 私ノ仄聞致シマスル所デハ、情
報局ハヤハリ情報局ガ主ダト云フヤウニ考
ヘテ居ル、社會教育的ナ方面カラ或ハサウ
カモ知レマセヌガ、又陸海軍ト云ツタヤウ
ナ關係ノ方面モアリ、端的ニ申シマスレバ、
此ノ中心ハ總理大臣ガ握ツテ居ラスト工合
ガ惡イト云フヤウナ感ジヲ持ツテ居ルノデ
アリマス、是ハ議論ニ至リマスノデ、差控
ヘマシテ、兎ニ角其ノ方面ニ付キマシテ善
處ヲ御願ヒ致シタイト存ジマス
次ニ國民教育ノ戰時措置ニ關シマシテ御
伺ヒ致スノデアリマスルガ、昨日同僚議員
ヨリ質問ガアリマシテ、之ニ對シ大臣ヨリ
行政的措置ニ關シマシテハ種々御説明ガア
ツタノデアリマスカラ、私ハ教育ノ内容ニ
付テ若干質問ヲ申上ゲタイ、尙更ニ此ノ
問題ノ散慢化ヲ惧レマシテ、英語教育ノ一
點ニ集中致シマシテ、之ヲ御伺ヒ致シタイ
ト存ジテ居ルノデアリマス、尙此ノ時局
ニ伴フ英語ノ教育ニ關シマシテハ、各方面
ニ現在問題ニモナツテ議論サレテ居ル向モ
アリマスシ、私ノ調べマシタ範圍ニ於キマ
シテハ、中等學校ノ教師自身、又縣當局ト
云ツタヤウナモノモ相當此ノ問題ニ對シテ
ハ迷ツテ居ルヤウデアリマシテ、隨ヒマシ
テ教授ノ上ニ色々ノ迷惑ガアリ、又生徒及
ビ父兄等ノ方面カラモ色々ノ問題ガ起リ
ツ、アル事態ヲ存ジテ居ルノデアリマス、左
様ナ意味ニ於キマシテ、此ノ際一ツ率直明
瞭ニ所信ヲ御開陳戴キマシテ、教育者ニ對
スル指針ヲ與ヘ、同時ニ一般ノ父兄等ノ指
導ニモ參考ニシテ戴キタイト存ズルノデア

何ハシイモノハ十分吟味致シタイト思ヒマス、私モ一々其ノ細カイ點ニ觸レテ居リマセヌガ、能ク一ツ調査致シタイト思ヒマス、尙此ノ機會ニ申上ゲタイノハ、外國語ノ教科書ニ付キマシテモ、實ハ文部省デ統一シテ國定デ定メタイト考ヘテ居リマス

○堀内委員 是モ私ガ先程申シタコトデア
リマスルガ、情報局ニ於テハ敵性國家ノ
歌、敵性國民ノ作ツタ歌ト云フヤウナモノ
ニ對シテハ、非常ニ關心ヲ持ツテ其ノ取締
ヲシテ居ルニモ拘ハラズ、同じ政府ノ中デ、

ト雖モ、是ガ利用ノ方法ニ依ツテハ十分敵愾心ノ昂揚、戦意ノ昂揚ニ資スルコトガ出来ルト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、例ヘバ暴虐ナル「アングロサクソン」ノ正シイ歴史ヲ掲ガテ行クトカ、又ハ殊ニ英國ガ「インド」、「アフリカ」、支那等ニ於テ先住

思フノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナコトニ付テ、今日マデ殆ド顧ミラレナカツタト云フコトハ、私ハ何ト申シマシテモ文部省ノ、殊ニ編纂當事者ノ非常ナ怠慢デハナカツタカト斯様ニ考ヘルノデアリマソコデ只今次官カラモ、又大臣カラモ御

○堀内委員 私ハ只今ノ文部次官ノ御答辯デハ満足致シマセヌ、現在日本ノ青年ニ、神ヨ英國ノ皇帝ニ勝利ヲ與へ給ヘト云フヤウナコトヲ夢ニデモ言ハシテ濟ム力濟マナイカ、御詔勅ニモアリマスヤウニ、敵ヲ粉碎セヨ、一億總力ヲ擧ゲテ戰爭目的ヲ貫徹セヨト言ヘレテ居ル時ニ、神ヨ英國ノ皇帝ニ勝利ヲ與ヘ給ヘト云フヤウナコトヲ苟且ニモ言ハシテ文教ノ責任ガ立ツカ、私ハ斯様ニ申スノデアリマス、大臣ノ御答辯ヲ伺

文部省ニ於テ斯クノ如キモノヲ放任シテ置ク、而モ之ヲ調べテ見マスト云フト、甚ダ私ノ意ニ解セナインハ、此ノ本ハ大正五年ノ十月第一版ヲ發行シタノデアリマス、所ガ五年ノ十二月既ニ修正第二版ヲ發行シテ居ル、大正八年ノ十一月更ニ修正第三版ヲ發行シテ居ル、大正九年一月ニハ又修正第四版ヲ發行シテ居ル、大正十一年十月ニハ修正第五版ヲ發行シ、大正十二年ノ一月ニハ修正第六版、其ノ次ニ大正十五年ノ八月、

民族ニナシタ所ノ暴虐ノ行爲トカ、又ハ米國ガ黒人ニ對シテナシタ所ノ天人共ニ許サザル非人道的行爲デアルトカ、又「アングロサクソン」ノ傳統的ナ謠詐欺瞞ノ行爲ト云フヤウナコトヲ掲ゲ、又ハ敵中ニモ尙正義ノ士ガ存在スルコトデアリマスカラ、彼等ノ自白シテ居リマスルサウシタ記述ヲレモ一ツノ戰意ヲ昂揚スル上ニ資スルノデハナイカト思フノデアリマス、又戰爭ノ目

○菊池政府委員 只今ノ御詫ノヤウニ、此
ヒスルノデアリマス
リニナル必要ハナイカ、斯様ナコトヲ御伺
止致シマシテ、サウシテ應急ノ對策ヲ御執
シテ、今日マデ來タノデアリマスカラ已ム
ヲ得マセヌガ、取敢ズ直チニ此ノ使用ヲ禁
御ヤリニナル必要ガナイカ、過去ハ過去ト
タズニ、斯ウ云フ重大ナ問題ハ私ハ直チニ
致マスノハ、二十年ナント云フコトヲ待

○岡部國務大臣 英語ノ教科書ニ付キマシテハ私ハマダ検討シテ居リマセヌデシタガ、今御説ノ通り至極尙尤モト考ヘルノデアリマス、是等ニ付キマシテハ、今昭和二十年度カラ國定ノ教科書ヲ作ルコトニナツテ居リマス、併シマダ國定ノ教科書ハ國民學校ノ高等科ノ分シカ出來テ居リマセヌノデ、之ニ對シマシテハ十分過チノナイヤウナモノヲ編纂シテ出ス積リデ居リマスガ、中等學校ノハ遺憾ナガラマダ國定ノモノハ出ス運ビニナツテ居リマセヌ、ソレデ内容ニ付キマシテハ、已ムヲ得ズ從來ノフ使ツテ居ル譯デアリマスルガ、其ノ中デ特ニ只今ノヤウナ好マシカラザル部分ハ、勿論之ヲ教育上省キマシテ、固ヨリ教育ノ方ニ於キマシテモ英語ノ時間等ハ相當減ツテ居リマスルカラ、内容ハ相當整理シテ、差支ヘノナイ點ヲ先づ使ツテ行クト云フコトニシテ行ツ

十月、昭和九年九月、昭和九年十二月、昭和十三年十二月、十四年ノ六月ト、一年ニ二回モ、短イノハ三箇月ニ一回ヅ、修正ヲシテ出シテ來テ居ルノデアリマス、所ガ昭和十四年ノ六月以来ハ何モ修正ヲシテ居ラヌノデアリマス、サウシテ是ハ昭和十四年七月一日文部省檢定済トナツテ居ル、是ガ日本ノ中等學校ノ殆ド大部分デ使ツテ居ル教科書デアリマス、ソレデ先程ノヤウナ御方針デアルニ拘ハラズ、今日マデ之ヲ放任シテ置イタト云フコトハドウシタコトカ、ドウシタ手違ヒカ、其ノ邊ノ事情ヲモウ少シ伺ヒタイ

モ左様デアリマス、私ハ日露戰爭ノ前後ニ
中學ニ學ンデ居ツタノデアリマスガ、當時
私共ノ使ツタ教科書ハ井上十吉先生ノ教科
書デアリマス、其ノ教科書ノ中ニハ 御詔書
モ慥カ載ツテ居ツタト思ヒマスガ、金州、
奉天、其ノ他ノ各所ノ戰史等モ載ツテ居リ
マシタ、ソレガ如何ニ我々ノ若イ血ヲ沸カ
シタカト云フコトヲ考ヘマスルト云フト、
斯ウシタ方面ニ付テ書クコトガ、確カニ戰
意ノ昂揚ノ面ニ效果ガアルト信ズルノデア
リマス、殊ニ今回ノ宣戰ノ 御詔書、又ハ大
東亞宣言、又今日マデノ赫々タル皇軍ノ戰
史、又ハ立派ナ軍人ノ功名話ト云フヤウナ
コトヲ掲ゲテ行キマスコトニ依ツテ、更ニ
申シマスレバ共養園内ニ於テノ諸國ノ事情
ト云フヤウナコトヲ掲ゲルコトニ依リマシ
テ、大和民族トシテノ今後ノ矜持ヲ養成ス
ル上ニ付キマシテモ、非常ナ效果ガアルト

リマスガ、此ノ外國語ノ取扱ノ問題ハ、是
ハ非常ニ重要デアリマスカラ、検定ノ方法
ヨリモ進ンデ積極的ニ國定ニ致シテ、適切
ナル教科書ヲ文部省ニ編纂致シタイト、斯
ウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレヲ出来ル
ダケ繰上ガテ、成ベク速カニ編纂ニ着手致
シタイト考ヘテ居リマス

○堀内委員 新シイ國定ノ教科書ヲ作ツテ
戴クト云フコトハ洵ニ結構ナコトデアリマ
スガ、ソレヲ速カニ實施シテ戴クト同時ニ、
目前ノ應急處置ト致シマシテ、私ハ取敢ズ
此ノ教科書ニ依ル教育ヲ停止シテ、サウシ
テ根本的ニ御検討ニナツテ、此ノ中ノ教材
デ省クベキハ省キ、補フベキハ補ヒ、又同
時ニ教師ノ教育上ノ建前トカ、心構ヘトカ、
サウ云フコトニ付テ至急御指示ヲナサル必
要ガアルト思フノデアリマス、ソレハ現在
斯様ナ問題ガ起ツテ居ルノデアリマス、某

國歌ヲ教ヘルト云フコトハ甚ダ不都合デア
ルト云フノデ、是ガ父兄ノ間ノ問題ニナリ
マシテ、同窓會等ニ於テモ色々問題ニナツ
ルノデアリマスガ、今度ハ四年、五年程度
ノ學生ニナリマスト云フト、昨日モ大臣ノ
仰シヤツタヤウニ時局ニ目覺メテ居ル、洵
ニ失禮ナ言分デスカ、時局ニ目覺メタト云
フコトハ、學校教育ニ依ツテ時局ニ目覺メ
タト申シマスルヨリモ、寧ロ新聞其ノ他ヲ
通ジテナサレマスル所ノ社會教育ニ依ツテ
時局ニ目覺メタト申シタインデアリマス、
其ノ人達ハ斯様ナ問題ガ起ツテ居ル、昨年
ノ十二月八日ニ、某學校ニ於キマシテ英語
ノ試験ヲヤル、ソコデ學生ハドウシタカト
申シマスレバ、今日ハ十二月八日デアル、
宣戰ノ詔書ノ下ツタ第三ノ記念日デアル、
此ノ日ニ我々ハ敵國ノ英語デ試験ヲ受ケル
ト云フコトハ甚ダ心外ダ我々ハ今日一日ダ
ケハ是非此ノ詔書ノ御教ヘニ基イテ最善ノ
行動ヲ盡シタインダ、ト云フヤウナコトヲ教
師ニ申出タ、教師ハイヤソレハナラヌト云
フノデ、到頭試験ヲシタ、サウスルト其ノ
中ノ硬骨ナル數人ハ白紙ヲ出シタ、サウ致
シマスト、教師ハ其ノ父兄ヲ呼出シマシテ
始末書ヲ取ツタ、ト云フヤウナ事態ガ起ツ
テ來テ居ルノデアリマス、ソコデ私ハサウ
云フヤウナ教師ニモ聞イテ見タノデアリマ
スガ、實ニ困ル、ドウ云フヤウニシテ宜イ
ノカ分ラヌト言フ、ソコデ縣當局ニ參リマ
シテ、之ニ對シテ中央カラノ指示ガアツタ
カト聞キマスト、何モ指示ハナイ、最近戰
時ノ應急對策トカ云フコトニ付キマシテ、

文部省カラモ御指示ガアツテ、縣デ關係ノ當局ヲ集メテ指示サレテ居ルヤウデアリマスルガ、ソレハ主トシテ年限短縮ニ伴フ所ノ處置デアリマシテ、斯ウシタ方面ニ對シテハマダ何等指示ガナイ、斯様ナコトデアリマスノデ、私ハ此ノ際此ノ弊害ヲ最小限ニ局限致シマスル意味ニ於テ、應急ノ處置トシマシテ、此ノ教科書ニ依ル英語ノ教育ヲ一時停止シテ、他ノ方面デ之ヲ補ツテモ問題ハナイト思ヒマス、サウシテ直チニ對策ヲ講ジテ戴クコトガ非常ニ必要デヤナイカト思フノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ重ネテ私ハ大臣ノ御決意ヲ御伺ヒシタ

ニ御検討ヲ願フ必要ガアル、尙小サイ問題
デアリマスルガ、例ヘバ今ノ中等學校以上
ノ學校ノ帽子ナドデモ、帽章ニ敵國ノ文字
ヲ使ツテヤルコトモ問題ニナツテ居ルヤウ
デアリマスルガ、サウシタコトモ同時ニ考
ヘテ戴ク必要ガアル、又私共大政翼賛會ノ
方面カラ、國民學校竝ニ中等學校ノ教科書
ノ中ヘ、大東亞共榮圈建設ノ理念ニ關シテ、
指導國民トシテノ教養ヲ與ヘル爲ニ、之ヲ
取入レルト云フヤウナコトモ、翼賛會ノ方
カラ大臣ニモ建議シテアツクノデアリマ
スルガ、サウ云フヤウナ點ヘドウナツテ居
リマスルカ、サウ云フヤウナ問題モヤハリ
此ノ際十分取入レテ戴ク必要ガアルト思ヒ
マスルガ、其ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイ
○近藤政府委員 御答へ致シマス、只今御
質問ノ點ハ、我々文部省ノ方ニ於テモ非常
ニ重要ナ問題ダト思ヒマス、殊ニ今日ノ教
科内容ヲ進メテ行キマスル上ニハ、悉クノ
教育ガ大東亞建設ヲ目標トシテ居ルノデア
リマスカラ、隨ヒマシテ、各教科トモ將來
ノ學問ヲスル者ノ目標ガソコニナクチヤナ
ラスト云フ點カラ、新シイ教科書等ニ於キ
マシテハ十分検討ヲ加ヘテ、今ソレヲ作リ
ツ、アルノデアリマス、今ノ御趣旨御尤デ
アリマスカラ、其ノ點ハ我々モ十分ソレヲ
實現シテ行ヒタイ、斯ウ思ツテ居リマス
○堀内委員 淳ニ結構デアリマスルガ、唯
私ガ思ヒマスルノハ斯ウ云フ非常時デアリ
マスルカラ、検討モサルコトナガラ、應急
ノ處置ヲヤツテ戴クコトガ非常ニ望マシイ
ト思フ、實ハ英語ノ教科書ニ付キマシテモ
國定ラスルト云フヤウナコトガ、或ハ検定

ノ方ニ於テ疎カニナツタ理由デヤナイカト
モ考ヘラレマスルノデ、斯ウシタヤウナ點
ニ付キマシテモ私ハ至急ニ御願ヒシタイ、
斯様ニ存ジテ居ルノデアリマス、尙只今
質問申上ゲマシタ中ニ、取敢ズ此ノ教科書
ノ使用ヲ抑ヘテ應急ノ處置ヲスルカドウカ
ト云フコトノ問題ニ付テハ、御答辯ガマダ
アリマセヌガ、其ノ點御伺ヒシタイト思ヒ
マス

○阿原政府委員 只今ノ點ニ付キマシテハ
至急ニ應急處置ヲ講ジマシテ、遺憾ナイヤ
ウニ致シタイト思ヒマス

○堀内委員 次ニイマ一ツ御伺ヒシタイノ
デスガ、昨日モ同僚議員カラ時局ニ關スル
教職員ノ指導ト云フコトニ付テ御伺ヒシ、
同時ニ一應ノ御答辯モアツタヤウデアリマ
スルガ、私ハ教職員ノ時局認識ト云フ點ニ
付キマシテ、甚ダ遺憾ノ點ガ多イノデヤナ
イカト考ヘテ居ルノデアリマス、例ヘバ或
ル所ノ中等學校ニ於テ次ノヤウナ事例ガア
ルノデアリマス、先般陸海軍ノ方カラ豫科
練其ノ他航空ノ志願ニ對シテ懲罰スル爲ニ
時局講演等ヲナシテ廻ハラレテ居ツタヤウ
デアリマスルガ、其ノ爲ニ學生ノ意氣ガ非常
ニ昂揚致シマシテ、志願者ガ非常ニ多カ
ツタ、サウスルト突如朝禮ノ際ニ校長カラ
諸君ノ中ニハ親ノ諒解ヲ得ナイデ志願スル
常ニ昂揚致シマシテ、志願者ガ非常ニ多カ
ツタ、サウスルト突如朝禮ノ際ニ校長カラ
デアリマスルガ、其ノ爲ニ學生ノ意氣ガ非常
ニ昂揚致シマシテ、志願者ガアルランイガ、志願シテモ親ガ
承認シナケレバソレハ忠孝兩全デハナイゾ、
天皇陛下ハ恐ラクソレヲ御喜ビニナラヌダ
ラウ、ト云フヤウナコトヲ申シタノデアリ
マス、ソコデ學生ノ中ニハ、今マデ動モス
レバ因循姑息ト云ヒマスカ、時局ノ不認識
ト云ヒマスカ、過去ノ出世本位ノ教育ノ結
果ト云ヒマスカ、サウ云フヤウナ志願ラシ

ナカツタ人ガアツテ、ソレ見ロ、校長先生ガサウ言フデヤナイカト云フヤウナコトデ、非常ニ志願者ノ氣勢ヲ殺イダト云フヤウナコトガアルノデアリマス、ソレヲ調べテ見マスルト、某々父兄カラ、自分ノ所ノ倅ハオ醫者ニシヨウト思ツテ居ツタノダ、ソレガスウ云フモノヲ志願シテハ困ル、ダカラ先生ノ方デ一ツ注意シテ吳レト云フ手紙方行ツタヤウニ聞イテ居ル、サウスルト直グ其ノ手紙ニ依ツテ、朝禮ノ際サウ云フヤウナ訓話ヲシタ、ソレヲ聞キ傳ヘタ父兄モ非常ニ憤慨シテ、ソレガ所謂忠孝兩全デアルト云フヤウナコトヲ言ツタ其ノ校長ノ認識ハ、實ニ不可解デアルト言ツテ居ル、若シ親ガソンナコトヲ言ツタトシタラ、寧ロ其ノ親ヲ招致シテ、其ノ時局認識ヲ指導シテ行ツテ然ルベキモノデハナイカ、斯ウ私ハ思フノデアリマス、此處デ其ノ根本ノ問題ヲ色々申ス必要ハナインデアリマスガ、斯様ナ事例ハ處々ニアルノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ點カラ申シマシテモ、教職員ニ對スル時局認識ノ徹底ト云フコトニ付テハ、マダ遺憾ノ點ガアルノデハナイカト私ハ思ヒマスガ、現在ソレニ對シテドンナ方策ヲ御執リニナリ、將來又ドンナコトヲ御計畫ニナツテ居ルノデアリマセウカ、其ノ點ニ付テ一應御伺ヒ致シタイト思ヒマス

眞ニ時局ニ目覺メ、日本ノ使命、日本ノ青
年ノ覺悟ト云フヤウナモノヲ新タニスル爲
ニハ、先ヅ教育者自身ガ斯ウ云フ認識ヲ十
分ニ持ツテ居ラネバナラヌト云フコトデ、
各府縣ニ命ジマシテ、皇國史觀講習ヲヤツ
テ居ルノデアリマス、尙師範學校等ニ付
キマシテハ、其ノ外ニ日本文化講義ト云フ
ヤウナモノヲ行ヒマシテ、中央ノ知名ノ人
人學界ノ知名ノ人々、軍其ノ他今日直接非
常時局ニ携ハツテ居ラレル人々ヲ派遣シテ、
教育界ニ新シイ時局認識ヲ高メヨウト云フ
コトニ努力ヲ致シテ居リマス、更ニ又教學
鍊成所ニハ、中學校長及ビ高等女學校長ヲ初
メ教員ヲ、短キヘ一週間、全國カラ選抜シ
テ入レテ鍊成會ヲ開催シテ居リマス、其場
合ニハ、只今申上ダマシタヤウニ、行學一
體デ時局認識ヲ十分ニサセルヤウニ、中央
ノ最モ直接ニ今日ノ重大時局ニ携ハツテ居
ラレルヤウナ方々ノ御話ヲ聽カシテ居リマ
ス、其ノ中デモ長イノハ二箇月乃至三箇月
ニ亘ツテ、各縣カラ教員ノ中権ニナルヤウ
ナ人々ヲ集メテ鍊成シテ居リマス、ソレヲ
長期鍊成ト申シテ居リマス、ソレカラ一箇
月位ノヲ中期、短イ一週間ノヲ短期ノ鍊成
ト言ツテ居リマス、更ル代スルコノ鍊成
所ノ使ヒ得ル範圍デ、十分ニ時局ノ認識ヲ
高メヨウ、斯ウ云フヤウニシテ居ルノデア
リマスカラ、是等モ集メマシテ、外國語ニ
タヤウニ、外國語ノ教育者ノ如キモ、特ニ
此ノ際注意ヲ致サナケレバナラナイノデア
リマスカラ、是等モ集メマシテ、外國語ニ
立場デ教ヘテハ相成リマセヌガ、併シナガ
ラソレヲ何ノ爲ニ使フカト云フ心構ヘヲ十

分ニセナケレバナラナイ、我々ハ敵性ノ文化ヲ十分ニ學ブト同時ニ、ソレヲ以テ本當ニ皇基ヲ振起スルト云フ日本精神ヲ把握シテ、而シテ是等ヲ拒否セズニ、ズンヽ敵所ヲ知ルコトニ依ツテ百戰百勝スルノデアルカラ、ソコノ心構ヘガナイト模倣ニナツテシマフ、向フガ宜イト云フヤウナコトニナツテシマツテハ、我々國民ノ心構ヘニナラナイ、併シ之ヲ一々拒否シテ行クト云フコトデアルナラバ、國民ガ狹クナツテシマフ、サウ云フヤウナコトデハ大國民タルノ教養ニナラナイ、肝腎ナノハ教育者ノ心構ヘ、其ノ教材ヲ如何ニシテ活カシテ行クカト云フ覺悟ヲ十分持タナケレバナラヌト云フコトデ、是等ノ教育ニモ努力ヲ致シテ居リマス、併シ何ニ致シマシテモ數ノコトデアリマシテ、ドウモ設備其ノ他デ十分行キ兼ネル點ガアリマスケレドモ、當局ト致シマシテハサウ云フ積リデ今日努力ヲ致シテ居ル云トフコトヲ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

ハ私ハ金錢モ何モナイト思ヒマス、眞ニ戰ヲ勝チ抜ク爲ニ必要デアルナラバ、國民ハ
ドンナ負擔デモ負フ覺悟デ居ルノデアリマス、ソレヲヤレ設備ガナイ、ヤレ金ガナイト云フヤウナコトデハイケナイ、文部省ガモツトシツカリシテ吳レナケレバ困ルト云ブコトハ國民全般ノ意見デアル、コ、デ幸ヒ有爲ナル岡部文相ヲ迎ヘテ居ル文部省ト致シマシテハ、此ノ際一ツ總進軍ノ意氣ヲ以テ、斯ウ云フ風ナ問題ハ片ツ端カラ打開シテ戴キマシテ、サウシテ本當ニ思フ存分ノ處置ヲシテ戴ク、是ハ第一線ノ軍隊ガ軍需兵器ニ對シテ要求スル如ク、思想戰ノ中心デアル所ノ文部省トシテ、又國民教育ノ全責任ヲ持ツテ居ル文部省トシテ、私ハ十分ニ要求シテ然ルベシト思フノデアリマス、サウ云フ點ニ於キマシテモツト力強ク進ンデ戴キタイ、今度ノ本會議ニモ木暮武太夫君カラモ申シマシタガ、非常處置ヲ執ツテ戴ク必要方アルト思フノデアリマス、以上デ私ノ質問ハ終リマスガ、先程大臣カラモ總括的ノ答辯ヲスルト云フヤウナ御意圖モアツタヤウデアリマスルカラ、此ノ問題ニ對シマシテ大臣ノ總括的ノ御意見、今後ツ御方針ヲ一ツ明瞭ニ御示シニナツテ、國民ニモ御示シニナリ、當事者ニモ指針ヲ與ヘテ戴キタイト思ヒマス

ヤハリ大イニ指導シテ行カナケレバナラ
方面ガ多々アルト考ヘテ居リマス、或ハ公
吏、所謂學校ノ教員ト云フヤウナ方面ニモ
同様デアリマス、マダ／＼所謂時局ニ對シ
マシテモ、徹底シタル認識ヲ持ツテ居ルカ
ドウカト云フコトニ付キマシテ、或ハ遺憾
ノ點ガナインモナイカト考ヘテ居ル譯デア
リマス、此ノ思想指導ノ仕事ニ付キマシテ
ハ、昨日モ申シマシタヤウナ譯デ、本年度ノ
追加豫算或ハ來年度ノ追加豫算ニハ、相當
計上スルコトニナリマシテ、我々トシテハ
其ノ範圍ニ於テ兎ニ角一應出來ルダケノコ
トハヤリマス、又ソレデ足リナカツタ場合
ニハ豫備金等モアル譯デアリマスカラ、
此ノ時局トニ於テ思想問題、心構ヘト云フ
コトガハツキリシナカツタナラバ、到底之
ニ勝チ抜クト云フ所マデ持ツテ行クコトハ
困難ト思ヒマスカラ、後ニ怠慢ノ御叱リヲ
受ケナイヤウニシタイト思ツテ居ルノデア
リマス、尙根本ノ考ヘ方ニ付キマシテ、
私ハ近來考ヘテ居ルノデアリマスルガ、是
ハ從來何ト申シマシテモ明治以來開國進
取デ、外國ノ方ニ追ヒ付カナケレバナラスト
云ブ心デ、全力ヲ譽ゲテ、内ヲ顧ミズニ唯
取入レル、模倣スルコトニ全力ヲ盡シマシ
タ結果ハ、大イニ見ルベキモノガアツタト
云フコトハ、是ハ否ムベカラザル事實ト思
フノデアリマス、サウ云フコトノ爲ニ外國
語ナドニ付テモ、自然之ヲ學ブ心ガ、唯外
國ニ教ハルトカ、眞似ルトカ云フ手段トシ
テ、外國語ヲ頻リニ習ツタト云フノデハナ
カツタカト思フノデアリマス、サウ云フコ
トバカリヲヤツテ居リマシテ、實ハ日露戰
爭以後位カラハ、日本モ少シサウ云フ點ニ
付テノ考ヘ方ヲ改メテ、モウ外國ニ學ブト

力、先進國カラ教ハルトカ云フヤウナ氣持
ハ脱却シテ、寧ロ彼等ト競争ヲシ、彼等ヲ
指導シテ行クト云フ位ノ心構ヘヲ以テ、臨
ンデ行カナケレバナラカツタノダト思ツ
居ルノデアリマスガ、遺憾ナガラマダ依然
トシテ舊來ノ心構ヘヲ脱却シ切レナイデ參
ツタト思フノデアリマス、隨テ今日大東亞
共榮圈建設ト云フコトニ非常ナ大キナ問題
ガ投ゲラレテ居ル譯デアリマスルガ、實ハ
大東亞共榮圈ヲ眞ニ建設スルト云フコトヲ、
モツト早クカラ國民ガ自覺シテ居ツタナラ
バ、ソレニ對スル手ハ夙ニ打ツテ來テ居ツ
タ筈ダト思フノデアリマス、所ガ遺憾ナガ
ラサウ云フコトニ餘リ著目シナイデ、寧ロ
歐米ノ進歩ノ跡バカリヲ追掛けテ來タト云
フ所ニ大キナ間違ヒガアリ、自然大東亞共
榮圈諸民族、殊ニ近イ支那民族等ニ對シマ
シテ、モツト親切ナ指導ヲシ、今日我々ガ
考ヘテ居ルヤウナ心持ヲ以テニ對處スベ
キデハナカツタカ、此ノ點ガ私トシテハ非
常ニ遺憾ニ思ツテ居ル譯デアリマス、今後
日本ハ大東亞共榮圈ヲ建設シテ行クコトハ
勿論ノコト、又世界ノ新秩序ヲ建設スルト
云フヤウナ大キナ使命ヲ實ハ負ツテ居ルノ
デアリマス、其ノ點ニ付テ國民ニ十分ナル
認識ヲ持タセルト云フコトガ必要デアリ、
サウ云フ心構ヘニナツテ來マスレバ、外國
語ノ教育問題ナドト云フコトハ、自然ニ今
マデノヤウナ考へ方ガ一掃サレテ、本當ニ
之ヲ所謂適應主義、或ハ外國ノ進歩ノ程度
ヲ知リ、又其ノ中ニハ採ルベキモノハ勿論
アルノデアリマスカラ、ソレハ又採ツテ行
カナケレバナラヌコトハ申スマデモアリマ
セヌガ、併シナガラ飽クマデモ我ハ彼ニ隨
アルノデアリマスカナ、ソレハ又採ツテ行
イテ行クノデハナイ、彼ヲ如何ニシテ凌駕

シテ行クカト云フコトニ、國民ガ總力ヲ擧
ゲテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマ
ス、是ハ單ニ戰爭中ダケノ問題デハナイト
思フノデアリマス、サウ云フ風ニシテ行キ
マスナラバ、大東亞共榮圈ノ諸民族ニ對シ
テ親切ニ之ヲ指導シテ行ク、又出來ルダケ
ノ援助ヲ與ヘテ彼等ヲシツカリ起チ上ラセ
ルト云フ方ニモ、モット國民ガ熱意ヲ持ツ
テ行クコトニナル筈ダト思フノデアリマス、
動モスレバ教ハルモノノナイ民族ニ對シテ
ハ、寧ロ之ヲ侮ルト云フヤウナ氣持ガ先立
ツテ居ルト云フコトデハ、大キナ指導ハ到
底出來ナイト思フノデアリマス、私ハ常ニ
彼等カラ眞ニ尊敬ヲ受ケ、彼等カラ眞ニ信
賴ヲサレルヤウナ日本人ガ、此ノ國內ニ澤
山出來テ來ル、又日本人ガサウ云フモノニ
ナレバ、大東亞共榮圈ノ建設ハ自然ニ出來
テ來ルノデアル、日本人ノ心構ヘガ、ヤハ
リ何ダカ西洋ニハ一籌ヲ輸シテ居ルト云フ
ヤウナ氣持デアレバ、大東亞ノ諸民族ニモ
ヤハリ同ジヤウナ氣持ガ移ルノデアリマシ
テ、彼等ガ眞ニ日本ヲ信賴シ、日本ニ尊敬
ヲ拂フト云フコトハ、期待出來ナイト思フ
ノデアリマス、是ハ日本人ノ心構ヘ如何ニ
依ツテ決スル問題デハナイカト思ツテ居ル
ノデアリマス、サウシテ今後ハ假令平和ノ
時代ガ來マシテモ、此ノ國際的ノ競爭ト云
フモノハ非常ニ深刻ナルモノガアルト考ヘ
マスノデ、彼等ハ進歩ハ飽クマデ祕密ニシ
テ努力スル、我々ノ進歩ニ對シテハ、敵性
ノ國家、競爭國家等ニ對シテハ無論祕密ニ
シテ行カナケレバナラヌコトハ申スマデモ
アリマセヌガ、又ソコニ非常ニ深刻ナル種
種ノ方面ニ於ケル競爭ガアルコトト考ヘマ
スルノデ、是等ニ對シテ眞ニ日本人ガ眞剣

ナ氣持ヲ以テ起チ上ル、又日本ノ所謂世界
觀ト云フモノニ付テノ徹底シタル認識ヲ持
ツコトガ必要ナコト考ヘテ居ルノデアリ
マス、簡單デアリマスカラ言葉ハ盡シマセ
ヌガ、私ハソンナ考ヘヲ以テ文教ニ處シテ
行キタイト者ヘテ居ル譯デアリマス

○堀内委員 私ハ最後ニ文部大臣ノ御抱負
ノ實現ニ對シテ、十分御健圖ヲ御祈リシテ

私ノ質問ヲ終リマス

○小柳委員長 次ハ高城憲夫君

○高城委員 只今ハ堀内君ノ非常ニ徹底的ナ

御檢討ガアリマシテ、洵ニ敬意ヲ表スル

次第デアリマス、少クモ日本ヲドウスル
カト云フ問題ノ上カラ、文部省或ハ議會ト
云フヤウナ對立問題デナシニ、此ノ堂ニ會
スル所ノ我々是ダケノ人數ダケデモ、本當

トシテ、大東亞宣言ノ本義ヲ究明シツ、ア

リヤ否ヤ、現下最大ノ急務ハ、津々浦々ニ

至ルマデ全國民一人残ラズ、徹底的ニ大東

亞戰爭ノ本義ニ透徹スベキ點デアリマス、
世界人ヲシテ大東亞宣言ヲ信念セシムル前

ニ、日本人ノ唯一人ヲモ之ヲ闡明セザル者

アツテハ不都合デアリマス、故ニ現下教育

ノ第一義ハ、先づ次ノ二點ニ教育ノ根本ヲ

置クベキデアル、第一、宣戰ノ御詔勅ニ對

シ奉リ、凡ユル角度カラ其ノ精神ヲ徹底的

ニイケナニコトデアル、堀内君ガ先程御話

ニナリマシタ御精神モ、ヤハリオ互ヒニシ

シテ、徒ラニ對立的ナ立場ニ於テ、事務的

クト思フノデアリマス、隨ヒマシテ政治ノ

ニ國運ノ消長スル所ヲ教育ノ上デ信念セスル

コトガ出來マスレバ、私ハ萬事が動イテ行

カノ霊園氣ヲ形成セシガ爲ノ具體的ナ場面

トシテ、其ノ細カイ問題ヲ検討シテ行キタ

スルガ、其ノ細カイ問題ニ致シマシテモ、

此ノ文政ノ問題ニ付キマシテハ多年念ズル

シテ之ヲ吟ズル者幾人アリヤト數ズルノデ

アリマシテ、文部大臣ハ、此ノ宣戰ノ御勅語

ヲ中心ト致シマスル教科教材トシテ、大

東亞宣言ヲ學問ノ中樞シテ、全學者、教

現在文部省ガ非常ナ努力ヲ以テ百尺竿頭一

歩ヲ進メラレマシタ勤勞動員ノ問題、乃至
ハ教育者鍛成ノ方途ニ付キマシテ最初御尋

ネシヨウト思ツタノデアリマスガ、一寸順

序ヲ變更致シマシテ、只今大臣カラ非常ニ

真劍ナ御所信ノ御發表ガアリマシタノデ、

ソレニ關聯ヲシテ少シク教育内容ノ方ノ問

題ヲ二、三取上げテ見タイト存ズルノデア

リマス、詰リ決戦下非常時教育ト云フコト

ノ内容ガ第一デアリマス、是ハ先程モ堀内

君カラ問題ガ出タノデアリマスガ、具體的

ナ問題ト致シマシテ、教科教材、是ハ上ハ

大學カラ下ハ國民學校ニ至ルマデ教科教材

トシテ、大東亞宣言ノ本義ヲ究明シツ、ア

リヤ否ヤ、現下最大ノ急務ハ、津々浦々ニ

至ルマデ全國民一人残ラズ、徹底的ニ大東

亞戰爭ノ本義ニ透徹スベキ點デアリマス、
世界人ヲシテ大東亞宣言ヲ信念セシムル前

ニ、日本人ノ唯一人ヲモ之ヲ闡明セザル者

アツテハ不都合デアリマス、故ニ現下教育

ノ第一義ハ、先づ次ノ二點ニ教育ノ根本ヲ

置クベキデアル、第一、宣戰ノ御詔勅ニ對

シ奉リ、凡ユル角度カラ其ノ精神ヲ徹底的

ニ研究シ、究明シ奉ルコト、第二、大東亞

宣言ノ徹底的究明、唯單ニ勝チ抜ク爲ニ宜

イ加減ナ掛聲ノミニ脩シテ、教育者ト致シ

ツカリヤラウデヤナイカト云フ意味ノコトマ

ニ政治ヲ處理シテ行クト云フコトハ、非常

ニイケナニコトデアル、堀内君ガ先程御話

ニナリマシタ御精神モ、ヤハリオ互ヒニシ

シテ、徒ラニ對立的ナ立場ニ於テ、事務的

クト思フノデアリマス、隨ヒマシテ政治ノ

ニ國運ノ消長スル所ヲ教育ノ上デ信念セスル

コトガ出來マスレバ、私ハ萬事が動イテ行

カノ霊園氣ヲ形成セシガ爲ノ具體的ナ場面

トシテ、其ノ細カイ問題ヲ検討シテ行キタ

スルガ、其ノ細カイ問題ニ付キマシテモ、

此ノ文政ノ問題ニ付キマシテハ多年念ズル

シテ之ヲ吟ズル者幾人アリヤト數ズルノデ

アリマシテ、文部大臣ハ、此ノ宣戰ノ御勅語

ヲ中心ト致シマスル教科教材トシテ、大

東亞宣言ヲ學問ノ中樞シテ、全學者、教

現在文部省ガ非常ナ努力ヲ以テ百尺竿頭一

民衆ニ具體化セシムルノ方策ヲ立テラル、
御意思アリヤ否ヤト云フ問題デアリマス

○岡部國務大臣 御答ヘ申シマス、御趣旨

ノ通り、大東亞戰爭ノ趣旨、宣戰ノ御詔勅

ノ御趣意及ビ大東亞共同宣言ノ趣旨ト云フ

ヤウナコトニ付キマシテハ、教科各方面力

ラ之ヲ教育、教材ノ心持ヲ以テ取入れテ、

過去ニ於ケル日本人發展ノ歴史、或ハ大東

亞共榮圈ノ各地ニ於ケル實情ト云フヤウナ

コトニ付キマシテモ、教材ニ取入レテ居ル

譯デアリマス、尙此ノ大東亞ノ歴史、大

東亞史ト申シマスモノハ、從來アルモノハ

悉ク侵略國家ニ依ツテ編纂サレタ歴史バカ

リデアリマス、日本のナ見方ヲ以テ編纂サ

レタ大東亞史ト云フモノハアリマセヌノデ、

是ハ文部省ニ於テモ先般來此ノ大東亞史ノ

編纂ヲヤツテ居リマシテ、本年四月頃ニハ

新訂教科書ニハ之ヲ奉掲致シテ居リマス、

モノヲ編纂スルコトニシテ居ル譯デアリマ

ス

日本的ナ、日本ヨリ見タル大東亞史ト云フ

モノヲ編纂スルコトニシテ居ル譯デアリマ

ス

ク肇國ノ大精神ニ則ル點、且又是等ノ誤リ
ナキ把握、サウシテ國民指導上之ヲ如何ニ

徹底セシムルカト云フ點ニ付テハ、更ニ深

ク研究モ進メテ居リマシテ、出來得ベクン

バ是等ニ付テ教育者ガ、據ツテ以テ参考トス

ベキ資料モ編纂致シタ伊云フ心組ヲ以テ、

只今調査ヲ進メテ居リマス。

○高城委員 第二ノ問題ハ、須ラク教育ハ

上級ノ學校ニ進ムニ從ヒ嚴格ナルベシ、ト

云フ問題デアリマス、日本ノ事變前ノ教育

ハ、學徒ノ生活指導ニ於キマシテ、其ノ全

體的ナル訓練乃至ハ鍛錬ニ於テ、國民學校

ニ於ケル所謂年少時ノ教育ハ比較的徹底シ

テ居リマス、然ル所青年前期ノ中等教育ヨ

リ進シテ青年後期ノ高等專門、大學等、年

次ガ段々進シテ參リマスルニ從ヒ、自由放

擇トナリ、人間陶冶ノ綜合性ヲ喪失シツ、ア

ル、大學ニ至ツテハ自發研究ノ美名ニ隠レ

テ、全ク妥協教育ニ終ツテ居ル、是ガ明治

大正、昭和ノ教育デアツタ考ヘラレル點

ガアルノデアリマス、ソコデ須ラク革新ノ教

育ハ、日本古來ノ武士的ノ教育ニ還元致シマ

シテ、十五歳元服ノ段階カラ上級ニ至ルニ

従ヒ、嚴格ナル立場ニ於テ教育ヲ施シテ行

クベキモノデアル、而シテ先程カラ大臣モ

シテ、其ノ細カイ問題ニ付キマシテハ、堂々タル世界的指導者タル

ノ風格ト貫録ヲ鍛成スベキデアル、此ノ點

ニ付キマシテ文部大臣ハ、更ニ此ノ問題ヲ

教育施策ノ中ニ徹底的ニ確立セラレル御處

置ニ付キマシテノ御指導ヲ願ヒタイト思ヒ

マス

○岡部國務大臣 只今ノ御質問ニ付キマシ

テハ全然御同感デアリマシテ、國民學校ニ

發シ、其ノ趣旨ノ徹底方ヲ促シタノデアリ

マス、尙大東亞宣言ニ付キマシテハ、指導ト申シマスルカ、輔導ト

學其ノ他中等、専門各級ノ教職員ニ通牒ヲ

發シ、其ノ趣旨ノ徹底方ヲ促シタノデアリ

マス、尙大東亞宣言ニ付キマシテハ、指導ト申シマスルカ、輔導ト

申シマスルカ、サウ云フ方面ガ相當徹底シテ行ハレマスノデ、其ノ結果ハ非常ニ見ルベキモノガアルト考ヘマス、中等學校以上ハ從來ハ鬼角學科擔任ノ教員ガ教育ヲスルト云フヤウナコトニ當リマスノデ、生徒ノ全人格ヲ育成シテ行クト云フ點ニ於テ、缺クル點ガアツタノデハナカラウカト思フノデアリマス、最近ニ於キマスル教育方針ガ綜合的ニ段々ナリマシテ、非常ニ結果ガ變ツタ良キ結果ヲ擧げ得ルコトニナルダラウ期待サレルノデアリマス、併シ上ノ方ニナリマスト、段々ソレガヤハリ知識的ニ偏スル嫌ヒガアリマスノデ、今御説ノヤウナ遺憾ナ結果ガナイトハ言ヘナイノデアリマスガ、今後ハ何ト申シマシテモ此ノ精神思想ノ問題、或ハ所謂教練教科ノ問題等ニ

付キマシテモ十分注意ヲ拂ヒマシテ、知識ガ却テ害ヲナス、悪用サレルヤウナ結果ニナラナイヤウニ、是が國家ノ爲ニ最モ有效ナル効キヲスルヤウナ人間ヲ作ツテ、ソレニ知識ヲ授ケテ行カナケレバナリスト考ヘ居ルノデアリマスガ、是ハ唯方針ダケデ参ルモノデモアリマセヌノデ、所謂教育者ノ再教育ト申シマスカ、或ハ教育者ヲサウハ全然同感デアリマス、是ハ唯方針ダケデ合制ヲ堅持シ、更ニ是ガ運用ニ付キ著々進歩ノ跡ヲ示サレツ、アルコトハ諒トスルノデアリマスガ、更ニ學界竝ニ實際家ヲ總動員シテ、兼ネテ繼續シテ研究ヲ推進セラレ、以テ徹底的ナ方策ヲ學問的ニモ樹立セラルコトヲ希望スルト共ニ、問題ハ決戦下ニ於キマスル教育ノ非常措置トシマシテ、此ノ度文部省ガ緊急學徒勤勞動員方策要綱ノ中ニモ御發表ノ勤勞即教育ヲ教育ノ本義ト算ニ、高等師範學校モ一校増設スルコトニ致シテ居リマスルシ、又此ノ前ノ議會等ニ於キマシテモ、師範大學等ノ問題ニ付テ皆急ノ間ニハ合ビマセヌケレドモ、教育ノ問題ハ悠久ナル國家ノ培フモノデアリマスルカラシテ、斯ウ云フ根本的ノ問題ニ

付テモ研究シテ、成ベク速カニ適當ナル措置ヲ講ジテ行キタイト考ヘテ居ル譯デアリマス
○高城委員 大臣ノ御精神ハ能ク分ルノデアリマシテ、感謝ニ堪ヘナイ次第デアリマスガ、實際大學教授等ノ心境ヲ叩イテ見マスト、文部省デ最モ信頼サレナケレバナラナイ或ル研究所等ノ所員ノ例ナドニ見マシテモ、兎ニ角大體ト致シマシテ、ドコカニ卒然トシテ脱却シ得ナイ所ノモノガアルヤウデアリマス、何トカ斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、既ニ努力檢討シテ居ラレルノデアリマセウガ、文部省舉ツテ是等ノ點ニ付キマシテハ十分ニ御指導サレ、空氣ヲ形成サレルコトヲ御希望申上ゲル次第デアリマス
○岡部國務大臣 御質問ノ點ニ付キマシテハ、政府委員カラ御答辯致シタイト思ヒマス
○永井政府委員 高等專門學校ニ對スル入學試驗ノ問題ニ付テノ御尋ネデゴザイマシタガ、只今ヤツテ居リマスル大體ヲ極ク簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、例ヘテ申シマスレバ、高等學校デゴザイマスガ、高等學校ニ付キマシテハ、第一次ニ筆記試驗ヲ行ヒマス、此ノ筆記試驗ニ於キマシテ、大體入學セシムベキ人間ヲ二百人ト致シマスレバ、其ノ五割乃至十割増シ、三百人以上ノ程度ニ於テ第一次ノ筆記試驗ノ合格者ヲ決メマシテ、第二次ニ於テキマシテ中等學校長ノ内申書、口述試驗ノ結果、體格、德性ト云フヤウナモノニ付キマシテ、綜合的ニ人物ノ判定ヲ致シマシテ、最後ノ合格者ヲ決定スルト云フ方法ニ致シテ居リマス、尙ノ度文部省ガ緊急學徒勤勞動員方策要綱ノ度文部省ニ於キマシテ各專門家ノ委員ヲ集ヌマシテ、十分慎重ニ檢討シナガラ出題ヲ致シテ居ルヤウナコトデゴザイマシテ、尙又先程申シマシタコトヲ聊カ繰返スヤウデアリマスガ、第二次試驗ニ於キマシテハ特に體格、德性、人物、中等學校ノ内申ト云フヤウナモノヲ十分見テヤリマスコトデアリマスカラ、サウ云ツタ點ニ於キマシテハ中等學校ヘノ入學試驗方法トハ、年齡ニ於テ多少上ノ青年ニ對シテデアリマスノデ違フカモ分リマス、斯ウ云フ建前カラ即チ行學一體ヲ提唱セラル、文部大臣トシテ、現在ノ高等專門學校入學試驗制ニ對シ、依然トシテ舊來ノ知識試驗ノ壘ヲ一步モ出デザルガ如キ方式ニ對シテ、ドウ云フ風ナ御考ヘデアリマスルカ、眞ノ教育ヲ思フ者ハ、其ノ間ノ矛題ハ無理ナ試驗勉強ヲ強ヒタリ、或ハ捻クレタリ、

付テモ研究シテ、成ベク速カニ適當ナル措置ヲ講ジテ行キタイト考ヘテ居ル譯デアリマス
○高城委員 大臣ノ御精神ハ能ク分ルノデアリマシテ、感謝ニ堪ヘナイ次第デアリマスガ、實際大學教授等ノ心境ヲ叩イテ見マスト、文部省デ最モ信頼サレナケレバナラナイ或ル研究所等ノ所員ノ例ナドニ見マシテモ、兎ニ角大體ト致シマシテ、ドコカニ卒然トシテ脱却シ得ナイ所ノモノガアルヤウデアリマス、何トカ斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、既ニ努力檢討シテ居ラレルノデアリマセウガ、文部省舉ツテ是等ノ點ニ付キマシテハ十分ニ御指導サレ、空氣ヲ形成サレルコトヲ御希望申上ゲル次第デアリマス
○岡部國務大臣 御質問ノ點ニ付キマシテハ、政府委員カラ御答辯致シタイト思ヒマス
○永井政府委員 高等專門學校ニ對スル入學試驗ノ問題ニ付テノ御尋ネデゴザイマシタガ、只今ヤツテ居リマスル大體ヲ極ク簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、例ヘテ申シマスレバ、高等學校デゴザイマスガ、高等學校ニ付キマシテハ、第一次ニ筆記試驗ヲ行ヒマス、此ノ筆記試驗ニ於キマシテ、大體入學セシムベキ人間ヲ二百人ト致シマスレバ、其ノ五割乃至十割増シ、三百人以上ノ程度ニ於テ第一次ノ筆記試驗ノ合格者ヲ決メマシテ、第二次ニ於テキマシテ中等學校長ノ内申書、口述試驗ノ結果、體格、德性ト云フヤウナモノニ付キマシテ、綜合的ニ人物ノ判定ヲ致シマシテ、最後ノ合格者ヲ決定スルト云フ方法ニ致シテ居リマス、尙ノ度文部省ニ於キマシテ各專門家ノ委員ヲ集ヌマシテ、十分慎重ニ檢討シナガラ出題ヲ致シテ居ルヤウナコトデゴザイマシテ、尙又先程申シマシタコトヲ聊カ繰返スヤウデアリマスガ、第二次試驗ニ於キマシテハ特に體格、德性、人物、中等學校ノ内申ト云フヤウナモノヲ十分見テヤリマスコトデアリマスカラ、サウ云ツタ點ニ於キマシテハ中等學校ヘノ入學試驗方法トハ、年齡ニ於テ多少上ノ青年ニ對シテデアリマスノデ違フカモ分リマス、斯ウ云フ建前カラ即チ行學一體ヲ提唱セラル、文部大臣トシテ、現在ノ高等專門學校入學試驗制ニ對シ、依然トシテ舊來ノ知識試驗ノ壘ヲ一步モ出デザルガ如キ方式ニ對シテ、ドウ云フ風ナ御考ヘデアリマスルカ、眞ノ教育ヲ思フ者ハ、其ノ間ノ矛題ハ無理ナ試驗勉強ヲ強ヒタリ、或ハ捻クレタリ、

又程度ガ非常ニ高過ギテ、中等學校ノ時ニ餘程勉強シテ居ラナケレバ通ラヌト云フヤマス
○高城委員 今ノ陸海軍ノ方ゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ別ニ連絡トカ、御話可哀サウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ニ二元的ナ生活ヲ與ヘテ、洵ニ今年ナドハ可哀サウナ試驗地獄ノ現出ヲ、私共ハ唯漫然ト見テ居ルコトガ出來ナイノデアリマス、大臣ハ高等專門學校ノ進學ニ對シマシテ、綜合者査制實施ノ御意思ハナイカ、尙併セテ陸海軍諸學校ニ對スル場合ニ於テモ、同様ノ考查制ヲ施行セシムルヤウ御連絡ノ意思ナキヤ否ヤ

ナドアツタコトハナイノデセウカ

送り出サウトシテ居ル、入レヨウトシテ居
く、中里交、河口、ノニモ居テ、中里交

卷之三十一

○永井政府委員 只今マデノ所、試験問題ニ付キマシテ陸海軍ト連絡ヲ致シタコトハゴザイマセヌ、尙連絡ヲ致シマス必要等ガ

送リ出サウトシテ居ル、入レヨウトシテ居ル、中學校ハ刈ネヨウトシテ居ル、中學校ハ入レヨウトシテ居ル、高等學校ハ刈ネヨウトシテ居ル、高等學校ハ入レヨウトシテ居ル、

○高城委員 私ハ連絡ノ必要ガ既ニアルト

ウナ、何ダカ縦ニ一本ニナラナイヤウナ氣持ガマダアル、是ハ下世話ニ言ツテ居ル話

ルコトハ、文部省ガ全體ノ責任ヲ持ツテ居

デアリマスルガ、私ハ非常ニ面白イ話ダト
思フノデアリマシテ、ソコノ所ハ大臣ノ手

デ滲透シ得ルヤウニ、所謂日本ノ政治ヲ統一スルト云フヤウナコトハ、サウ云フ面カ

ニ依リマシテ、一ツ署ノ紙一チシテ、纏ギタ
イト存ズル次第アリマス

私ガ御尋ネヲ申上ゲル所以ハ、勤勞卽教
育、云フニヒテ、三體、スノ、云フニ、ニ復

問題、非常ニ話ガ區々ニナリマスか、科學技術振興ノ教育デアリマス、八月二十日ノ開義式三ノ斗摩研究ノ終焉迄當方發要綱ニ

ガ決マツタノデアリマスカラ、其ノ勤勞即
教育ト云フコトガ入學試験等ニモグンく

基キ、是ガ徹底的實踐ニ全力ヲ傾注セラレルコトト思フノデアリマスルガ、問題ハ十

念ガ唯別々ニバラニ行クト云フヤウナ

九年度豫算ニ於ケル新規計上經費ガ六千五百萬圓カト存ジマスルガ、斯ウ云フ數字デ

入ラヌヤウニ、其ノ中ニ脈々トシテ是ダト
云フモノガ胸ニ落チルヤウニスル爲ノ問題

學技術者竝ニ科學者乃至學校教師等ノ優遇
褒賞制度等ノ緊急ノ抜本の方策が立てラレ

カ政治上ニアル 假入學試験ノ問題等ニ付
キマシテモサウ云フコトガ考ヘラレルノデ

ナイカ、第三ニ最大ノ問題ハ、科學研究ノ
爲ノ資材、ノ確保ト云フ問題デアリマシテ、

サウ云フ點ニ付テ非常ニ惱ンデ居ルコトハ事實ニアリマス、ナウ云フ點カラ白土ヅタ

例へハ理工科系ノ大學ニ於キマシテモ、下
ウ焦ツテモ資材面ニ於テ頗ル難澁ヲ致シ、
運々トソテ進マザレフ歟キヲ聞クノデアリ

ハテアリマシテ、私ト致シマシテハ今後尙、今承リマシタ方法モ非常ニ適切デアル

マス、況シテ一般ノ各學校ノ科學研究ニ至
リマシテハ、資材ノ面ニ於キマシテハ、全

ウチ點ニ於テ一ツ一層高度ナモノニ引上げ

ク壁ニ突當ツテ居ルト云フヤウナ事實ガア
リマス、隨ヒマシテ私ノ是非一ツ——是ハ

タノハ思ヒ、アミタ世間ノ人ア喰テノテアリ
マス、文部省系統ノ各官衙ト云フモノバ非

テ特ニ強調シテ戴キタイ思ヒマスルコトハ、
即チ文部省内ニ於ケル學術研究ノ方面ノ組

常識白不毛ノ外 第一國民學校八兒童用

緒トソレガテ技術院ノ方面トソレガテ

ナガラ今日ノ時局下ニ於キマシテ、十分ナ
資材ノ下ニ十分ナ人ヲ配シテ研究ヲスルト
云フコトガ、望ミ難イコトハ當然デアル、
其ノ苦シイ中ニモ一意戦争完遂ノ爲ニ研究
力ヲ集中シテヤルト云フ所ニ、研究者ノ今
日大時局ニ御奉公致シマスル心構ヘト、御
奉公ノ道ガアルト云フ風ニ思ツテ、皆苦シ
ンデ居ル譯デアリマス、而シテ研究資材ノ
割當ニ付キマシテハ、兎モ角モ研究費トシ
テ計上致シマシタ類ニ相應致シマスル主要
資材ハ、一應先ノ企畫院、今日ノ軍需省等
ト打合セマシテ、大體ニ於テ一應ノ資材ノ
割當ヲ得テ居リマス、併シナガラ之ヲ以テ
必ズシモ十分トハ申シ難イノデアリマス、
御示唆ノアリマシタヤウニ陸海軍方面トノ
連絡ニ依ツテ、研究ノ中ニハ——或ハ其ノ
大部分ト申シテ宜イカ分リマセヌガ、陸海軍
ノ御用ニ立ツベキ事柄モ多イノデアリマス、
是等ニ付テ資材ヲ得マスルコトハ最モ必要
ト考ヘマシテ、此ノ點ノ連絡ニ付テハ十分
手ヲ盡シテ居リ、又軍方面ニ於キマシテモ、
致シマシテハ一層努力ヲ致シテ、研究ノ遂
行上支障ノナオヤウニ致ス積リス積リデアリマス
ソレカラ次ニ理工系ノ擴充ハ宜イガ、之
ニ伴フ教員ノ養成ニ付テ如何ナル對策アリ
ヤトノ御質問デアリマシタガ、之ニ付キマ
シテハ今回ノ豫算ニ於キマシテモ、大學ノ
理科ノ學生ノ定員ヲ相當増シ、擴充ヲ圖ツ
テ居リマスルコトガ一ツ、ソレカラ今回先
程モ大臣カラ御話ノアリマシタ高等師範學
校増設ニ對シマシテモ、内容ハ實ハ理科高
等師範ト云フヤウナモノデアリマシテ、專
ラ理科ノ方ノ教員ノ養成ト云フコトニ相成

ル譯デアリマス、其ノ外臨時教員養成所モ
相當擴充ヲ致シマシタガ、之モ全部理工系
ノ教員ニ限定ヲ致シテ居リマス、ソレカラ
實業教員養成所ニ付テモ、臨時教員養成所
ト同様ニ考ヘテ居リ、工業大學ニ附屬シテ
居リマスル是等ノ機關ヲ相當擴充ヲ圖ツテ
居ルノデアリマスルガ、マダ之ヲ以テ十分
ナリトハ申シ難イノデアリマス、尙此ノ際思
居示唆ノアリマシタ中等教員等ノ、特ニ理
工科系教員ニ付テ困ツテ居リマスル現状ハ、
私共モ十分ニ之ヲ認メテ居リマス、此ノ際思
切ツテ現行法規ニ拘ラズ教員ヲ得ルヤウニ、
法令改正ノ意思ナキヤトノ御尋ねデアリマ
シタガ、此ノ點ハ曩ニ國內態勢整備ニ關ス
ル政府ノ方針ニ基キマシテ、教員確保ノ一
方面トシテ、教員ノ資格ニ付テ相當範圍ニ
之ヲ擴充シテ參ツタノデアリマス、是ハ既
ニ教員檢定規則ノ方モ改正ヲ致シマシテ、
無試驗檢定ノ範圍ヲ相當ニ擴メタノデアリ
マス、隨テ專門教育ヲ受ケマシタ人々、或
ハ既ニ軍人タリシ者デアツテ中等教育ヲ終
ツタヤウナ人々、其ノ外相當ノ程度ニ是等
ノ資格ノ緩和ヲ致シマシテ、出來得ル限り
理工科方面ノ教員不足ニ對シマスル應急ノ
措置ヲ講ジテ參ル積リデアリマス、御示唆
ノ點ハ如何ニモ御尤モト存ジマスノデ、是
等ノ諸點ハ今後一層考究致シマシテ、十全
ヲ期シテ參リタイト考ヘテ居リマス
○高城委員 時間ノ關係モアリマスノデ、
問答ハ止シマシテ次ニ進ミタイト思ヒマス
ガ、今ノ御答ヘノ點ニ對シマシテハ十分御
配慮ヲ御願ヒ致シマス

次ニ大キナ題目トシテ文教ノ刷新ノ上カ
ラ機構上ノ問題トシテ、第一ニ文部省圖書
行政ノ確立ト云フコトデアリマス、昨年十
月八日閣議決定ノ内閣及ビ各省ノ機構ノ整
備ニ關シ、圖書局ガ後退シテ國民教育局ニ
併呑セラレマシタコトハ、頗ル遺憾トスル
所デアリマス、私ハ之ニ依ツテ重大ナル禍
根ヲ生ズルデアラウト考ヘテ居ツタモノデ
アリマス、圖書局ガ後退スルト云フコトハ
思想導方後退スルト云フコトニナルノデ
マシテ、其ノ席上デモ申上ガタノデアリマ
スガ、當時ハ圖書局ト目黒ノ國民精神文化
研究所トヲ統一シテ、外郭ニ圖書局ノ強力
シタガ、此ノ點ハ曩ニ國內態勢整備ニ關ス
ル政府ノ方針ニ基キマシテ、教員確保ノ一
方面トシテ、教員ノ資格ニ付テ相當範圍ニ
之ヲ擴充シテ參ツタノデアリマス、是ハ既
ニ教員檢定規則ノ方モ改正ヲ致シマシテ、
無試驗檢定ノ範圍ヲ相當ニ擴メタノデアリ
マス、隨テ專門教育ヲ受ケマシタ人々、或
ハ既ニ軍人タリシ者デアツテ中等教育ヲ終
ツタヤウナ人々、其ノ外相當ノ程度ニ是等
ノ資格ノ緩和ヲ致シマシテ、出來得ル限り
理工科方面ノ教員不足ニ對シマスル應急ノ
措置ヲ講ジテ參ル積リデアリマス、御示唆
ノ點ハ如何ニモ御尤モト存ジマスノデ、是
等ノ諸點ハ今後一層考究致シマシテ、十全
ヲ期シテ參リタイト考ヘテ居リマス
○岡部國務大臣 圖書局ノ問題ニ付キマシ
テノ御質問デアリマスルガ、御承知ノ通リ
高城君ハコチラデ申上ゲルマデモナク、十
分御承知ノコトト考ヘルノデアリマスガ、
圖書局ノ仕事ハ國民學校及ビ中等學校、或
ハ師範學校ノ教科書編纂デアリマシテ、
此ノ教科書ノ編纂トナリマスルト、詰リ教
授內容ヲ盛込ム仕事デアリマシテ、教授內
容ハ從來國民教育局ニ於テ取扱ツテ居ツタ
ノデアリマス、サウ云フヤウナ意味デ大變
難デアリマス、ドウシテモ人手が要ルノデ
アリマス、私ハ文部省ノ中デ圖書局ニ一番
金ノ掛ルコトハ、當然デアルト思ツテ居ル
ノデアリマス、サウ云フヤウナ意味デ大變
姑息ナ案デアリマシタガ、御参考ニ申上ゲ
タノデアリマス、然ルニ其ノ後半年バカリ
ノ間ニ、私ノ念願シテ居リマシタ圖書局ハ
却テ滅ビテシマツタ、滅ビタト云ツテハ語
弊アリマスガ、一つノ課トシテ教育局ノ

中ニ入ツタト云フコトデ、私ハ非常ニ殘念
ニ思ツタノデアリマス、所謂權威アル所ノ
基礎的鍊成ヲヤル、唯單ニ之ヲ中等學校
ヤ小學校ダケデハ、實ニ私ハ遺憾ニ思ツテ
居リマスガ、國民ヲ鍊成スル所ノ經典ヲ時
局ニ即應シテ編纂セラルル役所デアル、其
ノ意味ニ於テ圖書局ノ存在ハ一大研究所ヲ
隨伴スル所ノ權威アル組織デナケレバナラ
ヌト思フ、私ハ國民教育局ノ中ニアレガ後
退シタト云フコトニ依ツテドウ云フコトニ
カ知リマセヌガ、ドウモ規模ガ小サイヤウ
ニ思フノデアリマス、ソレデ先程堀内委員
カラ申サレマシタヤウニ、一ツノ圖書行政
ナツタノカ、官吏ガ多少整理サレタノカ何
アルコトハ知ツテ居リマスカラ、セメテア
ルモノヲ御建テニナツテハ如何デゴザイ
マスカト云フコトヲ申上ダタノデアリマス、
ト申シマスノハ私モ文部省ノ豫算ガ貧弱デ
研究所トヲ統一シテ、外郭ニ圖書局ノ強力
シタガ、此ノ點ハ曩ニ國內態勢整備ニ關ス
ル政府ノ方針ニ基キマシテ、教員確保ノ一
方面トシテ、教員ノ資格ニ付テ相當範圍ニ
之ヲ擴充シテ參ツタノデアリマス、是ハ既
ニ教員檢定規則ノ方モ改正ヲ致シマシテ、
無試驗檢定ノ範圍ヲ相當ニ擴メタノデアリ
マス、隨テ專門教育ヲ受ケマシタ人々、或
ハ既ニ軍人タリシ者デアツテ中等教育ヲ終
ツタヤウナ人々、其ノ外相當ノ程度ニ是等
ノ資格ノ緩和ヲ致シマシテ、出來得ル限り
理工科方面ノ教員不足ニ對シマスル應急ノ
措置ヲ講ジテ參ル積リデアリマス、御示唆
ノ點ハ如何ニモ御尤モト存ジマスノデ、是
等ノ諸點ハ今後一層考究致シマシテ、十全
ヲ期シテ參リタイト考ヘテ居リマス
○岡部國務大臣 圖書局ノ問題ニ付キマシ
テノ御質問デアリマスルガ、御承知ノ通リ
高城君ハコチラデ申上ゲルマデモナク、十
分御承知ノコトト考ヘルノデアリマスガ、
圖書局ノ仕事ハ國民學校及ビ中等學校、或
ハ師範學校ノ教科書編纂デアリマシテ、
此ノ教科書ノ編纂トナリマスルト、詰リ教
授內容ヲ盛込ム仕事デアリマシテ、教授內
容ハ從來國民教育局ニ於テ取扱ツテ居ツタ
ノデアリマス、其ノ教授內容ノ具體化サ
レテ居ルモノハ他ノ局ニヤツテ居ツタト云
フ譯デアリマシテ、仕事ノ性質上是ハ寧ロ
ノデアリマシテ、其ノ教授內容ノ具體化サ
レテ居ルモノハ他ノ局ニヤツテ居ツタト云
フ譯デアリマシテ、仕事ノ性質上是ハ寧ロ

各省共人員ノ整理或ハ機構ノ整備ト云フカ、簡素化ト云フヤウナコトガ閣議ニ於テ決定致シマシテ、此ノ爲ニ文部省ト致シマシテハ、此ノ事業ガ非常ニ重要デアルコトハモウ私ハ痛切ニ感ジテ居ルノデアリマス、併シ機構ト致シマシテハ、教授内容ヲ定メル所ト、ソレヲ盛込ンデ具體的ニ教科書ニ現ハス仕事トワーツ所デヤル、一ツ局ノ下ニ於テ之ヲヤルト云フコトノ方ガ寧ロ適當ト考ヘマシタ、併シ編修ノ局ニ當リマスル課ハ元ノ儘デヤツテ居ル譯デアリマシテ、局ハナクナツタノデアリマスガ、其ノ仕事ハ決シテ縮小シテ居ラナイノデアリマス、唯遺憾ナガラ今日ハ各方面共非常ニ人間ガ足リマセヌノデ、手不足ノ爲ニ圖書ノ編修事業モ多少遅レ勝チニナリ、又先程モ御指摘ノアリマシタヤウニ、検定教科書ノ検定調査ト云フヤウナコトニ付テモ手ガ廻り兼ニモ各方面トモ人ノ要請ガ強イノデアリマシテ、此ノ仕事バカリニ十分ナ陣容ヲ整ヘルト云フコトハ期待スルノガ無理デアリマス、今編修課ニ於テハ病人が續出スルヤウナ實情デアリマシテ、實ハ我々トシテハ甚ダ遺憾ニ思ツテ居ル次第デアリマス、併シ此ノ教科書ノ編修ト云フコトノ淘ニ重大ナコトハ申スマデモナイデアリマシテ、私觸レテ居リマセヌガ、教科書ダケハ自分ノ氣ノ付イタ所ダケデモ注意ヲシテ、出來ルダケ良クシテ行キタイト考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、不徹底ノ誇リハ免レマセガ、併シ出來ルダケノ努力ハシテ居ル譯

○高城委員 地方ノ學校等ニ於キマシテハ、特ニ國民學校ナドデハ、教科書ヘモウ實ニ最高ノ聖典トシテ取扱ツテ居リマス、ソコカラ教授法ナドモ生レテ居ルノデアリマシテ、此ノ點ハ非常ニ重大ナ問題デアリマス、私思ヒマスノニ、姑息ナ案カモ知レマセヌガ、文部省ハ非常ニ澤山ノ大學や研究所ヲ持ツテ、人員ニモ豊富ナ展開ヲシテ居ラレルノデアリマスカラ、唯此ノ上ニ人員ヲ乗せ掛け行クノデハナク、今マデノモノヲ何トカモウ少シ檢討致シテ、定員等ノ異動ヲ起シテ、ソコカラ人ヲ生ミ出シテ來テヤルカ、或ハ又所謂國民精神文化研究所ノモツト大キイモノガ大學デアラネバナラヌ、ソレヲ其ノ方ニ使フトカ、何カ大臣ノ思ヒ切ツタ措置ニ依リマシテ生レナイモノデアラウカト、私ノ意見デアリマスルケレドモ、豫ネ豫ネ考ヘテ居マリスコトヲ申上ガタノデアリマス、十分ニ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ第二、學校機権問題ノ中デ一ツ取上ゲテ見タイト思ヒマスガ、ソレハ女子師範學校ノ獨立問題デアリマス、師範學校ノ昇格ハ圖ラズモ女子師範ノ單獨運營ヲ退化サセルコトニナツタノデアリマシテ、運營上古屋ニアル愛知第一師範ガ男女兩方ニ跨ツテ居ル、遠ク岡崎ニアリマス愛知第二師範ニ新タニ女子部ヲクツ付ケル、而モソレガ女子部ノ位置ガ、同ジ縣内デアリマシテモ女子部ノ位置ガ、同ジ縣内デアリマシテモ非常ニ遠隔ノ地ニアル、例ヘバ新潟下長岡長野ト松本、松江ト濱田、神戸ト明石、廣島ト三原、高松ト坂出、長崎ト大村、マダセヌガ、若シサウ云フ風ニシマシテ

○藤野政府委員 師範學校ノ機構ニ付キマス、是ハ前議會ニ付テ、女子部ノ單獨運營ヲ廢シテ、男子部モ上ガル必要ノナイ問題デアリマスガ、ドウデゴザイマセウカ、今後ニ於キマシテモ男子部ト女子部ハ併置セラレル御方針デアリマセウカ、實ハ新シキ本年ノ措置ヲチヨツト傍カラ承ツタノデアリマスガ、今度愛知、大阪、或ハ東京モ入ツテ居ルカモ知レマセヌガ、其ノ方面ニ第二女子部ミタイナモノヲ増設サレルヤウナ御意思ト承ツテ居リス、所ガ愛知縣ノ場合ニ於キマシテハ、名古屋ニアル愛知第一師範ガ男女兩方ニ跨ツテ居ル、遠ク岡崎ニアリマス愛知第二師範ニ新タニ女子部ヲクツ付ケル、而モソレガ女子部ノ位置ガ、同ジ縣内デアリマシテモノ中數府県ニ於キマシテハ、御述ベノゴザイマシタ通り、男子部ノ所在地ト女子部ノ所在地ガ異ナツテ居リマスル等ノ關係カラ致シマシテ、所謂事務的ナ部面ニ於テ稍不利不便ノアルコトハ承知ヲ致シテ居リマス、此ノコトハ會計經理其ノ他學校ノ行事、儀式ノ執行等ニ付テ、可ナリ不便モアス、此ノコトハ會計經理其ノ他學校ノ行事モ、サウ云フヤウナ點ガ期間ヲ経ルニ從ヒマシテ、段々解決ヲサレテ行ツテ居ルノ或ハ個々ニ面接致シマシタ機會ニ於キマシテアリマス、只今ノ所本省ト致シマシテハ、此ノ體制ヲ以テ進ミタイト思ツテ居リマスガ、尙女子部ハ御承知ノ通り、只今

本科二年ノ課程デアリマス、將來ハ是モ三
簡年ノ正規ノ課程ニ致シタイノデアリマ
ス、サウシテ是等ガ充實致シマス將來ニ於
キマシテハ、更ニ新タル構想ヲ以テ考ヘ
ラルベキ必要モアラウカトハ考ヘマスルガ、
只今ノ所ハ現狀ヲ以テ進ミタイノデアリマ
ス、尙又御示シノ中ニアツタ愛知縣ノ岡崎
ノ女子部ノ新設ニ付テハ、是ハ岡崎ニアリ
マスル男子部ノ所ニ女子部ヲ置クト云フ關
係デアリマシテ、地理的ナ疎隔ト云フコト
ハナイノデアリマス、其ノ點ヲ御含ミ願ヒ

○高城委員 現狀ノ所ハ、左様ナ體制ヲ
以テ進メル方ヲ適當ト者ヘテ居リマス
○高城委員 サウシマスト、詰リ男子部ト
女子部ハ女子部ト一緒ニ置カル、ノガ教育上
最モ適切デアルト云フ御考ヘデアルカドウ
カ一寸伺ヒタイ

○藤野政府委員 現狀ノ所ハ、左様ナ體制ヲ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○藤野政府委員 現在ノ形態ガ理想的ナモ
ハ、或ハ最モ望マシイモノトハ少クトモ考
ヘテ居リマセヌノデ、不便ノアルコトモ承
知ハ致シテ居リマス、併シナガラ此ノ現在
ノ體制ヲ執リマシタ所以ハ、先程申上ガマ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
テ居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

○高城委員 情報局ノ方ガオ見エニナツテ
居リマスノデ、コノ所デ時間ノ關係モア
リマスカラ中斷致シマシテ、是ハ文部省ト
ヤハリ關聯ノ上デ私ハ考ヘタイ關係上、實
ハ御願ヒヲ申上ガタインデアリマス、問題
ヲ少シ轉ジマシテ出版物ニ關スル問題デア
リマス、實ハ出版ニ關スル幾多ノ要綱ガ出
TE居リマシテ、之ヲ私一々検討致シテ居ラ
スノデアリマスガ、唯私ノ問題トシマスル
所ハ、地方僻遠ノ者ニ對シテ、其ノ文化ノ
昂揚ト云フ點カラ、齊シク十分ニ今日ノ出
版物ヲ利用スルト云フ上カラ、實ハ心配ヲ
致シテ居ル問題ナノデアリマス、是ハ直チ
ニ地方ニ於キマスル文教ニ重大ナ關係ガア
ルノデアリマス、現在ノ出版物ノ動キ方ヲ
見テミマスルト、ドウモ印刷部數ガ少イカ
レ都市ニ偏重サレルノダト云フコトニナツ
シタヤウニ、統一アル師範教育ノ下ニ男女
兩生徒ヲ教育シテ參リタイト云フ考ヘデア
リマス、而シテ此ノ具體的ナ場合ニ付テノ
場所的ナ疎隔カラ來ル不便ト云フヤウナ
モノ、是等ハ出來得ル限り解決ヲスルヤウ
ニヤツテ參リタイト思フノデアリマスガ、現
在ノ所デハ、設備ノ關係等ガアツテ已ム現
得ナイノデアリマス、是等ハ將來出來得ル

ヲシテ歩クコトガアルノデアリマス、狀袋ノ古手ヲドンナ風ニシテ使フカトカ、色々珍腐ナコトマデ言ツテ居ルノデアリマスガ、何限ラレテ居テ廣告ノ必要モナイ雑誌ノ廣告ガ、大キナ「ボスター」トナツテ掛ツテ居ルガ、ア、云フ風ニシテマデ賣ラナケレバナ今マデノ情實ニ因ハレルコトナク、斷然トシテ「ボスター」ナドノ要ラヌモノハ使ヘナイ、マセウカ、私ハ是非國家ノ力ニ依リマシテ、戰時即應デ、サウ云フ點ニ付テ書籍出版社等ニ對シテ御反省ガ願ヒタイ、私ハ實竊ハ能ク原稿ヲ持ツテ來ラレマシテ、何カ意見ヲ書ケト言ハレテ居ルノデアリマスガ、私ハ今マデ自分ノ意見ヲ印刷ニスルコトヲ長イ間控ヘテ居ツタノデアリマス、二十餘年間教壇ニ立ツテ居ツタノデアリマスガ、其ノ間殆ド書キマセヌデシタ、私ノヤウナ者ガツマラヌモノヲ書イテモ、國家ノ損失スル所ガ大ナル、ガカラ成ルベク書クコトヲ控ヘテ居ツタ、斯ウ云フ氣持デ實ハ自分ノ所見ヲ發表シナイデ居ルノデアリマス、所ガ氣ノ利イタ人ハ、大シタモノデナイト思フモノヲ、色々手蔓ニ依ツテヤツテ居ルノヲ見マシテ、私ハ田舎者ノ義憤ヲ感ズルノデアリマス、言葉ハ少シ過ギルカモレマセヌガ、是ハ國民ノ率直ナ考ヘノ一端ダト思ヒマス、情報局ノ方カラモ、尙文部省ノ方カラモ御指示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○村田政府委員 地方遠方ノ地ニ對スル書籍ノ配給デゴザイマスガ、此ノ點ニ付キマステハ情報局ニ於テモ、日配ノ方ニ色々注文ラヌノカト私ハ思フノデアリマス、ドウモア、云フ所ニ國家ノ力ハ届カヌモノデアリマセウカ、私ハ是非國家ノ力ニ依リマシテ、戰時即應デ、サウ云フ點ニ付テ書籍出版社等ニ對シテ御反省ガ願ヒタイ、私ハ實竊ハ能ク原稿ヲ持ツテ來ラレマシテ、何カ意見ヲ書ケト言ハレテ居ルノデアリマスガ、私ハ今マデ自分ノ意見ヲ印刷ニスルコトヲ長イ間控ヘテ居ツタノデアリマス、二十一餘年間教壇ニ立ツテ居ツタノデアリマスガ、其ノ間殆ド書キマセヌデシタ、私ノヤウナ者ガツマラヌモノヲ書イテモ、國家ノ損失スル所ガ大ナル、ガカラ成ルベク書クコトヲ控ヘテ居ツタ、斯ウ云フ氣持デ實ハ自分ノ所見ヲ發表シナイデ居ルノデアリマス、所ガ氣ノ利イタ人ハ、大シタモノデナイト思フモノヲ、色々手蔓ニ依ツテヤツテ居ルノヲ見マシテ、私ハ田舎者ノ義憤ヲ感ズルノデアリマス、言葉ハ少シ過ギルカモレマセヌガ、是ハ國民ノ率直ナ考ヘノ一端ダト思ヒマス、情報局ノ方カラモ、尙文部省ノ方カラモ御指示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高城委員 是モ非常ニ今參所難カシイノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ各地方ノ從來ノ實績茲ニ注文ト云フモノヲ睨ミ合セテヤツテ居ルヤウニ聞いて居リマス某ニ直通セラレルト云フコトニ依リマシテ、私ハ教育ノ方面ニ關スル士氣ハ非常ニ昂揚

文ヲ致シマシテ、圓滑ニ配給ノ出來ルヤウニ者究ラシテ居ルノデゴザイマスガ、何分ニモ御承知ノ通り紙ノ數量ガ非常ニ不足ニナツテ參リマシタノト、出版業會ガマダ整備ヲサレテ居ラナイト云フヤウナ狀況デゴザイマシテ、中々良書ガ地方ニ普及サレナイヤウナ狀態デアルノデアリマス、只今ノ所情報局ニ於キマシテハ、御承知ノコトト思フノデアリマスガ、出版事業ノ整備ヲ斷行致シマシテ、成ベク紙ヲ重點的ニ配給ヲ致シマシテ良書ヲ多く出サセルト云フ方法ヲ執リマテ、不要不急ノ出版物ハ之ヲ制限スルト云フコトニシタノデアリマス、尙從來書籍ノ配給ニ付キマシテハ、御話ノ通り實績ノ量ニ依ツテヤツテ居ツタノデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ、實績デヤルコトガドウモ不合理デアルト云フヤウナコトカラ、各地方ノ注文ヲ大體主眼ト致シマシテ、ソレニ應ジテ書籍ヲ配給スルト云フ形ヲ執ツテ行キツ、アルノデアリマス、次ニ東京市内ニ於ケル「ボスター」其ノ他ノモノガ非常ニ氾濫シテ居ルト云フ御話デアリマスガ、此ノ點ニ私共モ同感デゴザイマシテ、今後ハ專ラ此ノ方面トモ力ヲ入れマシテ制限或ハ禁止ヲ致シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○高城委員 サウスルト書籍ノ注文ハ、地方ノ方ガ大部澤山注文ヲスル形ニスレバ澤山手ニ入ル、斯ウ云フコトニナル譯デゴザイマセウカ

○村田政府委員 是モ非常ニ今參所難カシイノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ各地方ノ從來ノ實績茲ニ注文ト云フモノヲ睨ミ合セテヤツテ居ルヤウニ聞いて居リマスガ、此ノ點ニ付キマステハ、學校ノ教員カラ、國家の御質問申上ダタコトデアリマスガ、情報局ハ國民學校ノ教師、或ハ中等學校ノ教師ニ對シマシテ、直接ニ捨出セラレタ紙ニ依ツテ、國ノ中権トシテ働くべき思想、或ハ情報ヲ盛ツタ所ノ印刷物ヲ御頒チ願ヘナイグラウカ、是ハ新聞等ガ其ノ中心ニナルモノニアリマスケレドモ、田舎ニハ新聞ガ實際ナインデス、アリマシテモ地方新聞ガ、僅カニ其ノ部落ニ二、三部アルカナイカト云フヤウナ實情デアリマス、ソコデ之ヲ效果的ニスル爲ニハ、文部省ニ依ツテ統率セラレテ居ル漏ラシノナイ教育網、之ヲ旨ク轉活用セラレテ、兩者連絡ノ上ニ、假令紙片一枚デモ宜シウゴザイマスカラ、ソレガ訓導何ノ場合ニ於テハ最モ不適當ナモノデアル、而モ昨日私ガ文相ニ御尋ね致シマシテ、戰意昂揚ノ必要ナルコトヲ論ジ、思想對策ノ緊要ナルコトヲ申上ダタ時ニ、其ノ問題ハ文部省ニ於テ中心トナツテヤルノダ、斯ウ仰セラレタノデ、私ハ大イニ意ヲ強ウ致シ

違ヒマス、サウ云フノハ私ハヤハリ實績主義デハイケナイト思ヒマス、統制ト云フモノハ實績主義ニ依ラナイデ、國家的見地デ然ルベキ人ガ眼ヲ光ラセテ考ヘテ行クベキ問題ダト思ヒマス、今御話ノヤウニ注文ノザイマシテ、中々良書ガ地方ニ普及サレナイヤウナ狀態デアルノデアリマス、只今ノ所情報局ニ於キマシテハ、御承知ノコトト思フノデアリマスガ、出版事業ノ整備ヲ斷行致シマシテ、成ベク紙ヲ重點的ニ配給ヲ致シマシテ良書ヲ多く出サセルト云フ方法ヲ執リマテ、不要不急ノ出版物ハ之ヲ制限スルト云フコトニシタノデアリマス、尙從來書籍ノ配給ニ付キマシテハ、御話ノ通り實績ノ量ニ依ツテヤツテ居ツタノデアリマスガ、最近ニ於キマシテハ、實績デヤルコトガドウモ不合理デアルト云フヤウナコトカラ、各地方ノ注文ヲ大體主眼ト致シマシテ、ソレニ應ジテ書籍ヲ配給スルト云フ形ヲ執ツテ行キツ、アルノデアリマス、次ニ東京市内ニ於ケル「ボスター」其ノ他ノモノガ非常ニ氾濫シテ居ルト云フ御話ガアツタヤウデゴザイマスガ、實際問題トシテ學校ニハ本ハナイ、デスカラ何トカソコノ所ニ付キマシテ、注文以外ノ考へ方ニ依ツテヤツテ戴キタイト存ジマス、尙是ハ昨年豫算委員會ノ分科會デモ申上ダタコトデアリマスガ、情報局ハ國民學校ノ教師、或ハ中等學校ノ教師ニ對シマシテ、直接ニ捨出セラレタ紙ニ依ツテ、國ノ中権トシテ働くべき思想、或ハ情報ヲ盛ツタ所ノ印刷物ヲ御頒チ願ヘナイグラウカ、是ハ新聞等ガ其ノ中心ニナルモノニアリマスケレドモ、田舎ニハ新聞ガ實際ナインデス、アリマシテモ地方新聞ガ、僅カニ其ノ部落ニ二、三部アルカナイカト云フヤウナ實情デアリマス、ソコデ之ヲ效果的ニスル爲ニハ、文部省ニ依ツテ統率セラレテ居

○小柳委員長 ソレデハ午前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス

○多田委員 私ハ此ノ場合一言大臣ニ御質問申上ダタコト思ヒマス、午前ノ本委員會ニ於テ堀内委員カラ、中等學校ノ英語ノ教科書此ノ教科書ノ中ニ、今現ニ我ガ國ガ血ミドロニナツテ戰ツテ居ル敵英國ノ國歌、或ハ其ノ外英米アタリヲ禮讚スルヤウナ意味合ノ文章ガ載ツテ居ル、此ノ事柄ハ今日ノ場合ニ於テハ最モ不適當ナモノデアル、而モ昨日私ガ文相ニ御尋ね致シマシテ、戰意昂揚ノ必要ナルコトヲ論ジ、思想對策ノ緊要ナルコトヲ申上ダタ時ニ、其ノ問題ハ文部省ニ於テ中心トナツテヤルノダ、斯ウ仰セラレタノデ、私ハ大イニ意ヲ強ウ致シ

タルノデアリマスガ、其ノ文部省ノ監督下ニ
アル中等學校ノ教科書ニ、モウ大東亞戰爭
開始以來二年有半ニチツテ居ルニモ拘ラズ、
斯様ナコトガ記載サレテ居ルト云フコトハ、
堀内君ノ指摘セル如ク洵ニ遺憾千萬デアリ
マス、午前ノ委員會ニ於テハ次官及ビ其ノ
他ノ局長諸君カラ、洵ニ申譯ナイコトデア
ルト云フヤウナ意味ノコトヲ申サレマシ、
之ニ付テハ至急ニ適切ナル措置ヲ執ルト言
ハレタノデアリマス、事務的ニハ一應ソレ
デ話ガ付イテ居ルヤウデアリマスガ、文部
大臣トシテハ一體此ノ事柄ニ付テドウ御考
ヘニナルカト云フコトヲ先づ伺ヒタイノデ
アリマス

コトヲ能ク御考へ下サレマシテ、將來再ビ
斯様ナコトヲ繰返サナイヤウニ、適當ナ政
治的處置ヲ御執リニナル御考へハナイカド
ウカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス
○岡部國務大臣 只今御尋ネノ通り、先程
私ガ此ノ問題ニ付テハ氣ガ付カナカツタト
云フコトヲ申上ゲタノデアリマスルガ、實
ハ自分トシテハマダソコマデ確カニ氣ガ付
カナカツタノデアリマス、取調べマシタ所
ニ依リマスルト、モワ既ニ此ノ四月カラ用
ヒラレマス十九年度ノ教科書ニハ、ア、云
フ部分ハ削除スルコトニ指示ヲ致シマシテ、
今度出マスル各中等學校ニ於テ使ハレマス
ル教科書ニハ、一應ア、云フ不穩當ナ部分
ハ削除スルコトニ取計ラツテ居リマス、尙
先程申シマシタヤウニ、國定ノ教科書ヲ
編修スルコトモ、二十年度カラノ豫定デア
リマシタガ、成ベク之ヲ繰上ゲテ、早速十
九年度ニ於テ着手シテ、二十年度ノ初メカ
ラハ國定教科書ヲ使ハセルヤウニ、出來ル
ダケ一ツ骨ヲ折ツテ見タイト考ヘテ居リマ
ス、尙此ノ問題ハ單ニ語學ダケノ問題デ
ハナク、又教育バカリノ問題デハアリマセ
ヌ、行政ノ施策ノ上ニ於テモ考ヘナケレバ
ナラズ問題ガ多々アルノデアリマス、是等
ニ付キマシテハ、何ト申シマシテモ心構ヘ
カラ建直ジテ行カナケレバナラヌ根本的ノ
問題モアルト考ヘマスルノデ、私ハ飽クマ
デモ思想導ニ努メ、從來ノ型ニ嵌ツタヤ
ウナ思想ヲ一掃シテ、眞ニ所謂皇國觀ニ目
覺メ、日本的世界觀ニ立脚シタ文教、政治
ニ關シマシテハ事極メテ重大デアリマシテ、

○多田委員 文部大臣ハ先程ノ答辯デ知ラ
ナカツタト云フ ャウニ言ツタガ、併シテ居ツテ、此ノ點ニ付テハ今後
文部省ニ於テモ氣ガ付イテ居ツテ、此ノ
四月カラ之ヲ削除シ、新シク面目ヲ一新シ
テ出ス積リデアル、斯様ナコトヲ仰セラレ
マシタ、文部大臣ハ就任勿々デアリマスカラ
、御無理モアリスマイ、私ハ此ノ點ニ付テ
對シテ敢テ大臣ヲ深ク追究シヨウトハ思ツ
テ居ラヌノデアリマス、併シナガラ私共此
ノ委員ノ揃ツテ居ル天下公衆ノ前デ、次官
初メ局長ガ揃ヒモ揃ツテ、サウ云フコトハ
氣ガ付カナクテ洵ニ申譯ナイト言ツテ、辟
ド兜ヲ脱ガレタヤウチ形ニナツテ居ル、才
ヲ私甚ダ遺憾ニ思フ、此ノ考ヘ方ガ一體ド
ンナモノニアウカ、私ハ此ノ戰時下デアリ
リマスカラ、斯ウシタ問題ニ付テ敢テ深ク追
追究シヨウトヘ思ヒマセヌケレドモ、餘程ド
一ツ御考ヘラ願ハナケレバナリマセヌ、所
謂戰意昂揚、國民思想善導ノ大本山デアル
文部省ノ相當責任アル方々ニシテ、斯様ナ
考ヘラ持タレルト云フコトデアリマシテハ
今後ノコトガ思ヒヤラレルノデアリマス、
大臣トシテモ特ニ御注意ヲ願ヒタイ、又事
ハ極メテ重大デアル、文部省自體ノ問題ニ
アラズシテ、内閣全體トシテ十分考ヘナキ
コトハ、總テ機構ライデルトカ、或ハ斯ウ
云フ事柄ガ起ツタカラ之ヲ止メルトカ云フ
アリマスケレドモ、特ニ申上ガテ置キタ
コトハ、總テ機構ライデルトカ、或ハ斯ウ
云フ事柄ガ起ツタカラ之ヲ止メルトカ云フ
アリマスケレドモ、特ニ申上ガテ置キタ
モ十分考ヘテ參リタイト思ツテ居ル譯デア
リマス

リデアリマスシ、岡部文部大臣モ龍ク御用、其ノ外總テノ事柄ニ付テ、何ト言ツテモ人ガ中心ニナツテ行カナケレバナラヌ、問題ヘ人デアル、良キ人ヲ集メ、衆智ヲ驅リ集メテ此ノ決戦下ニ於テ文部行政ヲヤツテ行クト云フ考ヘ方ヲ持ツテ行カナケレバナラヌコトハ當然ナコトデアリマスカラ、將來再び斯様ナコトノナイヤウニ、何處マデモ宣戰ノ詔勅ニアルヤウニ、我々ハ勝チ抜クノダ、ソレニハ文部省ガ中心ダト云フコトノ御決心ヲ以テ進ンデ戴キタイト云フコトノ希望ヲ申上ゲテ置キマス

マスガ、大臣ノ御考へハ如何デアリマセウ
カ、同時ニ思想ヲ指導スル上ニ於テ、是レ亦
統一ヲ缺イテ居ルノデアリマス、何處ガ指
導ノ中心デアルカ、翼賛會モアリ、翼賛壯
年團モアル、翼政會モ亦其ノ一部門ヲ引受
ケテ、昨年ソレトノ運動ヲ起シテ、相當
ノ效果ヲ擧ゲテ居ル、其ノ外内務省モ關係
ガアルサウダ、民間ニモ各種ノ團體ガ澤山
アツテ、寧ロテンムキ／＼ト申シマセ
ウカ、勝手ナ行動ヲ取ツテ居ルト云フガ如
キ狀況ガ此處ニ現ハレテ居ルト云フコトハ、
是レ亦戰時下ニ於テ甚ダ遺憾ニ考ヘル所デ
アリマス、文部大臣ハ思想戰線ヲ統一シ、
此ノ思想指導ヲ又統一致シテ、此ノ戰爭ヲ
勝チ抜ク爲シ水モ洩ラサヌ準備ヲシテ行ク、
上、陛下ノ聖明ニ應ヘ奉ル我々國民ノ肚ハ
既ニ出來テ居リマス、世間ニハ色々ナ風評
ガアル、經濟事犯ガアルノ、何ノ彼ノト言ハ
レテ居リマス、一部ニハアリマスケレドモ、
私共國民ノ肚ト云フモノハチャント出來テ
居ル、唯指導ノ如何デアル、思想ヲ統一シ
テ吳レサヘスレバ宜イ、ソレガ出來ナイ爲
ニ五里霧中ニ迷ツテ居ルト云フノガ現状デ
アリマス、願ハクハ文部大臣ニ於カレテハ、
今私が申シマシタ點ニ付テ如何ナル御考へ
ヲ持ツテ居ルカト云フコトヲ、御尋ネシタ
イノデアリマス

ソレカラ思想戰線ノ統一、或ハ指導方針ノ統一ト云フコトニ付テノ御意見デアリマシテ、是ハ至極御同感ト申ス外ナイノデアリマス、是非サウシテ行キタイ、私自身トシテハ飽クマデモ御趣意ニ副フヤウニ努力スル覺悟ハ、確カニ持ツテ居ルノデアリマス、唯其ノ事自體ガ、既ニソレハ思想問題ナノデアリマス、統一ヲ缺イテ居ル、或ハ稍其ノ嫌ヒガナイデハナイ、茲ニヤハアリ其ノ思想ノ現ハレガ出テ居ルノデアリマシテ、所謂「セクショナリズム」ト云フヤウナコトガヨク言ハレマスガ、ソレ自身ガ思想ナノデアリマシテ、此ノ考ヘ方ヲ改メテ行キ、此ノ思想ヲ改メルコトガ出来レバ、自然思想ノ指導モ統一ヲ得、機構モ統一ヲ得ルト云フコトニナルト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ先づ戰線ヲ統一シテ思想ヲ指導セヨ、ト云フ御趣意ノヤウニモ一寸苟ツタノデアリマスガ、無論ソレハ必要デアリマスガ、ヤハリソコニ到達スルマデニ、相當ノ思想問題ガ横タハツテ居ルト私ハ考ヘルノデアリマス、併シ是ハ寧ロ波ノヤウナモノデアリマシテ、大海ノ水ノヤウナ我が日本ノ精神ニ於テハ、是ハモウ牢固トシテ搖ギノナイモノデアリマスカラ、何等ノ心配ハナイト考ヘルノデアリマス、唯其ノ上ニ現ハレル波ハ色々アリマスルガ、是モ出来ルダケサウ云フコトノナイヤウニ、愈々益戦シ敵側モヤハリ色々思想方面ニモ勿論謀略ハ用ヒテ居リマス、是等ニ對シテモ十分ナル注意ヲ加ヘテ參ラナケレバナラスト考ヘテ居リマス、尙内閣ニ於キマシテモ此ノ思

想統一ト云フ問題等ニ付キマシテハ、度々申上ガルノデアリマスガ、十分關心ヲ深メテ居ル次第アリマス。
○最上委員 私ハ關聯シテ聊カ文部大臣ニ御聽キシタイト思フノデアリマス、只今問題トナツテ居ルモノハ、主トシテ外國語ノ中ノ英語ノ教科書ニ付テマリマス、私ノ以下聽カントスルノハ、其ノ以外ニ、勿論國定教科書ハサウ云フヤウナ不都合ナコトハナイト思ヒマスガ、現在中等學校ノ教科書等ニ於テハ、尙英米崇拜思想ヲ多分ニ持ツタ文章が掲載サレ居ルカニ聞クノデアリマス、是等ニ對シテドウ云フ御處置ヲ執ラレルカ、又大東亜戰爭開始後、大東亜共榮圈内ニハ幾多ノ獨立國ガ出來マシタ、其ノ以前ニハ滿洲國アリ、又國民政府アリ、「タイ」國アリ、新タニ「フィリピン」、「ビルマ」等モ獨立シテ居ルノデアリマス、是等ノ友邦諸國ニ對スル友好ヲ阻礙スルガ如キ記事ヲ、中ニハ散見スルカノ如キ說ガ傳ハツテ居ルノデアリマス、是等ハ勿論先刻大臣ノ聲明セル如ク、速カニ是等ヲ教科書ノ中カラ削除スルヤウナ御方針デアリマセウカ、之ニ付テ大臣ノ御答辯ヲ願ヒマス。
○岡部國務大臣 中等教科書ハ大分編纂ノ時代ノ古イモノモアリマシテ、今日ノ時代ニハ或ハ多少不適當ナ書キ方ヲシタモノモアルカト考ヘマスガ、是等ニ付キマシテハ無論十分注意ヲ致シマシテ、英語教科書同様、削除スペキモノハ削除シ、又ソレノ教科書ヘ方抜ヒ方ニ付テ、注意スペキモノハ注意スルト云フヤウナ措置ヲ執リタイト考ヘテ居リマス

國定教科書ヲ作ルト云フ御言明デスマガ、今
日ノ國民學校ノ教科書ノ作製狀況ハドウデ
セウカ、殆ド一部ノ科目ニ於テハ全國的ニ
之ヲ廢止スルコトノ出來ナイ情勢デアル、
是等制度ニ付テハ色々考慮ヲ拂ツテ居ラレ
マセウガ、今日ノ情勢ニ於テハ、或ハ運輸
交通其ノ他ノ關係上色々隘路ガアリマセウ
又資材其ノ他ニ於テモ隘路ガアリマセウガ
昨今聞ク所ニ依ルト、國民學校ノ教科書ノ
印刷等ニ付テモ、從來ハ東京ダケデアル、
サウ云フヤウナコトガ今日宜イカドウカ、
是モ今日ノ交通其ノ他ノ關係カラ見、資材
其ノ他ノ關係カラ見テ、或ハ北海道ニ於テ
使ハレテ居ルモノハ北海道ニ於テ作り、或
ハ九州ニ於テ使ハレテ居ルモノハ九州ニ於
テ作ルト云フヤウナ方針ニ出ナケレバナラ
ヌ、今日國民學校ノ教科書スラ間ニ合ハナ
イト云フヤウナ情勢デアツテ、明年度カラ中
等學校ノ教科書ヲ作ルナドト云フコトハ、到
底言フベクシテ行ハレナイコトデアルト思
フノデアリマス、是等ノ點ニ付テ當局ハ如
何ナル御決心ガアリマスカ、其ノ問題ニ付
テ御意見ヲ伺ヒタトイ思ヒマス

御話ノ通り地方分散ト云フヤウナコトモ、
是ハヤハリ考ヘナケレバナラヌ問題トハ思
ツテ居ルノデアリマス

○森田委員 議事進行ニ付テ——思想問題
ガ出マシタノデ、實ヘ私ハ明日自分ノ順番ニ
廻リマシタナラバ、思想問題ニ關スル色々ナ點
ヲ質シタイト考ヘテ居ツタノデアリマスガ、
幸ヒ具體的ナ問題ガ質問サレマシテ、之ニ
對シテ日本ノ思想統一ノ基準ト云フヤウナ
モノヲモツト徹底シタ姿デ確立シナケレバナ
ラナイ、確立スルニハドウシテモ今ノ戰争ニ
ノ底ニ横タハツテ居ル世界ノ思想戰ノ現狀ト云
ガ、一體ドウナツテ居ルノデアルカ、我々
ハ戰爭其ノモノダケヲ見テ、又其ノ戰争ニ
勝タントスルコトニ切ナル餘リ、思想ヲ内
ノ方ニ潜メルヤウナ姿ヲモ見ザルヲ得ナイ
ヤウナ實情ニアル、併シは非常ニ潛在的
ナモノデアリマシテ、此ノ戰争ニ勝チ抜イ
タ後ニ又起ル問題ハ、必ズソレガ顯在ノ姿
ニ於テ現ハレテ來ルモノデアル、ソコデ皇
國世界觀ノ樹立ガ盛シニ提倡セラレテハ參
リマシタガ、私等カラ見マスト、現ニ具體
的ニ與ヘラレタ内容ト致シマシテハ、要點
シテ全世界ニ妥當スル姿ニ於テ樹立サレテ
居ルカト云フコトニ付テハ、聊カ考ヘサセ
ラレナケレバナラナイ問題ガアルト思フ、
ソコデ文部省デ今回思想問題ヲ中心トシテ
一つノ具體案ヲ御持チノヤウデアリマスガ、
私ハ其ノ具體案ヲ最モ良キモノトスル爲ニ
條件トナラケレバナラナイモノダト思フ、
併シ文部省ニ之ヲ明カニシテ戴キタイト申
上ゲテモ、是ハ一寸私ハ困難ナコトデハナ
ヲモツト的確ニ把握スルコトガ、先づ前提

イカト實ハ思フ、ソコデ私願ヒ申上ゲタ
イコトハ、明日開會ノ勞頭ニ於テ、情報局
ノ總裁及ビ司法大臣茲ニ外務大臣、此ノ御
方々ニオイデヲ御願ヒ致シマシテ、國內ノ
思想ノ狀況並ニ具體的ニ外務省ガ接觸シテ
居ル現實ノコトカラ見タ思想戰ノ現狀ト云
フモノヲ、我々ニ明カニサセテ戴キタイト
思フ、ドウカ其ノ意味ニ於テ委員長ハ今日
カラ其ノ點ヲ御交渉下サイマシテ、適當ナ
方法ニ於テソレ等ノ實情ヲ我々ニ明カニシ
テ戴キタイト思フノデアリマス

○小柳委員長 承知シマシタ、十分交渉シ

テ御期待ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○堀内委員 只今ノ森田委員ノ發言ニ關聯

シテ、議事進行ニ付テ御願ヒヲ致シタイト

思ヒマス、先程私カラモ申シマシタヤウニ、

思想ノ指導ニ關シマシテハ、文部大臣ハ文

部省ノ責任デアル、情報局ノ總裁ハ情報局

ガヤルノダ、翼賛會ハ各種團體ノ指導ハ翼

賛會デヤルノダ、產報ハ產報デ俺ダ、非常

ニ熱心デアリマスガ、俺ダ／＼ガ多クテ、

ソレガ爲ニツイ熱心ノ餘リ統一ヲ缺イテ居

タルヤウナ結果ニナツテ居ルモノモ少クナ

ト思フノデアリマス、ソコデ思想戰ノ指導

ハ一體誰ガ主ニナツテヤルノダト云フヤウ

ノコトニ付キマシテ、總理ノ的確ナル方針

ヲ御伺ヒ致シタイト存ジマス、ソレデ只今

ノ森田委員ノ御提議ニ附加ヘマシテ、私ハ此

處デ總理ニ其ノ點ヲ明瞭ニシテ戴クコトガ

根本デハナイカト思ヒマス、ソレニ付テモ

御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

其ノ次ニ午前中ノ私ノ質問ニ對シマシテ、

多田委員ノ言ハレタヤウニ、其處ニ次官モ

局長モ、皆サンガオイデノ時ニ、先程御話

ノヤウナ四月カラ斯ウナツテ居ルノダト云

フコトヲ仰シヤツテ戴イタナラバ、私共ノ

申上ゲルコトモ亦變ツテ居ツタラウト思フ

ハナイカト云フ話モアツタノデアリマスル

ノデアリマス、ソレヲ其ノ時ニハ何等御話

直グニ學年ニ間ニ合ハシタイト云フ關係デ、

ガ分リマシテ、此ノ點ハ今年カラ直サウデ

ハナイカト云フ話モアツタノデアリマスル

ガ、當時教科書ノ需要ガ相當アリマシテ、

直グニ學年ニ間ニ合ハシタイト云フ關係デ、

方々ニオイデヲ御願ヒ致シマシテ、國內ノ

思想ノ狀況並ニ具體的ニ外務省ガ接觸シテ

居ル現實ノコトカラ見タ思想戰ノ現狀ト云

フモノヲ、我々ニ明カニサセテ戴キタイト

思フ、ドウカ其ノ意味ニ於テ委員長ハ今日

カラ其ノ點ヲ御交渉下サイマシテ、適當ナ

方法ニ於テソレ等ノ實情ヲ我々ニ明カニシ

テ戴キタイト思フノデアリマス

○小柳委員長 承知シマシタ、十分交渉シ

テ御期待ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○堀内委員 只今ノ森田委員ノ發言ニ關聯

シテ、議事進行ニ付テ御願ヒヲ致シタイト

思ヒマス、先程私カラモ申シマシタヤウニ、

思想ノ指導ニ關シマシテハ、文部大臣ハ文

部省ノ責任デアル、情報局ノ總裁ハ情報局

ガヤルノダ、翼賛會ハ各種團體ノ指導ハ翼

賛會デヤルノダ、產報ハ產報デ俺ダ、非常

ニ熱心デアリマスレバ、今日マデ色々々ナ

會議等ヲ經テ、十分ノ用意ガアルコトト存

ズルノデアリマス、其ノ用意ガアラレマシ

タナラバ、今日マデ知ラナカツタ、ウツカ

リシテ居ツタト云フ先程ハ御話デアリマシ

タカラ、私共ハ何モソレヲ追究シタリスル

必要モアリマセスカラ、ソレハヤツテ戴キ

タクト云フコトデ居ツタノデアリマス、知ツテ

居ツテ十分検討シテ、是正スル點マダ皆分ツ

テ居ツタト云フコトデアリマシタナラバ、

一月ノ五日マデ何等ソレニ對シテ縣其ノ他

ニ御指示ガナイ、而シテ現在中學校デ使ツ

テ居リマス教科書ガ、四月ニナツテ訂正ス

ル必要ガアリマスレバ、現在使ツテ居ルモ

ノヲ、取敢ス其ノ點ヲ處置ナサルト云フコ

トガ必要デハナイカト思フノデアリマス、

ソレヲ御承知ノ上デ、極端ニ言ヒマスレバ

昭和十四年ノ七月カラ今日マデ放ツテ置イ

タト云フコトハ、如何ナル理由デアリマス

ルカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイト思ヒ

マス

○阿原政府委員 只今御指摘ニナリマシタ

意ヲ致シタノデアリマスガ、私モ其ノ當時

居リマセスデゴザイマシテ、其ノ當時ノ事

情ヲ詳シク知リマセスデスガ、其ノ當時注

意シタト豫ネテ聞イテ居リマス

リマセヌカ

○阿原政府委員 其ノ點ニ付キマシテハ注

意ヲ致シタノデアリマスガ、私モ其ノ當時

居リマセスデゴザイマシテ、其ノ當時ノ事

情ヲ詳シク知リマセスデスガ、其ノ當時注

意シタト豫ネテ聞イテ居リマス

サンニ諒得シテ置イテ戴キタイノデスガ、

昔政黨對立時代ニ於テハドウデアツタカ知

リマセヌケレドモ、私共現在ノ議員ノ心持

ト云フモノハ、此ノ議員ノ地位カラ大政ニ

大體檢定委員會ニ於テ面白クナイト云フ點

此ノ戰爭ニ勝チ抜キ、同時ニ此ノ議會ト云
フヤウナモノモ、曾テノ色々言ハレタヤウ
ナモノデナク、所謂正シイト云ヒマスカ、
ヨリ良イモノニシテ行キタイト考ヘテヤツ
テ居ルノデアリマス、隨ヒマンシテ政府ヲ彈
劾シテドウ斯ウト云フコトハ聊カモナイン
デアリマス、唯私共本當ニ裸ニナツテヤツ
テ行キタイト云フ心持デ居ルノデアリマス
カラ、其ノ點ヲ先ヅ御諒承ニナツテ置イテ
戴キタイト思フノデアリマス、ソコデ私ハ
申スノデアリマスガ、私モ此處へ參リマス
ル前ニ、中學校ノ校長、英語ノ教師、縣ノ
文教ノ責任者ト云フヤウナ人ニモ御伺ヒシ
テ來タノデスガ、サウ云フモノハ何等今日
マデナイ、ソシテソレガ爲ニ教育上ニ非常
ニ困ツテ居ル、何トカ此ノ點ヲ直シテ
貰ハナケレバ困ルト云フ位ニ、教育ノ當事
者モ言ツテ居ルノデアリマスガ、果シテ然
ラバサウ云フモノヲ出シテ居ルニ拘ラズ、
下ノ者ガヤツテ居ナイト云フコトデアリマ
スルカ、然ラズンベ先程モ申シマシタヤウ
ニ、上意下通ト云ヒマスルカ、皆サンノ御
心持ガ其ノ第一線ニ到達シテ居ラナイ、サ
ウ云フコトニナレバ結局ソレハ實際ノ效果
ガ擧ツテ居ラナイコトニナルノデアリマシ
テ、此ノ點ハ私ハ非常ニ遺憾ニ思ヒマス、
恐ラクサウ云フ處置ガアツタ云フナラバ、
其ノ末端ノ方ガソレヲヤツテ居ナイノダラ
ウト思フノデアリマス、サウスレバ私ハ其
ノ末端ノ者ニ對シテ責任ヲ問ハナケレバナ
ラヌト思フノデアリマス、若シサウ云フ中
央ノ指示ガアツタニ拘ラズ、末端ノ者ガソ
レヲヤラナイト云フコトニナリマスレバ、
私ハ是コソ洵ニ申譯ナイコトデアリマシテ、
其ノ責任ヲ盡シテ居ラナイ、斯様ニ思フノ

○岡部國務大臣　只今ノ御質問ニ付キマシテ、只今私ノ申シマシタヤウナコトヲヤツクマデモ努力シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ、先程モ御質問ニ對スル御答辯ニ政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、鍊成、講習、色々ノ方法ニ依リマシテ其ノ徹底ヲ期シテ居ルノデアリマシテ、ソレガ簡単ニ徹底スルヤウナラバ非常ニ事ハ樂ナノデアリマスガ、種々凡ユル方法ヲ講ジテ行カナケレバナラヌノデアリマシテ、我々トシテハ其ノ徹底ニ最善ノ努力ヲ盡スト云フコトガ、是ガ一番重大ナ仕事ト考ヘテ居リマス、マダ徹底シナイ點ガアリトスレバ、ソレハ洵ニ遺憾ノコトデアリマス、我々ノ努力ガ尙足ラザルヲ自ラ責メナケレバナラヌヤウナ譯デアリマス、之ニ付キマシテハ今後ハ層一層努力シテ參ラナケレバナラス、殊ニ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、私就任以來ハ機械整備ノ非常措置ニ付テ專ラ沒頭致シマシタ爲ニ、教育内容ノ非常措置ト云フコトニ付テハ、寧ロ後廻シニナツタヤウナ譯デアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテモ、堀内委員ノ御期待ニ副ハナイヤウナ事例ガアツタコトハ、自分トシテモ淘ニ遺憾ニ感シテ居ルノデアリマス、今後ハ皆サン方ノ御注意モ十分ニ戴キマシテ、出來ルダケ努力シテ參リタイト考ヘテ居リマス

必要ガアルト存ジマス、御指導ニナルト云
フコトモ必要デアリマスガ、信賞必罰ガ最
モ良イ指導デアリ、而モ事思想問題ニ關係
シ、又先程申シマシタヤウニ敵英國ノ皇帝
ニ勝利ヲ與ヘ給ヘト云フヤウナコトヲ、大臣
ノ意圖ニ反シテ教ヘテ居ル者ガアリトス
ルナラバ、是ハ當然私ハ八裂キニシテモ足
リナイ國賊ダト思フノデアリマス、ソレヲ
唯單ニ指導ト云フヤウナ生優シイコトデ濟
ムモノカドウカ、同時ニ現在サウ云フモノ
ヲ教ヘテ居ルト云フ現實ノ事實ガアルノデ
アリマスカ、ソレニ關シテ文部省ハ監督上
ノ關係ハドウナルカト云フコトヲ御伺ヒ致
シタインデアリマス

メラレ、爾後之ヲ検討サレ、四月ノ印刷ニ
ハソレヲ上梓シテ居ルト云フ御詰デアリマ
シタ、然ラバ其ノ何處ト何處ヲドウ云フ風
ニ訂正スルト云フコトハ、既ニ十分御調査
ノコトト思ヒマスノデ、之ヲ一ツ御教ヘ願
ヒタイト思フノデアリマス、苟且ニモ國定
教科書デナクテモ教科書ヲ訂正スルノデア
リマスカラ、相當長時間ニ亘ツテ、既ニ御伺
ヒシタダケデモ一年間ノ時日ガアルヤウデ
アリマスカラ、相當ノモノガ出來テ居ルト
思フノデアリマス、今日トハ申シマセヌ、
明日持ツテ來テ教ヘ戴クコトガ出來ルヤ
否ヤ、之ヲ御伺ヒ致シマス

○阿原政府委員 承知致シマシタ、明日持
ツテ參リマシテ御示シ致シマス

○堀内委員 而シテソレハ恐らく「クラウ
ン・リーダー」以外ノモノニモアルコト存シ
マスガ、サウ云フヤウナモノモ一縁ニ御願
ヒ致シタイ、出來マスナラバ、私共モ更ニ
検討致ス必要ガアリマスノデ、其ノ現在ノ
モノモ御聽力セ願ヘレバ非常ニ結構デアリ
マス、其ノ訂正ハ此ノ教科書以外ニドンナ
モノニ瓦ツテ居リマスカ、其ノ教科書ノ種
類、程度モ現在一寸御伺ヒシタイト思ヒマ
ス

○阿原政府委員 今ソレハ検定デヤツテ
居リマスノデ、検定モ從來ハ澤山ノモノヲ
ヤツテ居リマシタガ、現在ハ極ク種類ヲ限
定致シテ許シテアリマス、隨ヒマシテソレ
ニ付キマシテモ、若シ御必要デアリマスナ
ラバ、明日全部持ツテ參リマシテオ目ニ掛
ケテ差支ヘナイト思ヒマス

○小柳委員長 午前ニ高城君ノ質問ニ對シ
マシテ、情報局ノ政府委員ヨリ答辯漏レニ
ナツテ居リマシタノフ、只今書面デ答辯ガア
リマシタカラ申上ダマス

「情報局竝ニ文部省ニ於テ十分協議スル
ヤウ致シマス」

斯ウ云フノデアリマス——高城君

○高城委員 教科書ノ問題ガ大分進展ヲ致
シマシタノデスガ、今度ハ少シ話ノ氣持ヲ
變ヘテ別テ空氣デ申上ゲ、又御聽キ取リヲ
願ヒタイト思ヒマス

〔委員長退席、永山委員長代理著席〕

私ノ申上ダタイ問題ハ學徒勤労動員ノ問題
デアリマス、是ハ先程大臣ノ御話ニモアリ
マシタヤウニ、昭和十八年ニ於テ特ニ力ヲ
入レテ展開サレタ方策ニナツテ居リマス、
私ハ之ニ對シテ非常ニ敬意ヲ表スルモノデ
アリマス、六月二十五日ノ學徒戰時動員體
制確立要綱、十月十二日ノ教育ニ關スル戰
時非常措置方策、一月十八日ノ緊急學徒戰
動員方策要綱、ソコデ午前ニモ一寸觸レ
マシタガ、勤労即教育ノ本旨ニ徹スルト云
方針ノ下ニ謳ハレタ此ノ行キ方ハ、私共
ガ多年唱導シテ參リマシタ教育ノ本質的動
向トシテ贊意ヲ表スルモノデアリ、時局ノ
要請ガ逼迫シテ、文部省ヲシテ此ノ必然ヲ
知ラシメタ點ハ洵ニ喜ビニ堪ヘナイノデア
リマシテ、寧ロ此ノ施策ハ遲カツタ、斯ウ
云コトガ感ゼラレルノデアリマス、併シ
兎モ角勤労即教育、或ハ行即學ト云ヒマス
カ、行學一體ノ本義ニ徹シテ、此ノ際教育
ノ方向ヲハツキリ付ケルト云コトニ付キ
マシテ方針ヲ樹テラレマシタ點ニ對シテ、
今申シマスルヤウニ非常ニ贊意ヲ表スルノ

デアリマシテ、御苦心ノ程ヲ私共ハ認メル
譯デアリマス、學徒ノ忠誠心ハ既ニ激發シ
テ居ルノデアリマシテ、鐵ハ熱キ時ニ鍛錬
ヲスベキデアルト思フノデアリマス、故ニ
今日ノ戰力物資ノ生産ニ付キマシテハ、勿
論銳後國民ノ絕對ノ責務デアリマスガ、別
ケテ學徒ガ率先シテ之ニ總參加ヲスルト云
フコトヲ、彼等自身ガ體驗的ニ十分當ルベ
キモノデアルト云フコトヲ考ヘルノデアリ
マス、而シテ航空機生産竝ニ食糧ノ増產ト
云フヤウナ面ニ致シマシテモ、何レモ極メ
テ綜合科學ノ精粹トモ云フベキ多角形のナ
性格ニ立ツテ居ル生産目標デアリマシテ、
其ノ内容ヲ檢討シテ見マスルト、下ハ國民
學校カラ上ハ大學ニ至ルマデ、ソレドヽ學
徒ノ特質、年齢ニ即應シテ、何レモ適正ナ
ル生產參加ヲ期待シ得ルモノデアリマス、
其ノ意味ニ於テ教育的ニモ洵ニ適切ナ問題
デアル、學徒戰時動員體制確立要綱ニハ、
食糧增產ノ面ニ付テハハツキリ其ノ點ガ謳
ハレテアリマスルガ、航空機等重要產業ノ
場合ニ於キマシテモ、例ヘバ石炭、木材關係
等、資材ノ調達或ハ運輸等雜勞力ノ協力
等ニ付テ、又消極的協力ノ面カラ言ヒマス
ト、節電、節ガス等ノ協力ナド、又進ンデ
ハ學徒ノ専門技能ニ於テモ、直チニ出動シ
得ベキ面ガ多イノデアリマス、學徒ハ、午
前モ、一寸話ガ出マシタノデスガ、實際日本
本來ノ感覺カラシテ、既ニ營業ト軍務ト生
産トヲ、鮮カニ渾然一體トシテ直觀シテ
居ルト私ハ思フノデアリマス、學者ノ仲間
ニ於テ、學業ト軍務ト生産ノ相反スル課題
ヲ學校ニ於テ統率スルコトハ今後ノ問題デ
アルトカ、イヤ之ニ付テハドウデアルトカ
ノデアリマスガ、文部省ハ一體ドウ云フ風

ガ出テ居リマスガ、生徒ハチヤント胸ノ中
ニ此ノ問題ヲ落シテ居ルト思フノデアリマ
ス、隨ヒマシテサウ云フヤウナ學徒ノ熱情
ヲ具體的戰力トシテ組織スルト云フ意味合
ト云フコトヲ皆ガ聽クノデアリマス、私ハ
其ノドチラノ氣持モ察シテ見テ、茲ニ御參
ノ具體的方策ガ文部省カラ矢繼早ニ出で來
ルモノト待チ構ヘテ居ツタノデアリマス、
所ガソコノ所ニ學徒動員ニ關スル機構ヲ整
備スルト云フ文句ハアリマシタケレドモ、
其ノ學徒動員ニ關スル機構整備ノ方策ガ直
グ出来ナイ、ソコデ各學校デハドウカト
申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ
於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ
ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ
非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ
少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ
學校ト文部省トノ直通關係ニ付テ、是非申
上ゲテ置カネバナラヌト思ヒマス、ドウモ
今マデ多年ノ慣例カラ致シマシテ、地方ノ
學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ
要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示
ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ
云フコトヲ呑込ミマシテ、卓拔ナル學校長
ハ直チニ之ヲヤラウトスルノデアリマスソ
コハ非常ニ正直ニ動クノデアリマス、所ガ
混亂ヲ生ズルノデアリマス、是ハ學制改革
幾多ノ問題ヲ孕ンデ居テ、大要ニ止マツテ
居ルト私ハ思フノデアリマス、是ハ學制改革
アリマス、ソコデ其ノ場合ニ於ケル教育者
ノ氣持ト致シマシテハ、軍隊アタリハ或ハ
等ニモ前例ガアルノデアリマシテ、或ハ大
學院ノ問題、大學統合ノ問題、總テソレデ
アリマス、ソコデ其ノ場合ニ於ケル教育者
ノ氣持ト致シマシテハ、軍隊アタリハ或ハ
等ニモ前例ガアルノデアリマシテ、或ハ大
學院ノ問題、大學統合ノ問題、總テソレデ
アリマス、ソコガ巧ク行ツテ居ルノデハナイカト思フ
ノデアリマスガ、文部省ハ一體ドウ云フ風

ニ御考ヘナノデアラウカト云フコトノ御伺
ヲ立テル、斯ウ云フ氣持ガ起ルノデアリマ
ス、私共ガ面接シマスト、一體文部省ハアレ
マシテ居リマシタカラ申上ダマス

アルトカ、イヤ之ニ付テハドウデアルトカ
ノデアリマスガ、文部省ハ一體ドウ云フ風

明快ニスルト云フコトニ付テノ計畫ガオア

ルカ、勤労奉仕ヲスルカ、學問ヲスルカノ

取ツ組合ヒノ所ニ向ツテ、血眼ニナツテ居リ

マスカラ、ソコノ所ヲ一つ動員ノ發令者ヲ

ニ非常ナ無駄ガ生ズルノデアリマス、特ニ

業指導所ニ行ツテヨツト聽イテ見タ、斯

ウ云フヤウナコトデハ學校ノ詰り學習ノ上

ツテ行クノデアルカ、唯單ニ從來ノ通り職

體中央ニ於テドウ云フ風ニ、府縣ニ於テド

ウ云フ風ニ、市町村ニ於テドウ云フ風ニナ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

デアリマス、ソコデ此ノ明快ニシテ聊カノ

無駄ノナイ計畫性ヲ全體ニ運用セラル、上

ニハ、其ノ動員ヲ發令サレル所ノ機構ガ一

ル機構ノ整備ノ中デ、今度一月十八日ニ出

マシタ綜合的且ツ計畫的動員ノ實施、斯ウ

縮デアリマスルガ、先程ノ學徒動員ニ關ス

監督行政ノ觀念ニアリマス關係上、サウ云

フ風ニ皆ガ迷フ、話ガ餘談ニ入りマシテ恐

ハ私ハ念願ニ致シテ居ルノデアリマス、ソ

レハ私ノ意見デアリマスルガ、併シドウモ

勇氣ヲ以テ事ヲ處理スルト云フコトヲ、實

申シマスト、所謂生產ニ勵シムト云フ面ニ

於テ、非常ニ難駭ナ半年ヲ經過シタ思フ

ノデアリマス、幸ヒニ此ノ一月十八日ニハ

非常ニ明快ナ答へガ出マシタガ——コニデ

少シ餘談ニナリマスケレドモ、實ハ地方ノ

學校デハ、文部省ガ最初新聞紙上ニ色々ナ

要綱ヲ發表シタ途端ニ、是ハオ上ノ御指示

ダカラ直グサウシナケレバナラナイ、斯ウ

云フモノニ依リマシテ私ハ了得ヲ致シタノ

スル查察制ノ問題デアリマスガ、公立青年學校ノ問題ニ付キマシテハ、此ノ委員會ニ於テ検討シテ居リマス所ノ問題ナドモアリマシテ、逐次目鼻ガツキ、文部省ノ御努力が非常ニ進ミマシテ立派ナ案が出テ居リマス、青年師範學校ノ設置ノ如キモノハ、實業學校ハ幾多ノ問題ヲ孕ミマシテ、逐次文部省カラ家出フシテ行クト云フヤウナ傾向ニアルノデハナイカ、產業青少年ノ工場、事業場ニ於ケル增長慢、不良化ノ問題、青年學校義務制ニ拘ラズ其ノ行政ガ國家文教ノ手アルノデハナイカ、産業青少年ノ工場、事業場ノ雇傭主ノ意思ニ屈服シテ如何トモスルコト能ハズ、洵ニ私ハ可哀サウニ思フノデアリマスガ、國家活力ノ源泉デアル青少年ノ大多數、數割ノ大衆ガ文教ノ手カラ隔離セラレ、言葉ハドウカト思ヒマスガ、中ニ内容ノ空疎ナ如何ハシキ私立青年學校ニ身賣フサレテシマツタヤウナ恰好ニ取レル、サウ云フヤウナ合法的ノモノデハアリマス、私ハ先程モ申シマシタヤウニ、上級法的城壁ノ中ニ幽ノ身トナツテ居ル、斯ニ進ムニ從ツテ日本ノ青少年學徒ハ、ヨリハツキリシタ本當ニ「リファイン」サレタ教育ヲシナケレバナラナイノグ、斯ウ云フヤウナ意味カラ又青少年團ノ問題モアリマスガ、青少年團ヲ朗ラカニ、逞マシク形成スルト云フヤウナコトカラ考ヘマシテモ、或ハ又徵兵検査ニ現ハレタ結果ハ學力モ低下シツ、アルト云フコトヲ非常ニ輿論トシテ言ハレテ居リマス、青少年ニ對スル侮辱デモ

アリマスガ、此ノ學力低下ヲ救濟スル問題、身體ノ損耗ヲナクスト云フ問題、併シナガラサウシタ小サナ私立青年學校ニ居リマスル青年達ハ、懶フル所ガナイ、自分ガ教ヘヲ受ケテ居ル教師モ、其ノ工場ノ雇傭主ニ使ハレテ居ル者デアリマシテ、教員ト生徒トガ、實業學校ノ下ニ形成サレテ居ル此ノ日本ノ現在ノ段階ニ於テ、非常ニ不安ナ、サウシテ淋シイ氣持ノ所ニ縮マツテ居ナケレバナラナイト云フコトニナツテ居ル、例ヘバ教練ノ查閱ナドガアリマス時ハ、サウ云フサイ青年學校ハ、前ノ日ニ公立青年學校ニ鐵砲ヲ借リニ行ク、サウシテ其ノ晩ノ内ニ遮二無二鐵砲ノ持チ方ヲ教ヘラレル、サウシテ翌日查閱ヲ受ケル、率直ニ言ヘバ、查閱官ニ對シテハ工場主トシテハ他ノ方法ヲ以テ又色々話モスルデセウガ、教育ノ實績ト云フモノハソレダケニソコニ残ル、斯ウ云フヤウニナツテ居リマスコトハ、私多年

斯ウ云フ問題デアリマス
○藤野政府委員 工場、事業場ニ於ケル學生ノ勤労ニ對シマスル軍需官、或ハ勞務監理官制度ト並ンデノ工場青年學校查察制確立ニ付テノ點デアリマスガ、是ハ段々御述べノ如ク、多年文部省トシテモ其ノ必要ヲ痛感致シテ居ル所デアリマス、現在ニ於キマシテハ各府縣ニ、青年學校教育ノ視察ノ爲ニ視學員ヲ設ケテ居リマシテ、是等ニ依ツテ多少ヤツテハ居リマスモノ、未ダ十分把握セラレズ、教職員亦工場、事業場ノ雇傭主ノ意思ニ屈服シテ如何トモスルコト能ハズ、洵ニ私ハ可哀サウニ思フノデアリマスガ、國家活力ノ源泉デアル青少年ノ大多數、數割ノ大衆ガ文教ノ手カラ隔離セラレ、言葉ハドウカト思ヒマスガ、中ニ内容ノ空疎ナ如何ハシキ私立青年學校ニ身賣フサレテシマツタヤウナ恰好ニ取レル、サウ云フヤウナ合法的ノモノデハアリマス、私ハ先程モ申シマシタヤウニ、上級法的城壁ノ中ニ幽ノ身トナツテ居ル、斯ニ進ムニ從ツテ日本ノ青少年學徒ハ、ヨリハツキリシタ本當ニ「リファイン」サレタ教育ヲシナケレバナラナイノグ、斯ウ云フヤウナ意味カラ又青少年團ノ問題モアリマスガ、青少年團ヲ朗ラカニ、逞マシク形成スルト云フヤウナコトカラ考ヘマシテモ、或ハ又徵兵検査ニ現ハレタ結果ハ學力モ低下シツ、アルト云フコトヲ非常ニ輿論トシテ言ハレテ居リマス、青少年ニ對スル侮辱デモ

アリマスガ、此ノ學力低下ヲ救濟スル問題、身體ノ損耗ヲナクスト云フ問題、併シナガラサウシタ小サナ私立青年學校ニ居リマスル青年達ハ、懶フル所ガナイ、自分ガ教ヘヲ受ケテ居ル教師モ、其ノ工場ノ雇傭主ニ使ハレテ居ル者デアリマシテ、教員ト生徒トガ、實業學校ノ下ニ形成サレテ居ル此ノ日本ノ現在ノ段階ニ於テ、非常ニ不安ナ、サウシテ淋シイ氣持ノ所ニ縮マツテ居ナケレバナラナイト云フコトニナツテ居ル、例ヘバ教練ノ查閱ナドガアリマス時ハ、サウ云フサイ青年學校ハ、前ノ日ニ公立青年學校ニ鐵砲ヲ借リニ行ク、サウシテ其ノ晩ノ内ニ遮二無二鐵砲ノ持チ方ヲ教ヘラレル、サウシテ翌日查閱ヲ受ケル、率直ニ言ヘバ、查閱官ニ對シテハ工場主トシテハ他ノ方法ヲ以テ又色々話モスルデセウガ、教育ノ實績ト云フモノハソレダケニソコニ残ル、斯ウ云フヤウニナツテ居リマスコトハ、私多年

斯ウ云フ問題デアリマス
○岡部國務大臣 私立ノ青年學校ハ、最近立ヨリモ非常ニ設備ノ完備シタ立派ナモノガ出來テ居リマス、青年學校ニハ非常ニ力ヲ注イデ居ルヤウニ承知シテ居リマス、是等ノ方面ノ查察指導ハ固ヨリ致サナケレバナラヌノデアリマシテ、軍需工場等ニハ軍需監理官、勞務監理官ヲ無論兼任サンシテ派遣スル必要ガアルト考ヘテ居リマス、尙一月十八日ノ閣議決定ニ於テモ、御承知ノ通付テハ更ニ國家總動員法ニ基ク法的措置ヲ講ズルト云フ一項モアル譯デアリマシテ、リ學徒勤労ノ方法、其ノ他必要ナル事項ニ付テハ更ニ國家總動員法ニ基ク法的措置ヲ講ズルト云フ一項モアル譯デアリマシテ、リ學徒勤労ノ方法、其ノ他必要ナル事項ニ付テハ更ニ國家總動員法ニ基ク法的措置ヲ講ズルト云フ一項モアル譯デアリマシテ、リ學徒勤労ニ付テハ、從來ハ一般勤労ノ例ニ依ツテ支配サレテ居タノデアリスマガ、別個ニ一つ學徒ノ勤労問題ヲ特ニハツキリサセルコトガ必要デハナカト云フコトデ閣議決定ヲ致シタ次第デアリマス、今具體的ナ案ニ付テハ研究中デアリマス
尚厚生省ニ從來技能者養成令ト云フモノガアリマシテ、之ニ依ツテ色々青年學校等ニ於ケル技術養成ノ方ヲヤツテ居タノデアリマスガ、寧ロ是ハ青年學校一本ニ統一シタ方ガ適當デアルト云フ考ヘデ、是モサウ云フヤウナ方法ニ改メルベク今準備シテ居ル譯デアリマス
○高城委員 只今ノ御言明ヲ得マシテ非常ニ喜バシク思ヒマス、軍需監理官、勞務監理官ノ職域ガサウ云フヤウニ擴ガツテ參ルコトニナリマスレバ、餘程此ノ問題ハ解決スルト有難ク思ビマス
次ニ第三ノ問題トシテ、學徒勤労動員裝備ノ問題デアリマス、當然此ノ勤労動員サ

ルベキ學徒ノ學問的ナ措置デモアリマスカラ、動員サレルコトニ依ツテ教育ヲ受ケテ居ルト云フ問題カラ、當然文部省ノ要綱中ニ此ノ裝備ノ問題ガナケレバナラナカツタ思ヒマス、端的ニ先づ食糧ノ問題デアリマスガ、既ニ半年ノ間ニ激烈ナ學校ニ於テハ、自ラ職業指導所ト連絡シテ、相當重力ヲ要スル所ノ主ナル工場ニ飛込ンデ行ツテ猛烈ニヤツタノデアリマス、所ガソニ勤労イテ居ル工員達ノ受ケテ居ル食糧ノ分量ト其ノ學徒ノ受ケテ居ルモノトノ間ニハ非常ナ開キガアツタ、結果トシテハ學徒ガヤツタ方ガ實ハ結果ガ舉ツテ居ルノデアリマス、是ハ昨日デジタカ大臣モ申サレタ通リデアリマス、所ガ食糧問題ノ所デ、全ク文字通りヘト／＼ニナルト云フ實情デアリマス、併シ大臣モ認メラレテ居リマスヤウニ、學徒ハ眞面目デアリマス、涙グマシイ氣持ヲ以チマシテ之ヲヤツテ居ルノデアリマス、私ハ斯ウシタ問題ノ今マデノヤウニ、唯オ手傳ト云フ時ナラバイザ知ラズ、勤勞ヲ動員シテ勝敗ヲ一戰ニ決スルト云フ、コヽ暫クノ間有力ナル期間ニ於テハ、斯様ナ點ノ措置ニ付テ、厚生大臣所管ノ勞務行政ニモ負精神的ニ訓練サレテアル、而モ純粹勇敢ナル若キ情熱、教師ヲ中心ニシテ魄ノ結バレテ居ル團結、即チ日本のナ姿ニ於テ希求シテ居ル精神的基盤ノ上ニ立脚シタ團體デアリマス、單ナル國民登録ニ基イタ勤勞動員ノ集團、斯ウ云フヤウナ比デアリマセヌ、又我々ハ文部省的感覺ニ於テ、サウ云フヤウナ氣魄ヲ以テ範ヲ示シタイモノト考ヘル

ノデアリマス、學校ノ生徒ガヤル仕事ダカラ、アルト私ハ思フ、此ノ點ニ付テハ世間ニ餘リ理解ガナイ、丁度續維工場ガ國家ノ要請ニ依ル轉換軍需工場トシテハ、非常ニ能率ヲ舉ゲテ居ルト云フコトガアルヤウニ――俄カ仕立ノ軍需工場デ、ソコマデ行カヌノダト云フ話ガアリマスガ、學徒ノ勤勞動員ガ一ツノ成程ヲ舉ゲルト云フコトヲ非常ニ大備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ其ノ具案ヲ十分ニ立テラレタイ、要綱ニ稱はテ居リマシテ、實ハ農商省ニモ參リマシテ、此ノ「ズック」靴ノ問題等ニ付テハ、何トカナラナイカト云フコトデオ百度ヲ踏ンデキク期待スルモノデアリマス、故ニ此ノ裝備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ此ノ場合少シ御願ヒガアリマス、今ノ食糧問題ト――作業衣ノ問題ヲ落シマシタガ、是モ同様ニ考ヘマス、之等ニ關聯シテ茲ニ改メテ御願ヒ申シタイコトハ、國民學校ノ先生方ノ「ズック」靴、體操衣、作業衣ヲ一ツヅ、デモ宜シウゴザイマスカラ、是非上ゲテ戴キタイ、地方ノ實情ヲ或ハ御存知ナシテ、先生ハ食ベル野菜ヲ、學校カラ早ク歸ツテ、一坪農園ヲヤラウト思ツテモ暇ハナイ、從前ハ父兄達カラ戴イテ居ツタモノモ、此ノ頃ハ非常ニセチ辛クナツテ、其ノ土地ニ慣レテ居ナイ先生方ハ、サウ云フ點ニ付テ非常ニ不自由ヲシテ居ラレル姿ガアリマス、私ハ俸給ヲ上ガルト云フヤウナコトモ勿論大事ナコトダント思ヒマスガ、直グ破レルヤウナ「ズック」靴デモ宜イデヤナイカト云フコトデ、私ハ極言ラシタコトガアル、兎ニ角「ズック」靴ヲ一足ヅ、ヤツテ、ドウカ一ツ心身鍛成、或ハ戰時即應ノ勤勞運動員ノ仕事ヲヤツテ呉レ、斯ウ云フ風ノ措置ガ出來ナイカドウカ、私ハ所謂勤勞動員デアリマス、御意見ヲ承リタイト思ヒマス○慶野政府委員 初メノ御質問ニ付テデア

ルノヲ、子供達ガ作り變ヘテ着テ居リマス、ガアルト私ハ思フ、此ノ點ニ付テハ世間ニ餘リ理解ガナイ、丁度續維工場ガ國家ノ要請ニ依ル轉換軍需工場トシテハ、非常ニ能率ヲ舉ゲテ居ルト云フコトガアルヤウニ――俄カ仕立ノ軍需工場デ、ソコマデ行カヌノダト云フ話ガアリマスガ、學徒ノ勤勞動員ガ一ツノ成程ヲ舉ゲルト云フコトヲ非常ニ大備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ其ノ具案ヲ十分ニ立テラレタイ、要綱ニ稱はテ居リマシテ、實ハ農商省ニモ參リマシテ、此ノ「ズック」靴ノ問題等ニ付テハ、何トカナラナイカト云フコトデオ百度ヲ踏ンデキク期待スルモノデアリマス、故ニ此ノ裝備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ此ノ場合少シ御願ヒガアリマス、今ノ食糧問題ト――作業衣ノ問題ヲ落シマシタガ、是モ同様ニ考ヘマス、之等ニ關聯シテ茲ニ改メテ御願ヒ申シタイコトハ、國民學校ノ先生方ノ「ズック」靴、體操衣、作業衣ヲ一ツヅ、デモ宜シウゴザイマスカラ、是非上ゲテ戴キタイ、地方ノ實情ヲ或ハ御存知ナシテ、先生ハ食ベル野菜ヲ、學校カラ早ク歸ツテ、一坪農園ヲヤラウト思ツテモ暇ハナイ、從前ハ父兄達カラ戴イテ居ツタモノモ、此ノ頃ハ非常ニセチ辛クナツテ、其ノ土地ニ慣レテ居ナイ先生方ハ、サウ云フ點ニ付テ非常ニ不自由ヲシテ居ラレル姿ガアリマス、私ハ俸給ヲ上ガルト云フヤウナコトモ勿論大事ナコトダント思ヒマスガ、直グ破レルヤウナ「ズック」靴デモ宜イデヤナイカト云フコトデ、私ハ極言ラシタコトガアル、兎ニ角「ズック」靴ヲ一足ヅ、ヤツテ、ドウカ一ツ心身鍛成、或ハ戰時即應ノ勤勞運動員ノ仕事ヲヤツテ呉レ、斯ウ云フ風ノ措置ガ出來ナイカドウカ、私ハ所謂勤勞動員デアリマス、御意見ヲ承リタイト思ヒマス○慶野政府委員 初メノ御質問ニ付テデア

ルノヲ、子供達ガ作り變ヘテ着テ居リマス、ガアルト私ハ思フ、此ノ點ニ付テハ世間ニ餘リ理解ガナイ、丁度續維工場ガ國家ノ要請ニ依ル轉換軍需工場トシテハ、非常ニ能率ヲ舉ゲテ居ルト云フコトガアルヤウニ――俄カ仕立ノ軍需工場デ、ソコマデ行カヌノダト云フ話ガアリマスガ、學徒ノ勤勞動員ガ一ツノ成程ヲ舉ゲルト云フコトヲ非常ニ大備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ其ノ具案ヲ十分ニ立テラレタイ、要綱ニ稱はテ居リマシテ、實ハ農商省ニモ參リマシテ、此ノ「ズック」靴ノ問題等ニ付テハ、何トカナラナイカト云フコトデオ百度ヲ踏ンデキク期待スルモノデアリマス、故ニ此ノ裝備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ此ノ場合少シ御願ヒガアリマス、今ノ食糧問題ト――作業衣ノ問題ヲ落シマシタガ、是モ同様ニ考ヘマス、之等ニ關聯シテ茲ニ改メテ御願ヒ申シタイコトハ、國民學校ノ先生方ノ「ズック」靴、體操衣、作業衣ヲ一ツヅ、デモ宜シウゴザイマスカラ、是非上ゲテ戴キタイ、地方ノ實情ヲ或ハ御存知ナシテ、先生ハ食ベル野菜ヲ、學校カラ早ク歸ツテ、一坪農園ヲヤラウト思ツテモ暇ハナイ、從前ハ父兄達カラ戴イテ居ツタモノモ、此ノ頃ハ非常ニセチ辛クナツテ、其ノ土地ニ慣レテ居ナイ先生方ハ、サウ云フ點ニ付テ非常ニ不自由ヲシテ居ラレル姿ガアリマス、私ハ俸給ヲ上ガルト云フヤウナコトモ勿論大事ナコトダント思ヒマスガ、直グ破レルヤウナ「ズック」靴デモ宜イデヤナイカト云フコトデ、私ハ極言ラシタコトガアル、兎ニ角「ズック」靴ヲ一足ヅ、ヤツテ、ドウカ一ツ心身鍛成、或ハ戰時即應ノ勤勞運動員ノ仕事ヲヤツテ呉レ、斯ウ云フ風ノ措置ガ出來ナイカドウカ、私ハ所謂勤勞動員デアリマス、御意見ヲ承リタイト思ヒマス○慶野政府委員 初メノ御質問ニ付テデア

ルノヲ、子供達ガ作り變ヘテ着テ居リマス、ガアルト私ハ思フ、此ノ點ニ付テハ世間ニ餘リ理解ガナイ、丁度續維工場ガ國家ノ要請ニ依ル轉換軍需工場トシテハ、非常ニ能率ヲ舉ゲテ居ルト云フコトガアルヤウニ――俄カ仕立ノ軍需工場デ、ソコマデ行カヌノダト云フ話ガアリマスガ、學徒ノ勤勞動員ガ一ツノ成程ヲ舉ゲルト云フコトヲ非常ニ大備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ其ノ具案ヲ十分ニ立テラレタイ、要綱ニ稱はテ居リマシテ、實ハ農商省ニモ參リマシテ、此ノ「ズック」靴ノ問題等ニ付テハ、何トカナラナイカト云フコトデオ百度ヲ踏ンデキク期待スルモノデアリマス、故ニ此ノ裝備ニ關スル措置ニ付テハ、文部富局ニ於テ此ノ場合少シ御願ヒガアリマス、今ノ食糧問題ト――作業衣ノ問題ヲ落シマシタガ、是モ同様ニ考ヘマス、之等ニ關聯シテ茲ニ改メテ御願ヒ申シタイコトハ、國民學校ノ先生方ノ「ズック」靴、體操衣、作業衣ヲ一ツヅ、デモ宜シウゴザイマスカラ、是非上ゲテ戴キタイ、地方ノ實情ヲ或ハ御存知ナシテ、先生ハ食ベル野菜ヲ、學校カラ早ク歸ツテ、一坪農園ヲヤラウト思ツテモ暇ハナイ、從前ハ父兄達カラ戴イテ居ツタモノモ、此ノ頃ハ非常ニセチ辛クナツテ、其ノ土地ニ慣レテ居ナイ先生方ハ、サウ云フ點ニ付テ非常ニ不自由ヲシテ居ラレル姿ガアリマス、私ハ俸給ヲ上ガルト云フヤウナコトモ勿論大事ナコトダント思ヒマスガ、直グ破レルヤウナ「ズック」靴デモ宜イデヤナイカト云フコトデ、私ハ極言ラシタコトガアル、兎ニ角「ズック」靴ヲ一足ヅ、ヤツテ、ドウカ一ツ心身鍛成、或ハ戰時即應ノ勤勞運動員ノ仕事ヲヤツテ呉レ、斯ウ云フ風ノ措置ガ出來ナイカドウカ、私ハ所謂勤勞動員デアリマス、御意見ヲ承リタイト思ヒマス○慶野政府委員 初メノ御質問ニ付テデア

私ハ先生ノ先生ヲ持ツテ來テ講師ニスルコトハ止メテ貴ヒタイ、サウデナシニ、寧ロ輕金屬ナラ輕金屬工業ノ其ノ方ノ責任者、或ハ飛行機増産ノ方面ニ關シテ苦勞ヲシテ居ル政治家、或ハ船舶問題、或ハ「ディゼル・エンジン」等、實際サウ云フ細カイ問題ニ付テ、其ノ方ノ卓抜ナ人ヲ持ツテ來テ知識的ニ豐潤ナラシメル、斯ウ云フ意味ノ鍊成會ヲ私ハ思ヒ切ツテ文部省ガ斷行セラレルト云フコトガ、教育者鍊成ノ今日ニ於ケル機動性アル措置ト思フノデアリマス、サウシマセヌト、唯表面的ナ、或ハ言葉ハ過ギルカモ知レマセヌガ、國體ノ本義ナラ國體ノ本義ヲヤル、或ハ水戸學ヲヤツテ居レバ宜イトカ、マア吉田松陰ヲ研究シテ居レバ宜インダムシテ、我々モ時局ヲ認識スル點ニ於テヘ、非常ニ知

今後ノ世界ヲドウスルカト云フ、斯ウ云フコトニ於テ逞マシク手ヲ伸ベラレタ所ノ知識内容ヲ與ヘルト云フコトニ依ツテ、期セズシテ所謂精神ト云フモノハ作興スルノデアル、デスカラ色々訓示ヲサレル機會ガ地方ノ課長サンヤ、視學サンヤ、知事サンナドモアリマスガ、ドウモ何時デモ抽象的デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車ヲ混雜セシメテ、校長會ガ何ダト云ツテ集マツテ實際受ケテ歸ルモノハ千篇一律デアリマス、學務課デ文案ヲ起案スル時ニハ、去年ノ案ヲ参考ニシテ作ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデス、何トカシテ文部省ハ朗ラカニ思ヒ切ツテ、此ノ適切ナル處置ヲサレマシテ、實際ニ教育者ガア、サウカ、飛行機ガナゼ出來ナイカト思ツタラ、詰リ山ノ木材ノ伐出シガ惡カツタノダ、ソレガ詰リ坑木ノ不足ニナツテ、炭礦ガサウ云フ風ニ閉塞シタノカ、ソレナラバ山ノ中ニ入ツテ木ヲ山挽キヲスル、生徒達ガ其ノ坑木ヲ地曳スルト云フコトヲヤリマセウ、斯ウ云フコトニナルト私ハ思ヒマス、サウ云フ日本ノ行キ方デハ、實際ハ教學鍊成ニ於テ私ハ目的ヲ喪失シテ居ル所ガアルヂヤナイカ、是ハ理論ヂヤナイ、現實ノ問題デアリマスガ、雲フ鍊成官ヲ持ツテ來ル、斯ウ云フヤウナ實際東京ニ於テモ重大ナル鍊成所ニ於テサウ云フコトガアル、デアリマスカラ所謂小笠原式ニ膝ヲ折ルトカ、教育者ハスウデナクチヤナラスト云フヤウナ抽象論ハ廢シテ、實際ニ吉田松陰ガ幕末ニ於テ國ヲ憂ヘテ、經國經世ノ念ガ迸ツテ教育ニナツダガ如ク、其ノ教育ノ根源ガ此ノ日本ヲドウスルカ、

シマツタンダト思ヒマス、私ハ現在ノ國民學校ノ教師ノ素質ヲ見テ、決シテ其ノ素質ガ惡イトハ思ハナイ、デスカラ國民學校ノコトニ於テ逞マシク手ヲ伸ベラレタ所ノ知識内容ヲ與ヘルト云フコトニ依ツテ直通シテヤラレルト云フコトヲ置クベキ所ニ置イテ、鍊ルベキ姿デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車方ノ課長サンヤ、視學サンヤ、知事サンナドモアリマスガ、ドウモ何時デモ抽象的デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車ヲ混雜セシメテ、校長會ガ何ダト云ツテ集マツテ實際受ケテ歸ルモノハ千篇一律デアリマス、學務課デ文案ヲ起案スル時ニハ、去年ノ案ヲ参考ニシテ作ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデス、何トカシテ文部省ハ朗ラカニ思ヒ切ツテ、此ノ適切ナル處置ヲサレマシテ、實際ニ教育者ガア、サウカ、飛行機ガナゼ出來ナイカト思ツタラ、詰リ山ノ木材ノ伐出シガ惡カツタノダ、ソレガ詰リ坑木ノ不足ニナツテ、炭礦ガサウ云フ風ニ閉塞シタノカ、ソレナラバ山ノ中ニ入ツテ木ヲ山挽キヲスル、生徒達ガ其ノ坑木ヲ地曳スルト云フコトヲヤリマセウ、斯ウ云フコトニナルト私ハ思ヒマス、サウ云フ日本ノ行キ方デハ、實際ハ教學鍊成所ニ於テ私ハ目的ヲ喪失シテ居ル所ガアルヂヤナイカ、是ハ理論ヂヤナイ、現實ノ問題デアリマスガ、雲フ鍊成官ヲ持ツテ來ル、斯ウ云フヤウナ實際東京ニ於テモ重大ナル鍊成所ニ於テサウ云フコトガアル、デアリマスカラ所謂小笠原式ニ膝ヲ折ルトカ、教育者ハスウデナクチヤナラスト云フヤウナ抽象論ハ廢シテ、實際ニ吉田松陰ガ幕末ニ於テ國ヲ憂ヘテ、經國經世ノ念ガ迸ツテ教育ニナツダガ如ク、其ノ教育ノ根源ガ此ノ日本ヲドウスルカ、

シマツタンダト思ヒマス、私ハ現在ノ國民學校ノ教師ノ素質ヲ見テ、決シテ其ノ素質ガ惡イトハ思ハナイ、デスカラ國民學校ノコトニ於テ逞マシク手ヲ伸ベラレタ所ノ知識内容ヲ與ヘルト云フコトニ依ツテ直通シテヤラレルト云フコトヲ置クベキ所ニ置イテ、鍊ルベキ姿デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車方ノ課長サンヤ、視學サンヤ、知事サンナドモアリマスガ、ドウモ何時デモ抽象的デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車ヲ混雜セシメテ、校長會ガ何ダト云ツテ集マツテ實際受ケテ歸ルモノハ千篇一律デアリマス、學務課デ文案ヲ起案スル時ニハ、去年ノ案ヲ参考ニシテ作ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデス、何トカシテ文部省ハ朗ラカニ思ヒ切ツテ、此ノ適切ナル處置ヲサレマシテ、實際ニ教育者ガア、サウカ、飛行機ガナゼ出來ナイカト思ツタラ、詰リ山ノ木材ノ伐出シガ惡カツタノダ、ソレガ詰リ坑木ノ不足ニナツテ、炭礦ガサウ云フ風ニ閉塞シタノカ、ソレナラバ山ノ中ニ入ツテ木ヲ山挽キヲスル、生徒達ガ其ノ坑木ヲ地曳スルト云フコトヲヤリマセウ、斯ウ云フコトニナルト私ハ思ヒマス、サウ云フ日本ノ行キ方デハ、實際ハ教學鍊成所ニ於テ私ハ目的ヲ喪失シテ居ル所ガアルヂヤナイカ、是ハ理論ヂヤナイ、現實ノ問題デアリマスガ、雲フ鍊成官ヲ持ツテ來ル、斯ウ云フヤウナ實際東京ニ於テモ重大ナル鍊成所ニ於テサウ云フコトガアル、デアリマスカラ所謂小笠原式ニ膝ヲ折ルトカ、教育者ハスウデナクチヤナラスト云フヤウナ抽象論ハ廢シテ、實際ニ吉田松陰ガ幕末ニ於テ國ヲ憂ヘテ、經國經世ノ念ガ迸ツテ教育ニナツダガ如ク、其ノ教育ノ根源ガ此ノ日本ヲドウスルカ、

シマツタンダト思ヒマス、私ハ現在ノ國民學校ノ教師ノ素質ヲ見テ、決シテ其ノ素質ガ惡イトハ思ハナイ、デスカラ國民學校ノコトニ於テ逞マシク手ヲ伸ベラレタ所ノ知識内容ヲ與ヘルト云フコトニ依ツテ直通シテヤラレルト云フコトヲ置クベキ所ニ置イテ、鍊ルベキ姿デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車方ノ課長サンヤ、視學サンヤ、知事サンナドモアリマスガ、ドウモ何時デモ抽象的デアル、ソレニ時間ヲ潰シテ、ソレガ爲ニ汽車ヲ混雜セシメテ、校長會ガ何ダト云ツテ集マツテ實際受ケテ歸ルモノハ千篇一律デアリマス、學務課デ文案ヲ起案スル時ニハ、去年ノ案ヲ参考ニシテ作ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデス、何トカシテ文部省ハ朗ラカニ思ヒ切ツテ、此ノ適切ナル處置ヲサレマシテ、實際ニ教育者ガア、サウカ、飛行機ガナゼ出來ナイカト思ツタラ、詰リ山ノ木材ノ伐出シガ惡カツタノダ、ソレガ詰リ坑木ノ不足ニナツテ、炭礦ガサウ云フ風ニ閉塞シタノカ、ソレナラバ山ノ中ニ入ツテ木ヲ山挽キヲスル、生徒達ガ其ノ坑木ヲ地曳スルト云フコトヲヤリマセウ、斯ウ云フコトニナルト私ハ思ヒマス、サウ云フ日本ノ行キ方デハ、實際ハ教學鍊成所ニ於テ私ハ目的ヲ喪失シテ居ル所ガアルヂヤナイカ、是ハ理論ヂヤナイ、現實ノ問題デアリマスガ、雲フ鍊成官ヲ持ツテ來ル、斯ウ云フヤウナ實際東京ニ於テモ重大ナル鍊成所ニ於テサウ云フコトガアル、デアリマスカラ所謂小笠原式ニ膝ヲ折ルトカ、教育者ハスウデナクチヤナラスト云フヤウナ抽象論ハ廢シテ、實際ニ吉田松陰ガ幕末ニ於テ國ヲ憂ヘテ、經國經世ノ念ガ迸ツテ教育ニナツダガ如ク、其ノ教育ノ根源ガ此ノ日本ヲドウスルカ、

リマスル職業ニ依リマシテモ、隨時隨所ニソレヲ考ヘテヤラナイト鍊成ガ死ンデシマフ、一定ノ形式化シタリ鍊成デハイカヌト云フコトハ、文部省デモ常ニ考ヘテ居ルコトデアリマス、御話ノ通り私ノ方デヤツテ居リマスル舉行一體ト云フ立場カラハ、行ヲ行フト同時ニ、ヤハリ認識ヲ與ヘナケレバイカヌト云フコトデヤツテ居ルノデアリマシテ、是ハ昨日モ一寸申上ゲマシタガ、私ナドノ方デヤリマス高等学校ノ教員ニシマシテモ、中等學校ノ教員ニシマシテモ、又國民學校ノ先生ニシマシテモ、第一線デ現實ニ國家ノ仕事ニ働く居る人ニ直接接セシメ、成程斯ウ云フ實情ダト云フコトヲ聽イテ歸ツタダケデモ、此ノ人達ガ田舎指導スルソレガ心ノ頼リニナル、ダカラ是非サウ云フヤウニヤツテ貰ハウト云フコトデ、私ノ方デ鍊成フヤリマスル場合ノ講師ノ選定ニ付キマシテハ、實ハ非常ニ苦心ヲ

ト云フモノガ、大東亞諸國民ヲ指導スル上ニ必要ナ問題デアリマスカラ、其ノ點ニ於テ云フモノニ對スル一定ノ型ト云フモノヤハリ新シキ日本人ノ生活態度、我々ノ教養ト云フモノニ對スル一定ノ型ト云フモノ修練シテ貰フコトハ、非常ニ必要デアルト云フヤウナ立場カラ、是等ノ問題ニ對シマシテモ、工夫研鑽ヲ重ネテ貰フコトヲヤツテ居ルノデアリマス、要スルニ斯ウ云フ修練、鍊成ト云フヤウナモノハ、時ト人ト場所トニ應ジテ、活キテ働くヤウナ計畫ヲ始終立テ、行クト云フ積リデヤリツ、アルノデアリマス、御諒承ヲ願ヒマス

○永井政府委員 育英事業ニ於キマシテ、給費ニスベキヤ、貸費ニスベキヤ、且ツ貸費ニスベキヤ、貸費ニスベキヤ、且ツ貸費ニスベキヤ、貸費ニスベキヤ、之ニ對シマシテハ過日大臣ヨリモ御話ガアリマシタル如クニ、子供ノ教育ト云フモノハ親ノ責任デアルト云フコトガ、我ガ國ノ家族制度ノ根本ト考ヘラレル、是ガ考ヘ方ノ基礎デゴザイマスノデ、其ノ根本カラ出發シテ、唯子供ノ教育ハ親ノ義務デハアルケレドモ、併シ親ガ如何セン、經濟的理由ニ依ツテ子供ノ學資ヲ出シテヤル譯ニ行カナイト云フヤウナ状況ノ時ニ、詰リ親ノ義務ヲ手助ケスルト云フヤウナ意味ニ於テ、育英ニ必要ナ學資ヲ貸シ與ヘルト云フコトニ致スノガ、最モ我ガ國ノ家族制度ノ精神ヨリ見テ適當デアルト思ハレルノデ、斯ウシタ國家的規模ニ依ル育英事業ニ於テハ、貸費ノ方法ニ依ツテヤラウト云フコトニナツタ次第デゴザイマス、此ノコトニ付キマシテハ其ノ際ニ御説明トシテ來ラレタ方々デアリマスル關係上、是ノ取扱ガ非常ニ難カシクナツテ居リマシテ、地方デ困ツテ居ル實情デアリマス、此ノコトニ付キマシテハ其ノ際ニ接ニ話合フヤウナ機會ヲ、甚ダ御忙シイケレドモ、ソレダケハ御願ヒヲシテ、無理ニ出テ貰ツテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、御示シノヤウニ認識ヲ深メル點、ソレハ權威アル方面カラ、滅多ニ出レナイ人々デアリマスカラ、是非サウ云フコトニ依ツテアノ人達ガ實踐シテ下サル上ニ、本當ノ確信ヲ與ヘルヤウニト云フコトヲ念願シテ居リマス、ソレト同時ニ今後ノ大東亞建設ニ

ハ、ドウシテ日本人ノ教養、生活ノ態度與スル、斯ウ云フコトデアリマス、色々育英事業モアリマスルガ、貸與ト給與トハ非家ガ踏ミ出サレルニ付テ、給與ト云フ風ニセラル、コトガ出來ナシダニハ事情ガアリマセウガ、此ノ點御伺ヒシマス

○永井政府委員 育英事業ニ於キマシテ、給費ニスベキヤ、貸費ニスベキヤ、且ツ貸費ニスベキヤ、貸費ニスベキヤ、之ニ對シマシテハ過日大臣ヨリモ御話ガアリマシタル如クニ、子供ノ教育ト云フモノハ親ノ責任デアルト云フコトガ、我ガ國ノ家族制度ノ根本ト考ヘラレル、是ガ考ヘ方ノ基礎デゴザイマスノデ、其ノ根本カラ出發シテ、唯子供ノ教育ハ親ノ義務デハアルケレドモ、併シ親ガ如何セン、經濟的理由ニ依ツテ子供ノ學資ヲ出シテヤル譯ニ行カナイト云フヤウナ状況ノ時ニ、詰リ親ノ義務ヲ手助ケスルト云フヤウナ意味ニ於テ、育英ニ必要ナ學資ヲ貸シ與ヘルト云フコトニ致スノガ、最モ我ガ國ノ家族制度ノ精神ヨリ見テ適當デアルト思ハレルノデ、斯ウシタ國家的規模ニ依ル育英事業ニ於テハ、貸費ノ方法ニ依ツテヤラウト云フコトニナツタ次第デゴザイマス、此ノコトニ付キマシテハ其ノ際ニ御説明トシテ來ラレタ方々デアリマスル關係上、是ノ取扱ガ非常ニ難カシクナツテ居リマシテ、地方デ困ツテ居ル實情デアリマス、此ノコトニ付キマシテハ其ノ際ニ接ニ話合フヤウナ機會ヲ、甚ダ御忙シイケレドモ、ソレダケハ御願ヒヲシテ、無理ニ出テ貰ツテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、御示シノヤウニ認識ヲ深メル點、ソレハ權威アル方面カラ、滅多ニ出レナイ人々デアリマスカラ、是非サウ云フコトニ依ツテアノ人達ガ實踐シテ下サル上ニ、本當ノ確信ヲ與ヘルヤウニト云フコトヲ念願シテ居リマス、ソレト同時ニ今後ノ大東亞建設ニ付

○小柳委員長 次ハ樋口君

○樋口委員 各委員カラ適切ナル御質問ガアリマシテ、私モ二、三點御伺ヒ致シタイゴザイマシタ

○永井政府委員 貸費ト云フノハ今ノ御説明ニ依ツテ分リマシタガ、給費ト云フノハ其ノ人ヲ待遇スルコトデアツテ、秀才ヲ國家的ニ養成スルコトデアル 私共ガ多年此ノ育英ト云フコトニ付テ、斯ウ云フ組織的ナコトハ致シマセヌガ、色々世話ラシテ居ル経験カラ言ヘバ、有力者ガ優秀ナル生徒トシテ之ヲ大學マデ入レル、ソウ云フヤウニ總

テヲ世話シテヤツテ出テ來タ所ノ者ト、貸シ與ヘテヤツタ者トデハ、其ノ者ノ卒業後ニ於ケル心持ガ非常ニ變ツテ居ルト私共ハ思フ、詰リ會テハ秀才トシテ其ノ子供ヲ世話致シマシタガ、存外結果ガ宜シクナイト云フモノモ出來テ來ル、ソコデモウーツ御伺ヒシマス、英漢數ガ出來ルト云フヤウナ者ヲ俗ニ秀才ト言ヒマスガ、是等ヲ秀才ト看做シテ、斯ウ云フ機關ニ移シテ貸與スルト云フ其ノ選定ヲスルノハ、先生ガスルノカ、誰ガスルノカ、又選定シタ人ニハ多少ノ責任ガアルノカ、之ヲ伺ヒタイ

○永井政府委員 御話ノ如ク英漢數ト云フヤウナ智的ナモノダケ成績ガ好イトト云フヤウナコトデ選定致スノデハ固ヨリゴザイマセヌ、ドウ云フ順序デ選定スルカト云フト、例ヘバ中等學校ノ生徒ニ付テ申上げマスト、中等學校ニ入學スル國民學校ノ卒業生ノ人物、性行、知識ヲ最モ能ク知ツテ居ルノハ、其ノ國民學校ノ校長デアルト思ハレマス、六年間教ヘタ其ノ國民學校ノ校長、又ハ入學シタ中等學校ノ校長カラ、今各府縣ニ支部ヲ設ケヨウト致シテ居リマスガ、此ノ支部ニ設ケラレマス支部ノ銓衡委員會ニ推薦致スノデアリマス、サウスルト此ノ各支部ノ銓衡委員會デ、只今申シマシタヤウニ國民學校ノ校長、或ハ中等學校ノ校長カラ推薦ニナツタ澤山ノ候補者ニ付テ、色々ト選定ラ致スノデアリマスガ、其ノ選定ニ當リマシテハ、先程モ申シマシタヤウニ、單ニ知識バカリデナク、人物其ノ他ヲ綜合的ニ基礎トシテ選定致スノハ固ヨリデゴザイマス、斯クシテ支部ノ銓衡ガ濟ムト府縣知事デアル支部長カラ本部ヘ移シテ參リマス、本部ニハ又本部ノ銓衡委員會ガゴ

ザイマスノデ、各府縣ノ支部カラ集マリマシタ是等ノ候補者ニ付テ、モウ一遍ザツト此ノ本部ノ銓衡委員會ニ掛ケテ、其ノ銓衡ヲ經タモノニ付キ、本會ノ理事長ノ所デ色々ト最後ノ取調ヲシテ、決定スル云フ順序ニナツテ居リマス、是ハ獨り中等學校バカリデハナク、高等專門學校ノ者ニ付テモ同様デゴザイマシテ、蟬ニ學業ノ成績ガ上順位デアルノ故ヲ以テ選擇致スト云フヤウナコトハセズ、十分ニ其ノ人物ヲ見ルコトニ於テハ、中等學校ノ場合ニ申上ダタト同様デゴザイマス。

○樋口委員 オ互ヒ個人デモ、隣リノ子供ノ成績ガ好イト云フヤウナ時ニハ、有力者ハ何トカシテ其ノ子供ヲ學校ヘヤツテヤラウト云フ位ナモノデアリマスガ、私ハ大東亞共榮圈ノ指導者トシテ、此ノ優秀有能な生徒ヲ養成教育セントスルナラバ、國家千人ト云フ風ニ六千人行ク譯デアリマス、ソレカラ専門學校ニ付キマシテハ毎年五千百人ヅ、貸費シテ參ル、ソレカラ高等學校及ビ大學豫科ニ付テハ毎年三千三百人ヅ、貸費ヲスル、大學ニ付キマシテハ毎年一千二百人ヅ、貸費スル、總計致シマスト毎年一萬人ヅ、貸費シテ參ル次第デアリマス、サウ云フ風ニ毎年一萬人ヅ、貸費シタ者ガ累積致シマス、サウシテ是ガ學業ヲ卒ヘテ、愈々ソレドノ職業ニ就カズ、二十五年程度ノ間ニ、是マデ貸費サレタ金額ヲ段々保険計算ニ依ツテソレヲ銷却致シテ參リマス、是等ノ所謂運轉サレル費用ト云フモノノ總貸額ガ、此ノ法案ニ書イテアリマスル所ノ金額ニ相成ルノデアリマス。

○樋口委員 次ニ青年學校教員養成所ノ昇格ニ付テ御尋ね致シマスガ、ドウモ青年教育ト云フモノガ第二次的ニ置カレテ居ルノ國家自ラガ相當ナル者ヲ待遇スルヤウニスル、サウシテ秀才ヲ自己ノ名譽トシテ、責任觀ヲ持タシテヤラセルヤウニシタイト云

フコトガ望マシノデアリマス、ソレカラ此ノ補助ノ基本トナル一號、二號、アノ限定ヲセラレタノハ何ニ依ツテアノヤウナ數字ニナルノデアリマスカ、一寸御伺ヒシテ置キマス。

○永井政府委員 補助貸費致シマス所ノ、今ノ數字ノ根據ニ付テノ御質問デゴザイマシタガ、大體ドノ位ノ人數ニ補助貸費ヲスルカト云フコトハ、是ハ年度區分ニ依ツテ混ミ入ツク所ガゴザイマスノデ、御答ヲ簡單ニ致シマス爲ニ、普通ノ年ニ於テドノ位補助ヲスルカト申シマスト、毎年中等學校ノ入學者ニ對シテ六千人補助ヲ致シマス、是ハ毎年六千人、今年モ六千人、來年モ六千人ト云フ風ニ六千人行ク譯デアリマス、ソレカラ専門學校ニ付キマシテハ毎年五千五百人ヅ、貸費シテ參ル、ソレカラ高等學校及ビ大學豫科ニ付テハ毎年三千三百人ヅ、貸費ヲスル、大學ニ付キマシテハ毎年一千二百人ヅ、貸費スル、總計致シマスト毎年一萬人ヅ、貸費シテ參ル次第デアリマス、サウ云フ風ニ毎年一萬人ヅ、貸費シタ者ガ累積致シマス、サウシテ是ガ學業ヲ卒ヘテ、愈々ソレドノ職業ニ就カズ、二十五年程度ノ間ニ、是マデ貸費サレタ金額ヲ段々保険計算ニ依ツテソレヲ銷却致シテ參リマス、是等ノ所謂運轉サレル費用ト云フモノノ總貸額ガ、此ノ法案ニ書イテアリマスル所ノ金額ニ相成ルノデアリマス。

○樋口委員 次ニ青年學校教員養成所ノ昇格ニ付テ御尋ね致シマスガ、ドウモ青年教育ト云フモノガ第二次的ニ置カレテ居ルノ國家自ラガ相當ナル者ヲ待遇スルヤウニスル、サウシテ秀才ヲ自己ノ名譽トシテ、責任觀ヲ持タシテヤラセルヤウニシタイト云

ノ養成所ノ昇格問題ガ實現シタ譯デ、一體文部省ハ國民學校ノ教育ト青年學校ノ教育トノドチラフ——下級上級ト云フ問題モナシタガ知ラヌガ、ドチラフ學校トシテ上級ト見ルカ、斯ウ云フコトヲ一寸御聽キシタイ

○阿原政府委員 此ノ度青年學校教員養成所ガ、樋口サンナドノ御力ニ依リマシテ、青年師範學校ニ昇格スル豫算ヲ計上シ得マシタコトハ、偏ニ御力ノ賜デアルト、私共モ非常ニ感謝致シテ居ル次第デアリマス、只今國民學校ト青年學校ノ輕重問題ニ付テ御尋ねガアリマシタガ、國民學校ハ御承知ノヤウニ、大體基礎的ナ教育ヲ目的ト致シテ居リマス、青年學校ノ方ハ國民ノ實際生活、又產業ノ實際ニ即シマシテ、青年ヲ鍛成スルト云フコトガ其ノ目的ニナツテ居リマシテ、ドチラモ極メテ必要ナ鍛成道場デアルト私共ハ考ヘテ居リマシテ、ドチラモ極メテ重要ナモノデアル、其ノ間ニ何等差等ヲ付ケテ考ヘルヤウナ氣持ヲ持ツテ居ラスト云フコトヲ申上ダテ置キマス。

○樋口委員 私ノ御尋ネノヤウニ今回豫算ニ計上サレテ居リマスル青年師範學校ノ校長ノ問題ニ付キマシテハ、師範學校ト違ヒマシテ、勅任ハ認メラレナカツタノデアリマス、此ノコトニ付キマシテハ私共非常ニ努力致シタノデアリマスルガ、何分御承知ノヤウニ青年學校教員養成所ハ、マダ發達ノ途中ニゴザイマスノデ、隨ヒマシテ其ノ組織設備等ニ於キマシテモ、マダ今後大いニナサナケレバナラス點ガ多々アルヤウニ考ヘラレマス、隨ヒマシテ今後サウ云フ點ニ付キマシテ、事情ノ許ス限り努力致シマスト同時ニ、只今御尋ネノ點ニ付キマシテモ、出來ルダケ努力致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス。

○樋口委員 何カ青年學校ノ養成所ノ方ガ、未ダ何カ準備ガ整ハナイヤウナ御話ガアリマスガ、發達ノ過程ニアルト云フコトハ、是ハ私共カラ見マスレバ全ク遺憾ナ次第デ、文部省ガ大體青年學校ト云フト何時モ繼子ノヤウナ扱ヒフシテ、文部省自體ノ

心持ガ發達ノ過程ニアルヤウニ私ハ思フ、中ニハ師範學校ニ併置サレテ居ルヤウナミ等ハ別ト致シマシテモ、今日ノ青年學校ハ相當ノ設備ヲ致シテ居リマスノデ、何等普通ノ師範學校ト違ハナイ、殊ニ動モスト、青年ヨ起テ云ツテ、青年ガ時局ニ於テ、第一線ニ於テモ銃後ニ於テモ、實ニ重要ナル責任ヲ果シツ、アリ、又果サセナケレバナラヌ今日ノ場合ニ、發達ノ過程ニアルナドト云フヤウナ、青年學校ノ教育ノ上ニ冷感ジヲ持タルト云フコトハ、一般青年ノ士氣ニ及ボス點カラ云ツテモ非常ニ損害ダト思フ、昨年新聞ニモ出テ居リマシタ通りニ、總理大臣ハ、青年ハ第二ノ豫備軍デアル、如何ニモ重キヲ青年ニ託スルヤウニ御説キニナツて居ル、是ガ爲ニ全國ノ青年ハ、ドレダケ感奮興起スルト云フ氣分ニナツカ分ラヌト思フ、然ルニ其ノ後ノ様子ハ、何レモ國民學校ヨリ下ニト扱ツテ來ルコトハ、今日戰力増強ニ對スル青年ノ重要性ニ鑑ミマシテ、甚ダ遺憾ノ點ダト思ハルノデアリマシテ、其ノ點ニ付テハ出來ルダケ當局ノ御努力ニ依リマシテ、斯様ナ甲乙ノナイヤウニ、尙一層普通國民學校以上ノ設備及ビ內容等ヲ整ヘテ、青年學校教育ニ遺憾ナキヤウニ御願ヒシタイノデアリマス

次ニ御伺ヒ致シマスノハ校長、教授ノコトデアリマスガ、ドウモ學歷ニ因ハレテ、人物本位ト云フ點ガ如何カト思ハレル節ガ多イノデアリマス、由來青年ノ教育ト云フモノハ、餘程青年ノ氣分ヲ呑込ンデ、自ラ實踐躬行シテ、意氣ト元氣ト固キ信念ヲ以テ當ル所ノ人物デナケレバナラヌノデア

リマスガ、從來ハドウモ青年教育ニ任ズル人ガ、女子ノヤウナ淘ニグシヤノシタヤウナ不適當ナ人ガナツテ居ル、調べテ見ル

ト學歷ガ良イト云フコトデアリマス、尙又學校ノ主事タル人、所謂校長ヲ輔佐シ、總テヲ支配スル所ノ主事ガ、多クハ青年教

育ニ携ハラヌヤウナ人デアリ、師範學校ノ方ヲ出テ居ルヤウナ人デアルガ爲ニ、青年

學校ノ特色ヲ發揮シテ行クコトガ、人事ノヒシタイ

○阿原政府委員 只今御尋ネノ點、私モ實ハ同感ニ感ジテ居ルノデアリマス、言フマ

デモナク教育ハ教師其ノ人ニアルト云フコトハ申スマデモアリマセヌ、教育者ニ其ノ人ヲ得ルヤウニ努力スルコトガ、極メテ必

要デアルト云フコトヲ痛感スル次第デアリ

マス、殊ニ青年學校教育ハ、現下ノ時局ニ鑑ミマシテモ、又今後ニ於キマシテモ極メ

テ重要ナルモノデアルト私ハ考ヘマスル點ニ於キマシテハ、校長並ニ教師ニ其ノ人ヲ

得ルヤウニ努力ヲ致ス、其ノ點ニ於キマシテ十分ナル鍛成ヲ致シマシテ、立派ナ人ヲ

得ルト云フコトヲ考ヘテ居リマス、尙人

○繩口委員 尚一ツ御伺ヒシマスガ、此物本位ニ考ヘナケレバナラヌト云フコトハ、

民學校ノ先生ガ校長ヲ初メトシテ兼務ニナ

テ居リマス、然ルニ茲ニ青年學校ヲ昇格スカラ、其ノ補給ノ策トシテナサレタモノ

デアルナラバ、此ノ養成所ヲ昇格スルト同ジヤウナ額ニデモシテ貰ハナイト、是ハ

リマスガ、從來ハドウモ青年教育ニ任ズル人ガ、女子ノヤウナ淘ニグシヤノシタヤウナ不適當ナ人ガナツテ居ル、調べテ見ル

ト學歷ガ良イト云フコトデアリマス、尙又學校ノ主事タル人、所謂校長ヲ輔佐シ、總テヲ支配スル所ノ主事ガ、多クハ青年教

育ニ携ハラヌヤウナ人デアリ、師範學校ノ

方ヲ出テ居ルヤウナ人デアルガ爲ニ、青年

學校ノ特色ヲ發揮シテ行クコトガ、人事ノ

ヒシタイ

○阿原政府委員 豫科ノ制度ニ付キマシテハ、只今ノ所其ノ考ヘ持ツテ居リマセヌ

ガ、ヤハリ將來教師ニナル人ヲサウ云フ方

面カラ見出サケレバナラヌト云フ必要ガ

アリマスノデ、適當な機會ニ豫科ヲ置クヤ

ウニ考ヘテ參リタイト思ヒマス、尙附屬

青年學校制度ニ付キマシテハ、今回マダソ

レニ付テ豫算ガ計上セラレテ居リマセヌ、

隨ヒマシテ代用的ニ現在ノ地方ノ青年學校

ヲ使ツテ行クヤウニ取計ラヒタイト考ヘテ

居リマス、尙待遇問題ニ付キマシテハ、

今回青年學校教育費ノ國庫補助法ノ改正ニ

伴ヒマシテ、從來市町村負擔デゴザイマシ

タ教職員ノ俸給其ノ他ノ諸給與ノ道府縣負

擔ニ移管ニナリマシタノニ伴ヒマシテ、出

來ルダケ其ノ待遇ノ改善ヲ圖リタイト思ヒ

マシテ、現在關係方面ト折衝中デゴザイマ

ス

○繩口委員 尚一ツ御伺ヒシマスガ、此

物本位ニ考ヘナケレバナラヌト云フコトハ、

民學校ノ先生ガ校長ヲ初メトシテ兼務ニナ

テ居リマス、然ルニ茲ニ青年學校ヲ昇格

スカラ、其ノ補給ノ策トシテナサレタモノ

デアルナラバ、此ノ養成所ヲ昇格スルト同ジヤウナ額ニデモシテ貰ハナイト、是ハ

リマシテ、兩々相俟チマシテ、今後斯ウ云

フ方面ニ十分力ヲ入レタイト思ツテ居リマ

ス

募集生徒ノ數ヲ增加スルト云フ御考ヘガア

ルカドウカ、之ヲ伺ヒタノデアリマス

其ノ卒業シタ生徒ノ資格ハ高等師範學校卒

業ト同様ニ扱ハレルカ、ソレカラ尙師範學

校ノヤウニ豫科制度、又附屬青年學校制度

ヲ執ルト云フ御意思ハナイカ、此ノ點ニ付

テ伺ヒタイ

○繩口委員 昇格ヲシテ立派ナ先生ヲ出ス、

又學校ノ主事タル人、所謂校長ヲ輔佐シ、

總テヲ支配スル所ノ主事ガ、多クハ青年教

育ニ携ハラヌヤウナ人デアリガ爲ニ、青年

學校ノ特色ヲ發揮シテ行クコトガ、人事ノ

ヒシタイ

○阿原政府委員 豫科ノ制度ニ付キマシテハ、只今ノ所其ノ考ヘ持ツテ居リマセヌ

ガ、ヤハリ將來教師ニナル人ヲサウ云フ方

面カラ見出サケレバナラヌト云フ必要ガ

アリマスノデ、適當な機會ニ豫科ヲ置クヤ

ウニ考ヘテ參リタイト思ヒマス、尙附屬

青年學校制度ニ付キマシテハ、今回マダソ

レニ付テ豫算ガ計上セラレテ居リマセヌ、

隨ヒマシテ代用的ニ現在ノ地方ノ青年學校

ヲ使ツテ行クヤウニ取計ラヒタイト考ヘテ

居リマス、尙待遇問題ニ付キマシテハ、

今回青年學校教育費ノ國庫補助法ノ改正ニ

伴ヒマシテ、從來市町村負擔デゴザイマシ

タ教職員ノ俸給其ノ他ノ諸給與ノ道府縣負

擔ニ移管ニナリマシタノニ伴ヒマシテ、出

來ルダケ其ノ待遇ノ改善ヲ圖リタイト思ヒ

マシテ、現在關係方面ト折衝中デゴザイマ

ス

○繩口委員 次ニ青年學校教員俸給ノ國庫

負擔ニ付テ伺ヒタノデアリマス、此ノ青

年學校ノ教員ト云フモノハ、常ニ國民學校

ノ教員俸給ヨリ下ニアルノデアリマスガ、

實際今日ノ青年教育ニ從事シテ居ル專任教

師ト云フモノハ、國民學校ノ先生ヨリハ全

ク時間モ違ヒマスルシ、其ノ教育ニ付テモ

獻身的ニ努力ヲ致サネバナリマセヌノデ、

ドンナ青年學校デモ、獨立青年學校デアル

ナラバ、夜十時頃マデハ打ツ通シデヤツテ

居ルノデアリマス、斯様ニ國民學校トノ間

ニ非常ニ教育ノ時間、其ノ他ニ於テ相違ガ

アルニモ拘ラズ、其ノ俸給ハ下ニアルノデ

アリマス、ソコデ是ガ國庫負擔ニナリマス

ルト、ソレ等ノ例ニ依ツテ國庫負擔ニセラ

レルト云フノデアリマスト、實際問題トシ

テ非常ニ收入ガ減ツテ來ル、斯ウ云フ處ガ

アリマス、是ハ殆ド中等教員ト同ジコト、

シテ養成ヲ完備セシメルト云フコトニナ

ルト、是ハ何レモ青年ノ專任教員ガ足ラ

スカラ、其ノ補給ノ策トシテナサレタモノ

デアルナラバ、此ノ養成所ヲ昇格スルト同ジヤウナ額ニデモシテ貰ハナイト、是ハ

○阿原政府委員 御承知ノヤウニ青年學校ノ職員ニハ、專任職員ノ外或ハ兼任ノ教員、ソレカラ指導員、色々種類ガゴザイマス、殊ニ指導員ノ中ニハ非常ニ手當ノ低イ方モ居ラレマスカラ、或ハ平均致シマスレバ、國民學校ノ教職員ノ俸給ヨリハ平均給ニ於キマシテ少イカモ知レマセヌガ、唯專任ノ先生ニ付キマシテハ、本年度ノ狀況ヲ考ヘマシテモ、青年學校教員養成所ヲ出ラレマシタ人ノ初任給ハ、國民學校ノ先生ノ初任給ヨリモ多少良イノデアリマス、尙其ノ上ニ今回青年學校教育費ノ國庫負擔ニ伴ヒマシテ、地方ニ於キマシテモソレニ伴ヒマシテ、相當額ノ分與稅が増加セラレルヤウナコトニ相成ツテ居リマスノデ、關係方面ト折衝致シマシテ、出來ルダケ待遇ヲ良ク致シマシテ、今直チニトハ申シ兼ネマスケレドモ、中等學校ノ先生ニ成ベク早ク近付クヤウニシタイ、斯様ニ考ヘマシテ現在努力ヲ致シテ居リマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

ヲセラレテ居ツテ國民學校ノ先生ノ兼ネテ
居ルヤウナ所ハ別デアリマスガ、獨立校舎
ヲ持ツテ、專任教員ガ専心的ニヤツテ居ル青年
年學校ノ職員ノ勞ト云フモノハ非常ニ多イ、
ソレニ對シテ今ノ俸給ト待遇トガ副ハント
云フコトガ一ツト、ソレカラモウ一ツハ應
召ノ爲ニ非常ニ缺員ガ多クテ困ツテ居ルノ
デアリマスガ、是等ニ付テハ、今ノ俸給ハ
別ト致シマシテモ、何トカ精神的ニモ、奏
任待遇ニスルトカ、或ハ校長ノ如キデモ三
等マデスルトカ、何トカサウ云フ優遇ノ方
法ガ欲シイ思フガ、是等ニ付テノ御意見ヲ
承リタイト思ヒマス

軍人ニ——決シテ將校ヲ望ム譯デハナイ、下士官程度ノ人デ宜イガ、之ヲ軍隊ノ方力ヲ現役ヲ廻ハシテ賞フヤウナ風ニ、何ト力文部省デ考ヘテ戴ケヌモノカ、ソレ等ニ付テノ御考ヘガアリマシタラ承リタイ○阿原政府委員 先程御話ノアリマシタヤウニ、最近私立ノ青年學校ガ段々數ヲ増シテ參リマシテ、其ノ爲ニ公立青年學校ニ影響ヲ與ヘテ居ル、隨ヒマシテ指導員ナドニ付立青年學校ノ方ニ參ルヤウナコトモ、相當アルノデヤナイカト考ヘテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ、青年學校ノ職員ト同様ニ、青年學校ノ指導員ノ手當ニ付キマシテモ十分ニ考慮致シマシテ、指導員ガ專心此ノ仕事ニ携ハリ得ルヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第アリマス

○樋口委員 男子ノ必要ニ伴ツテ、女子ノ青年教育モ極メテ必要ニナツテ居リマスガ、前々カラ私ハ主張スルノデアルガ、未ダ實現ヲ見マセヌガ、女子青年學校ノ義務制ト云フノハ、一體本省ノ方ノ御考ヘハドノ程度マデ進ンデ居リマスカ、尙青年學校ノ普通科ト云フコトニ付テノ今後ノ見透シヲ伺ヒタ

○阿原政府委員 青年學校ニ於キマスル女子ノ義務制ノ問題デゴザイマスルガ、是ハ私共ノ理想カラ申シマシテモ、當然女子ヲノ状態ハ、男子ノ就業ヲ禁止セラレマシタ職制ニシナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ義務制ニシナケレバナラヌ、ソレニ代ルベキモノハ女子デアルト云フコトニナリマシテ、居リマス、併シナガラ御承知ノヤウニ現在

○櫻口委員　此ノ青年學校ノ普通科制度ノコトデアリマス、昨日多田委員カラモ話ガアツタヤウニ聞キマシタガ、一體國民學校ノ高等科ノ義務制ガ延期セラレタト云フコトニナツテ、今話ガ少シ停頓シタ形ニナリマシタガ、晝間通年制ノ普通科ヲ持ツテ居ル學校ハ、高等科ノ義務制ニセラレタガ爲ニ非常ニ困ツタ、是ガ延期ニナツタト云フ事柄ニ付テ、サウ云フ問題ガ少シ停頓シタ形デアリマスルガ、元來十三、十四歳ト云フノハ既ニ青年ノ初期デアル、心身共ニ青年ト言ヒ得レルモノデアルカラ、是等ノ高等科ト云フモノヲ全ク青年ノ基礎教育ノ方へ廻ハスト云フコトガ、私共多年ノ主張デアリマスガ、遺憾ナガラ教育審議會ニ於テ再び元ヘ戻サレルヤウナ御決議ニナツタコトハ、地方ニ於ケル實地ニ暗イ結果、ツイ高等科ヲ併置スルトカ、或ハ普通科ハ廢止スルト云フヤウナ、全ク逆轉シタヤウナコトニ相成ツタ儘今日ニナツテ居リマスガ、今ヤ適齡モ一年繰下グラルト云フヤウニナツテ來マシテ、青年教育ノ必要ハ極メテ重要性ヲ加ヘテ居ル、其ノ時ニ於ケル今ノ袋教育ヲアル初等科六年ヲ卒ヘ、サウシテアト二年ノ高等科、之ヲ青年學校ノ普通科ト云フ方ヘ廻ハシタ方ガ、餘程實際ノ青年教育ヲスル上ニ於テ便宜デアリ、且又是等ノモノハドスラカト云ヘバ、六年デ一ハ上級學校へ行

キ、一ハ尙留マツテ後二年同じ一年生ノ子供ト一緒ニ、總テノ朝會訓辭ヲ受ケテ居ルト云フ心持カラ行キマシテモ、之ヲ青年學校ノ普通科ノ方へ行クトスレバ、心持デモ先テ、又青年學校へ入レマスレバ、其ノ上ハ二十歳マデノ者ガ居リマスルニ依ツテ、一ツノ柔道劍道ヲヤルト云ツテモ、ソレ等ノ普通科ノ者ハ是等ノ上級生ヲ持ツテ居リマスダケニ、非常ニ緊張シテ居ルノデゴザイマス、斯ウ云フ點カラ見マシテモ、今ノ高等科デアル二年ハ、ドウシテモ青年教育ノ基礎教育トシテ之ヲ合同教育トシテ行クコトガ、彼等ガ卒業致シマシタ後ニ於テモ、地方自治ノ運營ニ於テモ、同ジ青年學校令ニ依ル一町村一校ノ獨立校舎ニ於テ仕立テ、行ク上カラ行キマシテモ、極メテ合理的ダト思フノデアリマスガ、當局ノ御意見ハ之ニ對シテ、時局青年ノ必要ヲ叫ブ時ニ當ツテ、何カ以前ト變ル御考ヘガアルカドウカ、伺ヒタイ

ノ實際ノ要求ニ副フヤウニ致シタイト考ヘ
テ居リマス

○権口委員 青年學校ノコトハ全ク必要ナ
ノニモ拘ラズ、ドウモ二次的ニ置カレル嫌
ヒガアリ、ソレガ青年教育ニ及ボス影響ト
云フモノモ少クナイト思フノデゴザイマシ
テ、ドウカ當局ノ御配意ニ依リマシテ、一
層青年學校教育ノ充實ノ爲ニ御努力ヲ願ヒ

タイト思フノデアリマス
次ニ御伺ヒ致シタインハ、戰意昂揚ト云
フコトガ昨日來色々各委員カラ御説明ガア
リマシタ、之ニ付テ私ハ國策ノ實行上ニ付
キマシテ、兒童ヲ通シテ戰意昂揚ト云ヒマ
スカ、總テノ國策ヲ遂行スル上ニハ、ソレ

方自治ノ運營ニ於テモ、同ジ青年學校令ニ依ル一町村一校ノ獨立校舎ニ於テ仕立テ、行ク上カラ行キマシテモ、極メテ合理的ダト思フノデアリマスガ、當局ノ御意見ハ之ニ對シテ、時局青年ノ必要ヲ叫ブ時ニ當ツテ、何カ以前ト變ル御考ヘガアルカドウカ、

○阿原政府委員 御承知ノヤウニ今回ノ教
育ノ非常措置ニ依リマシテ、高等科ノ義務
ガ一時延期サレマシテ、其ノ代リ青年學校
ノ普通科ノ義務制ヲ、從來通り續ケルト云
フコトニ相成ツタ譯デアリマス、現下ノ情
勢ニ於キマシテ、ソレガ最モ妥當デアルト
云フコトデ考ヘラレタノデアリマスルガ、
青年學校ノ普通科ノコトニ付キマシテハ、

高等科ノ義務制ガ進行スルニ從ヒマシテ無クナルト云フコトデ、一時懸念サレテ居ツタノデアリマスガ、今回從來通り是ガ存續スルコトニ相成リマシタノデ、青年學校ノ普通科ノ一切ノ教授訓練ニ於キマシテ、私共出來ルダケノ力ヲ致シテ、今回ノ非常措置

○ 横口委員 青年學校ノコトハ全ク必要ナ
ノニモ拘ラズ、ドウモニ次的ニ置カレル嫌
ヒガアリ、ソレガ青年教育ニ及ボス影響ト
云フモノモ少クナイト思フノデゴザイマシ
テ、ドウカ當局ノ御配意ニ依リマシテ、一
層青年學校教育ノ充實ノ爲ニ御努力ヲ願ヒ
タイト思フノデアリマス

次ニ御伺ヒ致シタインハ、戰意昂揚ト云
フコトガ昨日來色々各委員カラ御説明ガア
リマシタ、之ニ付テ私ハ國策ノ實行上ニ付
キマシテ、兒童ヲ通ジテ戰意昂揚ト云ヒマ
スカ、總テノ國策ヲ遂行スル上ニハ、ソレ
モ一ツノ有力ナル方法ダト考ヘテ居ルノデ
ゴザイマス、之ニ付テ、例ヘバ翼賛會ニ於
テ色々時局認識ヲ親ニ説クヨリ、國民學校
ノ校長ガ兒童ニ説イテ聞カセルコトノ方ガ、
場合ニ依ルト徹底ヲスルコトガ多イ、戰力
増強ト云フコトニ付キマシテモ、戰意昂揚
ニ付キマシテモ、國民學校ノ教育ノ上ニ、
之ヲ一ツノ方法トシテ用フル必要ガ大イニ
アルト思フノデアリマス、ソレニ付テ文部
省ハ一體國策實行ニ付テ、國民學校ノ教育
上、今ノ戰意昂揚トカ或ハ國策遂行ニ對シ
テ、兒童ヲ通ジテ且ツ家庭精神ニ及ボスト
云フコトニ付テノヤリ方ハ、ドウ云フ風ニ
現在ヤツテ見エルカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト
思ヒマス

○ 阿原政府委員 國民學校教育ニ於キマシ
テ、如何ニシテ戰意ノ昂揚ヲ圖ツテ居ルカ
ト云フ御尋ねゴザイマス、先般ノ教育ノ
非常措置ニ依リマシテ、國民學校ノ教科内
容ヲ改メマシテ、改善スベキモノハ改善致
シ、現在マデ實施ヲ見テ居ル譯デアリマス、

殊ニ精神訓練ノ徹底ト云フコトニ非常ニ重
キヲ置キマシテ、此ノ方面ニ對シテ十分ナ
ル努力ヲ致サセマスト共ニ、現下ノ時局ニ
鑑ミマシテ國防訓練ノ徹底、殊ニ女子ニ付
キマシテハ戰時救急看護、或ハ又育兒、保
健、斯ウ云フ方面ニ對シマシテ時間ヲ取リ
マシテ、十分ナル教育ヲセシメルヤウニ致
シテ居リマス

○緒口委員 私ノ伺フコトハサウ云フ要綱ニ付テ伺ツテ居ルノデハアリマセヌ、或ハ通牒トカ何トカ行ツテ居ルカドウカ知ラヌガ、例ヘテ言ヒマスト、此ノ頃東京ノ街ヲ朝早ク歩キマスト、國民學校生徒ガ寒中ノ寒稽古ノ代リダト思ヒマスガ、或ハ上衣ヲ

取り、或ハ鉢巻ヲシテ駆足運動ヲ致シテ居ル、是等ハ結構ナ方法ト看做シテ宜シトイ思ヒマス、斯様ナルコトハ既ニ農村ヤ田舎ニ於キマシテハ、此ノ時局ノ始マル當時カラヤツテ居ルコトデアリマスケレドモ、遲蔣キナガラヤルト云フコトハ惡イコトデハナイケレドモ、ソレナラバ文部省ハナゼ

全國一齊ニ之ヲ指揮セラレヌカ、或ル學校ニ與ヘル感化、及ビ父兄ニ及ボス效果ガ非常ニ違フト思フノデス、若シ夫レ寒稽古トシテア、云フコトガ宜イト云フナラバ、ナゼ文部省ハ全國ノ生徒ニ齊シク之ヲヤラセヌカ、又食糧増產トカ云フコトニ付キマシテモ、ドノ程度ニ文部省ハ各學校ニ指揮ヲ

致シテ居ルカ、此ノ點ヲ伺ヒタインデゴザ
イマス
○藤野政府委員 冬季ノ鍛錬ナドニ付キマ
シテ、全國一齊ニ行フベキデアルト云フ御
意見ノヤウニ拜承致シマシタ、學校ハ冬季
鍛錬期間ハ大體ニ於テ一齊ニヤツテ居リマ

スノデ、唯學校ニ依リマシテ街頭ニ駆足ヲ致シマスモノ、或ハ校内ノ體操、其ノ他ソレゾレ學校ノ位置、所在其ノ外ノ事情ニ依ル計畫ヲ廻ラシテ居ルコト存ジテ居リマス、尙又食糧ノ増産ニ對シマスル本省カラノ指示ガドノ程度ニ行ツテ居ルカト云フコトデゴザイマスガ、食糧増産ニ付キマシテハ、關係ノ農商省ト絶エズ連繫ヲ執ツテ居リマシテ、御承知ヲ戴イテ居リマスル通り、第一次及ビ第二次食糧増産ノ緊急對策が決定サレマンシタ、第一次、第二次ソレヽ＼學徒ノ勤勞ニ適スル仕事ノ內容ト云フモノハ、多少趣ガ違ツテ居ルコトハ御承知ノ通リデアリマスルガ、是等ニ付キマシテソレヽ＼農商省ト連絡ヲ執リマシテ、相當實際ノ編成、又就勞ニ當ツテノ微細ナル注意其ノ他ニ付テ、兩省カラソレヽ＼關係地方長官ニ對シテ、詳細ナル指示ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、マダ其ノ結果ガ如何様ニ展開サレテ居ルカト云フ點ニ付テ、十分ノ結果ヲ得テ居リマセヌガ、此ノ點ハ今後十分留意致シマシテ、所期ノ效果ヲ擧ゲルヤウニ致シタイ者ヘデアリマス

程校内デヤルノハアルカモ知レヌガ、ナゼ鉢巻デヤルナラバ之ヲ一齊ニ全都市ノ生徒ヲシテヤラセナイカ、之ヲ指揮セラレルナラバ、其ノ兒童ノ心身ヲ鍛錬スルノミナラズ、ソレガ爲ニ市中ノ人達一般ノ意氣ト元氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、然ルニ或ル學校ハヤルガ或ハ學校ハ校内デヤル、或ル學校ハヤラヌ、ソンナコトデナク一億一心、一國一家協力スルト云フ趣旨デ行ク、何デモ全國的ニ一齊ニヤラセル、斯ウ云フ指導ガナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、其ノ校長ニ任シテ置ク、成程校長ニ依ツテハヤリマスガ、ヤラヌ校長モアル、今日ハ區々ナル力ハ何ニモナリマセヌ、一國ヲ擧ゲテヤルト云フコトニナツデトヲ言フノデハナイノデゴザイマス、勿論農商省ノ方ハ労力補給ト致シマシテモ、肥料對策ト致シマシテモ、是ハ勿論文部省ヘ此ノ食糧ノ窮迫シタル現狀ニ鑑ミテ、食糧増産ヲ教育ニ應用シテ、ソレガ戰意ノ昂揚トナリ、戰力ノ増強トナルト云フ行キ方ニ付テ、ドウ指示シテ居ルカト云フコトデアリマス、例ヘテ言ヒマスナラバ、何等ノ指揮實ニ我々ノ感心スルヤウナ工夫ヲ凝ラシテ、今言ツタヤウニ戰意昂揚ヲヤツテ居リマス、是ハ文部省モ分ツテ居ル、況ヤ縣廳ナダモ、何處ノ學校ガ良イ位ノコトハ分ツテ

居ル、其ノ學校一ツニヤラセテドレ程良カズ、ソレガ爲ニ市中ノ人達一般ノ意氣ト元氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、此ノ戰爭ニ勝タンナラル、斯ウ云フナラバ、之ヲ全國ニ一齊ニヤラセス、足ラヌノデゴザイマシテ、何トシテモ良氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、然ルニ或ル學校ハヤルガ或ハ學校ハ校内デヤル、或ル學校ハヤラヌ、ソンナコトデナク一億一心、一國一家協力スルト云フ趣旨デ行ク、何デモ全國的ニ一齊ニヤラセル、斯ウ云フ指導ガナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、其ノ校長ニ任シテ置ク、成程校長ニ依ツテハヤリマスガ、ヤラヌ校長モアル、今日ハ區々ナル力ハ何ニモナリマセヌ、一國ヲ擧ゲテヤルト云フコトニナツデトヲ言フノデハナイノデゴザイマス、勿論農商省ノ方ハ労力補給ト致シマシテモ、肥料對策ト致シマシテモ、是ハ勿論文部省ヘ此ノ食糧ノ窮迫シタル現狀ニ鑑ミテ、食糧増産ヲ教育ニ應用シテ、ソレガ戰意ノ昂揚トナリ、戰力ノ増強トナルト云フ行キ方ニ付テ、ドウ指示シテ居ルカト云フコトデアリマス、例ヘテ言ヒマスナラバ、何等ノ指揮實ニ我々ノ感心スルヤウナ工夫ヲ凝ラシテ、今言ツタヤウニ戰意昂揚ヲヤツテ居リマス、是ハ文部省モ分ツテ居ル、況ヤ縣廳ナダモ、何處ノ學校ガ良イ位ノコトハ分ツテ

居ル、其ノ學校一ツニヤラセテドレ程良カズ、ソレガ爲ニ市中ノ人達一般ノ意氣ト元氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、此ノ戰爭ニ勝タンナラル、斯ウ云フナラバ、之ヲ全國ニ一齊ニヤラセス、足ラヌノデゴザイマシテ、何トシテモ良氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、然ルニ或ル學校ハヤルガ或ハ學校ハ校内デヤル、或ル學校ハヤラヌ、ソンナコトデナク一億一心、一國一家協力スルト云フ趣旨デ行ク、何デモ全國的ニ一齊ニヤラセル、斯ウ云フ指導ガナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、其ノ校長ニ任シテ置ク、成程校長ニ依ツテハヤリマスガ、ヤラヌ校長モアル、今日ハ區々ナル力ハ何ニモナリマセヌ、一國ヲ擧ゲテヤルト云フコトニナツデトヲ言フノデハナイノデゴザイマス、勿論農商省ノ方ハ労力補給ト致シマシテモ、肥料對策ト致シマシテモ、是ハ勿論文部省ヘ此ノ食糧ノ窮迫シタル現狀ニ鑑ミテ、食糧増産ヲ教育ニ應用シテ、ソレガ戰意ノ昂揚トナリ、戰力ノ増強トナルト云フ行キ方ニ付テ、ドウ指示シテ居ルカト云フコトデアリマス、例ヘテ言ヒマスナラバ、何等ノ指揮實ニ我々ノ感心スルヤウナ工夫ヲ凝ラシテ、今言ツタヤウニ戰意昂揚ヲヤツテ居リマス、是ハ文部省モ分ツテ居ル、況ヤ縣廳ナダモ、何處ノ學校ガ良イ位ノコトハ分ツテ

居ル、其ノ學校一ツニヤラセテドレ程良カズ、ソレガ爲ニ市中ノ人達一般ノ意氣ト元氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、此ノ戰爭ニ勝タンナラル、斯ウ云フナラバ、之ヲ全國ニ一齊ニヤラセス、足ラヌノデゴザイマシテ、何トシテモ良氣ニ及ボス影響ハ、非常ニ效果的ダト思フ、然ルニ或ル學校ハヤルガ或ハ學校ハ校内デヤル、或ル學校ハヤラヌ、ソンナコトデナク一億一心、一國一家協力スルト云フ趣旨デ行ク、何デモ全國的ニ一齊ニヤラセル、斯ウ云フ指導ガナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、其ノ校長ニ任シテ置ク、成程校長ニ依ツテハヤリマスガ、ヤラヌ校長モアル、今日ハ區々ナル力ハ何ニモナリマセヌ、一國ヲ擧ゲテヤルト云フコトニナツデトヲ言フノデハナイノデゴザイマス、勿論農商省ノ方ハ労力補給ト致シマシテモ、肥料對策ト致シマシテモ、是ハ勿論文部省ヘ此ノ食糧ノ窮迫シタル現狀ニ鑑ミテ、食糧増産ヲ教育ニ應用シテ、ソレガ戰意ノ昂揚トナリ、戰力ノ増強トナルト云フ行キ方ニ付テ、ドウ指示シテ居ルカト云フコトデアリマス、例ヘテ言ヒマスナラバ、何等ノ指揮實ニ我々ノ感心スルヤウナ工夫ヲ凝ラシテ、今言ツタヤウニ戰意昂揚ヲヤツテ居リマス、是ハ文部省モ分ツテ居ル、況ヤ縣廳ナダモ、何處ノ學校ガ良イ位ノコトハ分ツテ

産、空閑地ヲ利用シテヤレト云フヤウナ言
ヒ方デナク、出來ルダケ之ヲ教育ニ資スル、
假令一坪、二坪ノ土地ト雖モ、自分ノモノ
トシテ之ヲ肥培管理サセル所ニ教育ノ效果
ガアルモノト私共思フノデゴザイマシテ、
唯文部省ガ食糧増産ニ付テ空閑地利用トカ
ドウトカ云フヤウナ漫然トシタコトデナク、世
間ノ多クノ學校ノ中ニハ、實ニ感心スベキヤ
リ方ヲシテ居ル學校ガアルノデアリマス、サ
ウシテ今申スヤウニ一ハ教育ノ爲ニ、一ハ
食糧増産ノ爲ニ、此ノ銃後ノ全國民ガ國民
學校ノ生徒ニ至ルマデ一致團結ヲシテ、茲
於テ戰意昂揚、戰力増強ニ資スルコトガ多
大デアルト思フノデゴザイマス、ドウカ此
ノ意味ニ於キマシテ、文部省ニ於キマシテ
ハ十分此ノ點ニ御考慮下サイマシテ、折角
御努力アランコトヲ切ニ御願ヒ致シマス
○岡部國務大臣 只今ノ権口君ノ御意見、
謹シテ拜聽致シマス、殊ニ守山青年學校ヲ
熱心ニ御經營ニナツテ居ル御體驗カラノ仰
セハ、我々トシテモ非常ニ参考ニナル所ガ
アルノデアリマス、實際多數ノ國民學校生
徒、兒童ガ少シズ、デモサウ云フコトヲヤ
ルヤウニナリマスレバ、其ノ總計ト云フモ
ノハ洵ニ偉大ナルモノガアルノデアリマス、
又ソレハ教育上ニモ、精神上ニモ非常ニ好
イ影響ガアルコトデアリマスルノデ、努メ
テ今ノ御趣意ニ副フヤウニ善處シタイト者
ヘテ居リマス、唯餘リニ兒童ヲ國策ノ色々
ナ面ニ利用スルト云フヤウナ考ヘデ、方々
カラ色々ノ注文ガ殺到シテ來ルト云フヤ
ナコトハ、是ハ又教育上カラモ考ヘナケレ
トハ成ベク敏活ニ實踐ニ移シテ行キタイト、

○小柳委員長 本日ハ是デ散會致シマス、
明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス
午後五時三十分散會

私ハ今伺ヒナガラ痛感シテ居ル次第デアリ

マス、一寸御答へ申上ガマス

○小柳委員長 本日ハ是デ散會致シマス、

明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

昭和十九年一月二十六日印刷

昭和十九年一月二十七日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局